



地方独立行政法人
神奈川県立病院機構
Kanagawa Prefectural Hospital Organization

令和4年度

神奈川県立

足柄上病院年報

令和5年10月

足柄上病院の病院理念

- 1 「あ」：安全で安心な医療を提供します。
医療事故防止、診療情報の提供
- 1 「し」：社会の要請を担う政策医療を展開します。
救急医療、小児医療、HIVを含む感染症医療
- 1 「か」：患者中心の医療を実践します。
インフォームド・コンセントの徹底、患者満足度の高い医療、患者の権利擁護
- 1 「み」：魅力ある自立した病院を目指します。
患者さんにとっても、医療従事者にとっても経営的にも、環境面でも

患者権利章典

医療は誰の為にあるのか、何の為にあるのかを深く認識し、常に患者さんサイドに立った医療の実践を目指して、患者さんの権利に関して県立足柄上病院は次のことがらを大切に考え行動します。

1 平等で公正な医療を受ける権利

患者さんは医療を受けるにあたり、人格、価値観、人生観、死生観が尊重され、差別なしに良質な医療を受ける権利があります。患者さんは人権、国籍、信条、宗教、社会的地位等を問わず、平等で公正な医療を受ける権利があります。

2 選択の自由の権利

患者さんはいずれの医療機関でも保健サービス機関でも自由に選択し、又変更する権利があります。患者さんは、いかなる治療段階でもセカンド・オピニオン(他の医師の意見)を受ける権利があります。

3 自己決定権

患者さんは誰でも十分なインフォームド・コンセントの後に、自分の受ける全ての医療に関し、選択の自由(インフォームド・チョイス)が保障され自分で決定する権利があります。

4 プライバシーの保護を受ける権利

患者さんは一人の人間としてその人間が尊重され、個人情報・秘密が保持され、その人の私生活がみだりに第三者にさらされず乱されない権利があります。

5 情報を得る権利

患者さんは自分の医療上のいかなる情報も受ける権利、健康状態に関し十分な説明を受ける権利があります。

6 健康教育を受ける権利

患者さんは疾病やその治療法、保健、予防等について学習する権利があります。

7 医療参加の権利

医療は患者さんと医療提供者とが信頼関係に基づき協力して作り上げていくものです。患者さんは誰でも最適な医療が実践されるよう主体的に医療に参加する権利があります。

8 どんな状況下でも、適切な判断の下に意思が尊重され支援される権利

最善の努力をしても時として病気が進展して治癒が期待できない状況下となることがあります。そのような場合、患者さんの意思と最良のQORを得る努力が尊重され、強く支援される権利があります。

目 次

第1章 病院の概況

1	位置等	1
	(1) 位置	1
	(2) 県の人口と世帯数	2
	(3) 神奈川県立病院一覧	3
2	沿革等	4
	(1) 沿革	4
	(2) 各種学会認定状況	5
	(3) 承認事項等	5
3	機構	9
	(1) 組織	9
	(2) 職種別配置表	10
	(3) 院内各種会議	11
4	令和4年度の職員の状況	12
	(1) 年度当初現員数	12
	(2) 病床100床当たりの部門別職員数	12
	(3) 部門別1人1日平均取扱患者数	13
5	診療体制	14
	(1) 開設の許可・承認等	14
	(2) 診療体制	15
	(3) 使用料及び手数料(中期計画第9)	15
6	配置図	16
7	施設の概況	17
	(1) 土地	17
	(2) 建物	17
	(3) 設備	18

第2章 経理の状況

(1)	収益・費用の構成	22
(2)	収益	23
(3)	費用	23
(4)	経営分析状況	24

第3章 患者の概況

(1) 年齢別患者数	25
(2) 地域別患者数	26
(3) 診療科別患者数	27
(4) 診療科別入院・外来患者及び収益の状況	28
(5) 診療科別月別患者数	31
(6) 病棟別患者数の状況	33
(7) 稼働状況	33
(8) 救急患者取扱状況	34
(9) 年度別に見た診療科別救急患者	34
(10) 年度別に見た事由別救急患者	34
(11) 患者死亡件数	34

第4章 業務の状況

1 栄養管理科業務	35
(1) 病棟別栄養アセスメント結果	35
(2) 入院前の栄養評価	35
(3) 栄養相談	35
(4) 給食実施状況	36
(5) 食種別構成比率	36
2 手術	37
(1) 総手術件数	37
(2) 麻酔種類別手術件数	37
(3) 各診療科手術件数（各診療科集計）	38
3 内視鏡	41
(1) 内視鏡検査件数	41
(2) 内視鏡処置件数	41
(3) 泌尿器科検査件数	41
4 リハビリテーション科業務	42
(1) ア 診療科別実数	42
イ 令和4年度診療科別実数割合	43
(2) 訓練業務の推移（延件数・単位）	43
(3) 実習生受入状況	44

5	放射線技術科業務	45
	(1) 月別X線撮影実績(人数及び件数)	45
	(2) X線撮影実績(人数及び件数)	47
	(3) 時間外救急実績(人数及び件数)	47
6	検査技術科業務	48
	(1) 臨床検査件数(大分類)	48
	(2) 緊急検査(土日祝日・時間外)件数	48
	(3) 委託	48
	(4) 血液製剤使用量	48
	(5) 院内研修等	48
	(6) 実習生受入状況	48
	(7) 月別臨床検査数	49
7	薬剤科業務	51
	(1) 処方箋発行状況	51
	(2) 薬効別使用状況	51
	(3) 製剤数	51
	(4) 麻薬使用量(麻薬年間届の数量)	52
	(5) 注射薬	53
	(6) 採用品目数	53
	(7) 後発品移行状況(後発品採用品目数)	53
	(8) 医薬品情報(DI)業務	53
	(9) 薬剤管理指導業務	53
	(10) 薬剤管理指導・関連業務収益	54
	(11) 無菌製剤業務(抗がん剤混合等)	54
	(12) 実習生受入状況	54
8	地域医療センター業務	55
	【地域医療連携室】	55
	1) 地域医療連携室業務実績の推移と地域活動の状況	55
	2) 診療科別紹介患者(受け)件数	57
	3) 診療科別紹介患者(出)件数	57
	4) 診療科別紹介患者(受け)報告率	57
	5) 紹介率の推移	58
	6) 逆紹介率の推移	58
	7) 紹介患者(受け)年齢別件数	58
	8) 紹介患者(受け)地域別件数	58
	9) 相談依頼受付状況	59
	10) 患者サポート相談窓口の活動状況	60
	【入退院支援センター】	62
	【在宅療養支援部門】	65
	【救命救急部門】	65

9	看護局業務	66
	1) 看護局ミッション	66
	2) 看護局ビジョン	66
	3) 令和4年度看護局目標	66
	4) 令和4年度看護局目標評価	66
	(1) 安全で安心な看護の提供	66
	(2) 円滑な病床管理	67
	(3) 教育体制の充実	67
	(4) 魅力ある職場環境づくり	67
	5) 令和4年度研修・実習等実績	68
	院内研修実績	68
	特定行為研修	69
	学会参加実績	69
	院外研修参加実績	70
	施設見学等実績	72
	かもめのたまご計画(就職前支援)開催実績	73
	院内行事開催実績	73
	看護学実習受入実績	75
10	助産関連業務	76
11	各種活動報告	77
	1) 感染管理室とチームの活動報告	77
	2) 医療安全推進活動報告	79
	3) クリニカルパス検討会議	81
	4) 災害医療対策室	82
	5) 褥瘡対策会議	82
	6) 栄養サポートチーム (NST) 活動状況	83
	7) ボランティア活動報告	84
	8) 臨床病理検討会 (CPC)	84
	9) 「医学講座」・「出前講座」	84
第5章	研究等	85

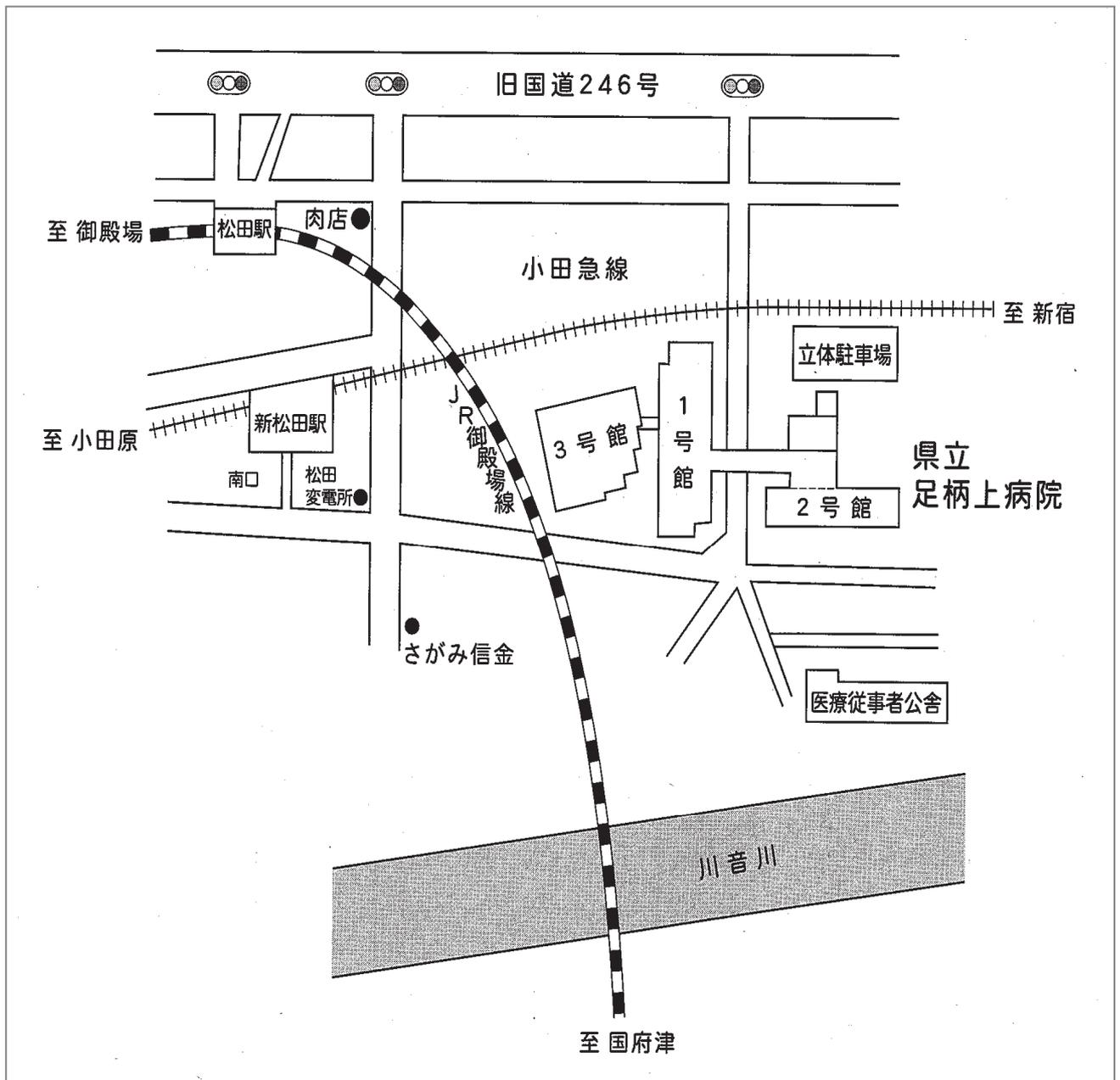
第1章 病院の概況

1 位置等

(1) 位置

足柄上病院は県西地域に位置し、西に富士山を仰ぎ、箱根外輪山から丹沢連峰に連なる美しいやまなみに抱かれ、川音川の流れ近くにあります。

当地は温暖で、みかんやお茶などの産地として知られ、また、小田急線とJR御殿場線が交差しており、当病院は両線の駅からいずれも徒歩10分以内という便利なところにあります。



- 1 小田急線「新松田駅」下車徒歩5分
- 2 JR御殿場線「松田駅」下車徒歩10分

(2) 県の人口と世帯数

市区町村	令和4年4月1日(A)			令和3年4月1日(B)			比較増減(A-B)		
	世帯数	人口	1世帯当たり人員数	世帯数	人口	1世帯当たり人員数	世帯数	人口	1世帯当たり人員数
県計	4,281,724	9,221,129	2.15	4,250,059	9,232,623	2.17	31,665	-11,494	-0.02
市部計	4,159,622	8,934,727	2.15	4,128,670	8,944,483	2.17	30,952	-9,756	-0.02
郡部計	122,102	286,402	2.35	121,389	288,140	2.37	713	-1,738	-0.02
横浜市	1,772,142	3,768,363	2.13	1,762,612	3,775,319	2.14	9,530	-6,956	-0.01
川崎市	758,750	1,538,721	2.03	753,280	1,539,127	2.04	5,470	-406	-0.01
相模原市	339,028	725,369	2.14	335,237	725,132	2.16	3,791	237	-0.02
横須賀市	165,629	380,492	2.30	165,560	384,846	2.32	69	-4,354	-0.02
平塚市	113,763	257,274	2.26	112,905	258,075	2.29	858	-801	-0.03
鎌倉市	76,673	172,669	2.25	76,080	172,694	2.27	593	-25	-0.02
藤沢市	198,213	441,547	2.23	195,389	438,968	2.25	2,824	2,579	-0.02
小田原市	83,180	187,510	2.25	82,454	188,375	2.28	726	-865	-0.03
茅ヶ崎市	104,898	243,670	2.32	103,179	242,371	2.35	1,719	1,299	-0.03
逗子市	25,159	56,823	2.26	25,000	57,055	2.28	159	-232	-0.02
三浦市	17,153	41,115	2.40	17,245	41,820	2.43	-92	-705	-0.03
秦野市	71,431	161,639	2.26	70,542	161,932	2.30	889	-293	-0.04
厚木市	102,284	223,506	2.19	101,165	223,724	2.21	1,119	-218	-0.02
大和市	113,254	241,565	2.13	111,819	240,244	2.15	1,435	1,321	-0.02
伊勢原市	45,881	101,119	2.20	45,566	101,381	2.22	315	-262	-0.02
海老名市	59,899	137,987	2.30	58,971	137,114	2.33	928	873	-0.03
座間市	60,893	131,976	2.17	60,544	132,308	2.19	349	-332	-0.02
南足柄市	16,382	40,172	2.45	16,270	40,520	2.49	112	-348	-0.04
綾瀬市	35,010	83,210	2.38	34,852	83,478	2.40	158	-268	-0.02
三浦郡葉山町	13,097	31,572	2.41	13,060	31,719	2.43	37	-147	-0.02
高座郡寒川町	20,272	48,528	2.39	20,037	48,459	2.42	235	69	-0.03
中郡	24,461	58,620	2.40	24,322	59,058	2.43	139	-438	-0.03
大磯町	12,829	31,392	2.45	12,756	31,617	2.48	73	-225	-0.03
二宮町	11,632	27,228	2.34	11,566	27,441	2.37	66	-213	-0.03
足柄上郡	25,886	64,802	2.50	25,653	65,141	2.54	233	-339	-0.04
中井町	3,413	9,064	2.66	3,414	9,204	2.70	-1	-140	-0.04
大井町	6,872	17,155	2.50	6,765	17,146	2.53	107	9	-0.03
松田町	4,539	10,543	2.32	4,537	10,680	2.35	2	-137	-0.03
山北町	3,933	9,502	2.42	3,934	9,679	2.46	-1	-177	-0.04
開成町	7,129	18,538	2.60	7,003	18,432	2.63	126	106	-0.03
足柄下郡	19,962	40,450	2.03	20,089	41,171	2.05	-127	-721	-0.02
箱根町	6,305	11,008	1.75	6,391	11,253	1.76	-86	-245	-0.01
真鶴町	2,937	6,522	2.22	2,956	6,666	2.26	-19	-144	-0.04
湯河原町	10,720	22,920	2.14	10,742	23,252	2.16	-22	-332	-0.02
愛甲郡	18,424	42,430	2.30	18,228	42,592	2.34	196	-162	-0.04
愛川町	17,294	39,443	2.28	17,101	39,565	2.31	193	-122	-0.03
清川村	1,130	2,987	2.64	1,127	3,027	2.69	3	-40	-0.05

(3) 神奈川県立病院一覧



地方独立行政法人神奈川県立病院機構県立病院

神奈川県健康医療局所管の
県立病院(指定管理施設)

- ① 足柄上病院 (松田町)
- ② こども医療センター (横浜市南区)
- ③ 精神医療センター (横浜市港南区)
- ④ がんセンター (横浜市旭区)
- ⑤ 循環器呼吸器病センター (横浜市金沢区)

- ⑥ 神奈川リハビリテーション病院 (厚木市)

足柄上地域医療関係施設数
(令和5年4月1日現在)

	病院	診療所	歯科診療所
南足柄市	2	20	18
中井町	1	4	6
大井町	1	8	7
松田町	1	8	5
山北町	0	4	3
開成町	1	13	9
総数	6	57	48

2 沿革等

(1) 沿革

昭和 20 年 10 月	日本医療団の設置(松田町惣領1191番地の1元旅館の建物を改造)
昭和 23 年 4 月	日本医療団設置の医療施設を同医療団解散に伴い県に移管
昭和 25 年 3 月	松田町惣領 315 番地に移転・新築
〃 4 月	県立足柄上病院として一般病床 22 床、伝染・結核病床 22 床、病床数 44 床をもって発足
昭和 27 年 3 月	第 1・第 2 病棟を新築、一般病床 43 床、伝染・結核病床 22 床、病床数 65 床
昭和 37 年 12 月	松田町松田惣領 866 番地の 1 (現在地)に移転・新築(本館 2 階建)病床数 80 床をもって開院
昭和 39 年 8 月	救急指定病院
昭和 41 年 3 月	2 号館病棟を増築。一般病床 120 床、伝染・結核病床 20 床、病床数 140 床
昭和 48 年 12 月	3 号館完成
昭和 50 年 1 月	総合病院として、稼動病床数 180 床をもって運営を開始
〃 5 月	3 号館 4 階西病棟 30 床を開床。稼動病床数 210 床
昭和 51 年 4 月	伝染病棟 10 床を開床。稼動病床数 220 床
昭和 52 年 1 月	3 号館 5 階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 260 床
昭和 53 年 5 月	3 号館 2 階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 300 床
平成元年 12 月	1 号館完成
平成 3 年 4 月	3 号館 3 階南病棟 40 床を開床。稼動病床数 340 床
平成 7 年 11 月	エイズの中心的受入病院
平成 10 年 3 月	災害拠点病院指定
平成 11 年 4 月	第二種感染症指定医療機関指定。感染症病床 4 床減、稼動病床数 336 床
〃 10 月	一般病床 30 床休床。稼動病床数 306 床
平成 13 年 3 月	新 3 号館完成
平成 15 年 2 月	駐車場完成
〃 11 月	臨床研修病院の指定
平成 17 年 4 月	リハビリテーション特例病床 40 床を廃止。稼動病床数 296 床
〃 8 月	病院機能評価(Ver・4)の認定
平成 20 年 4 月	一般病床 32 床休床。稼動病床数 264 床
平成 22 年 4 月	地方独立行政法人神奈川県立病院機構に移行
平成 28 年 10 月	3 号館 4 階 4 B 病棟 41 床を地域包括ケア病棟として開始
平成 29 年 12 月	3 号館 3 階 3 A 病棟地域包括ケア病棟 60 床、4 B 32 床休床

(2) 各種学会認定状況

認定・指定内容	指定年月日	認定施設番号
日本整形外科学会認定医制度研修施設	昭和58年 4月11日	第 0025号
日本眼科学会専門医制度研修施設	昭和59年 4月 1日	第 3917号
日本麻酔科学会認定病院	昭和60年 4月24日	第 369号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	昭和62年 1月30日	第860278号
日本内科学会認定医教育関連病院	平成17年 7月23日	第 992号
日本外科学会外科専門医制度修練施設	平成18年 1月 1日	第140119号
日本消化器外科学会専門医修練施設	平成18年 1月 1日	第14050号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	平成18年 1月 1日	第14072号
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	平成18年 5月 1日	第 1213号
日本がん治療認定機構認定研修施設	平成19年11月 1日	第 20423号
日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設	平成20年 4月 1日	第 1242号
日本神経学会専門医制度准教育施設	平成21年 4月 1日	第6188-0号
日本乳癌学会認定医専門医制度関連施設	平成22年 1月 1日	第3041-02号
日本高血圧学会専門医認定施設	平成22年 4月 1日	第 0385号
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設	平成24年12月 1日	第20120014号

(3) 承認事項等

昭和26年1月1日	生活保護法医療機関指定
10月9日	結核予防法医療機関指定
昭和37年12月1日	基準給食承認(食第174号)
	基準寝具設備承認(寝第85号)
	健保、国保、保健医療機関指定(足上医第50号)
昭和38年1月1日	基準看護承認特2(病看87号)
昭和39年8月7日	救急病院指定(特2)
昭和41年11月11日	養育医療機関指定
昭和45年4月1日	原子爆弾被爆者等健康診断委託契約
昭和49年10月1日	基準看護承認(特2変更)
昭和50年4月1日	総合病院の名称使用承認
昭和51年4月1日	助産施設設置承認
昭和54年7月1日	運動療法等の施設基準に係わる承認(運第39号)
昭和56年8月1日	重症者看護及び重症者の収容の基準実施承認(重収第3号)
昭和63年4月1日	基準看護承認 特3(棟看13号)

平成元年9月1日	基準看護承認（特3変更） 優生保護法第14条による指定医師の指定
平成3年4月1日	基準看護承認（特2変更） 一般病棟40床増床 重症者の収容の実施施設基準（内容の変更） 個室13床 2人室2床
平成3年12月1日	作業療法の実施承認（作第48号）
平成4年1月1日	投薬の実施承認（薬第19号）
平成4年4月1日	基準看護承認（内容変更） 特3類7病棟、特2類1病棟（3南病棟）
平成6年10月1日	新看護の届出
平成7年11月16日	エイズの中心的受入病院
平成11年4月1日	第二種感染症指定医療機関指定
平成13年3月13日	診療用放射性同位元素設置届
平成15年3月	I S O 1 4 0 0 1 認証取得
平成15年11月19日	臨床研修病院指定
平成17年8月	病院機能評価の認定
平成22年4月1日	地方独立行政法人神奈川県立病院機構への移行 開設許可 保険医療機関指定（足上医第150号） 労災保険指定医療機関指定（1410181号） 救急病院等の指定 災害医療拠点病院の指定 自立支援医療機関（育成医療、更生医療、精神通院医療）指定 D P C 対象病院に認定
平成25年2月6日	神奈川DMA T 指定病院の指定
平成31年4月1日	神奈川県難病医療支援病院の指定
令和2年4月1日	新型コロナウイルス感染症「神奈川モデル」重点医療機関に指定
令和3年3月26日	地域医療支援病院の承認
令和4年4月1日	内視鏡センター開設 人工関節センター開設

施設基準届出項目一覧

令和5年3月31日現在

【基本診療料の施設基準】

歯科初診料注1にかかる施設基準
一般病棟入院基本料 急性期一般入院料1
超急性期脳卒中加入算
救急医療管理加算
診療録管理体制加算2
医師事務作業補助体制加算2(100対1)
急性期看護補助体制加算25対1(5割以上)
看護職員夜間配置加算12対1
療養環境加算
重症者等療養環境特別加算
医療安全対策加算1/医療安全対策地域連携加算1
感染防止対策加算1 /指導強化加算/地域連携加算/抗菌薬適正使用支援加算
患者サポート体制充実加算
褥瘡ハイリスク患者ケア加算
地域医療体制確保加算
後発医薬品使用体制加算1
病棟薬剤業務実施加算1
データ提出加算2イ
入退院支援加算1/地域連携診療計画加算/入院時支援加算
認知症ケア加算1
せん妄ハイリスク患者ケア加算
精神疾患診療体制加算
ハイケアユニット入院医療管理料1
地域包括ケア病棟入院料2
排尿自立支援加算
看護職員処遇改善評価料

【特掲診療料の施設基準】

ウイルス疾患指導料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
糖尿病合併症管理料	食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)
がん性疼痛緩和指導管理料	内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん患者指導管理料イ	胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん患者指導管理料ロ	小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
院内トリアージ実施料	結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
救急搬送看護体制加算1	腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
ニコチン依存症管理料	尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
肝炎インターフェロン治療計画料	膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
薬剤管理指導料	膣腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
在宅患者訪問看護指導料	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
在宅療養後方支援病院	バルーン閉鎖下逆行性経静脈的塞栓術
検体検査管理加算(Ⅰ)	体外衝撃波胆石破砕術
検体検査管理加算(Ⅳ)	体外衝撃波膀胱石破砕術
時間内歩行試験	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
ヘッドアップティルト試験	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
神経学的検査	医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術(胃瘻造設術、経皮的内視鏡下及び腹腔鏡下胃瘻造設術)
CT透視下気管支鏡検査加算	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
画像診断管理加算1	輸血管理料2
CT撮影及びMRI撮影	輸血適正使用加算
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
外来化学療法加算1	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
無菌製剤処理料	麻酔管理料(Ⅰ)
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)	テレパノロジーによる術中迅速病理組織標本作成
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	二次性骨折予防継続管理料
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	外来腫瘍化学療法診療料1
がん患者リハビリテーション料	連携充実加算(外来腫瘍化学療法診療料)
認知療法・認知行動療法2	ハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	膀胱水圧拡張術
乳がんセンチネルリンパ節加算2	
在宅患者訪問看護・指導料注16に規定する専門管理加算	
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算	

【その他の施設基準】

■地域医療支援病因入院診療加算

■臨床研修病院入院診療加算(1基幹型)

■入院時食事療養

入院時食事療養(Ⅰ)

■保険外併用療養費(選定療養)

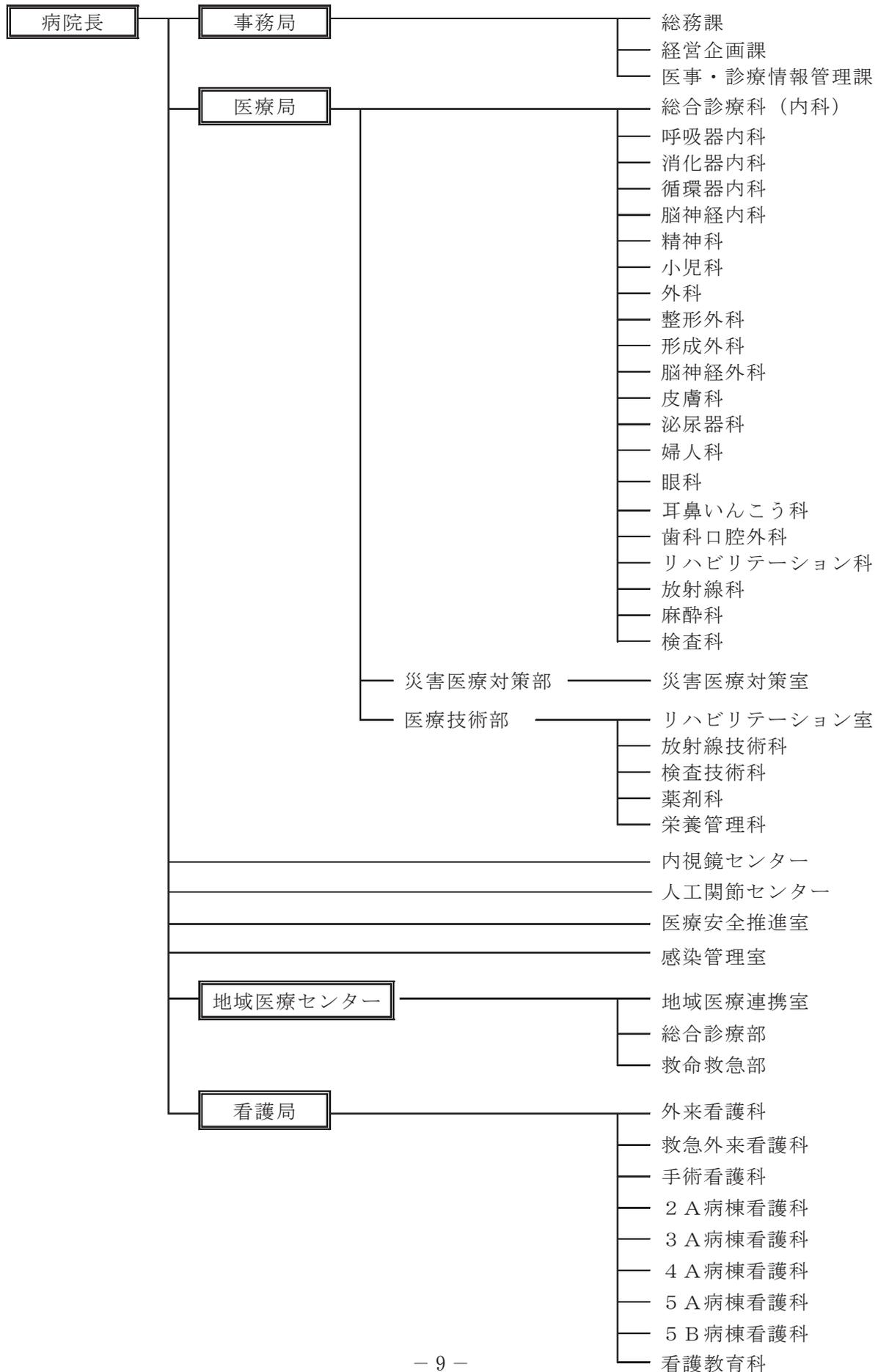
地域医療支援病院における初診・再診に関する選定療養費

特別の療養環境の提供(室料差額)

180日を超える入院の特定療養費

3 機 構

(1) 組 織



(2) 職種別配置表

令和5年4月1日現在

組織	職種	総数		一般事務職	福祉職	医師	薬剤師	診療放射線技師	臨床検査技師	栄養士	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	看護職	看護補助	電話交換職	自動車運転員	病棟技能職	
		数	契約兼務																
	病院長	1				1													
	副院長 (兼医療局長)	1				1													
	副院長 (兼看護局長)	1												1					
事務局	事務局長	1		1															
	副事務局長	1		1															
	総務課	6 (2)		4 (2)												1	1		
	経営企画課	8 (1)		8 (1)															
	医事・診療情報管理課	7 (2)		7 (2)															
医療局	総合診療科(内科)	3				3													
	呼吸器内科	1				1													
	消化器内科	6	<1>			6<1>													
	循環器内科	2				2													
	脳神経内科	1				1													
	精神科																		
	小児科	1				1													
	外科	6				6													
	整形外科	4	<1>			4<1>													
	形成外科																		
	脳神経外科	2				2													
	皮膚科	1				1													
	泌尿器科	3				3													
	産婦人科																		
	眼科	2				1							1						
	耳鼻いんこう科																		
	歯科口腔外科																		
	リハビリテーション科																		
	放射線科	1				1													
	麻酔科	2				2													
	検査科	1				1													
		災害医療対策部																	
		災害医療対策室	1				1												
	医療技術部																		
	リハビリテーション室	12	<1>			<1>					10	2							
	放射線技術科	14						14											
	検査技術科	16							16										
	薬剤科	19					19												
	栄養管理科	2 (1)								2 (1)									
	内視鏡センター	1				1													
	人工関節センター	1				1													
	医療安全推進室	1	<1>			<1>								1					
	感染管理室	1	<1>			<1>								1					
	地域医療センター																		
	地域医療連携室	10 (3)	<1>	1 (1)	1 (1)	<1>								8					
	総合診療部																		
	救命救急部		<1>			<1>													
看護局	副看護局長	2												2					
	外来	8	<1>											8 <1>					
	救急外来	21 (1)												21 (1)					
	手術室	14												14					
	病棟	157 (3)												156 (3)				1	
	看護教育科	3											3						
	その他	18											18						
	現員計	363 (13) (6)		20 (6)	1 (1)	43 (5)	19	14	16	2 (1)	10	2	1	233 (4)	0	1	1	1	
	定員	359		20	1	47	18	14	16	3	9	2	1	218	—	2	1	7	

※診療情報管理士は一般事務職に含む

(3) 院内各種会議

病院の管理運営の円滑化を図るため、次の会議を設置している。 令和5年4月1日現在

	会議等の名称	会長・委員長等	事務局	構成員数	開催時期
1	幹部会議	病院長	総務課	11	毎週水曜日
2	運営会議	病院長	総務課	43	毎月第3木曜日
3	将来計画委員会	病院長	—	11	随時
4	倫理会議	副院長	総務課	8	随時
5	治験審査委員会	副院長	薬剤科	9	随時
6	受託研究審査会議	副院長	薬剤科	9	随時
7	医療従事者負担軽減会議	副院長	総務課	12	随時
8	臨床研修委員会	副院長	総務課	16	随時
9	内科専攻医研修管理委員会	医師	総務課	10	随時
10	院内臨床研修管理委員会	副院長	総務課	17	随時
11	特定行為研修管理委員会	副院長	看護局	8	随時
12	機種等選定会議	病院長	経営企画課	7	随時
13	診療録管理委員会	副院長	医事課	9	随時
14	クリニカルパス検討会議	医師	看護局・医事課	15	毎月第4月曜日
15	医療情報システム運用調整会議	副院長	医事課	17	随時
16	診療材料検討会議	病院長	経営企画課	8	随時
17	薬事検討会議	副院長	薬剤科	9	年4回
18	診療報酬適正検討会議(兼コーディング委員会)	病院長	医事課	9	随時
19	地域医療支援事業・運営委員会	医師	地域医療連携室	12	随時
20	地域医療支援研修委員会	医師	地域医療連携室	7	随時
21	衛生委員会	事務局長	総務課	12	毎月第2月曜日
22	医療安全管理会議	医師	医療安全推進室	17	毎月第4水曜日
23	医療ガス安全管理会議	医師	経営企画課	16	随時
24	医療機器安全管理会議	医師	経営企画課	16	随時
25	リスクマネジメント会議	医師	医療安全推進室	20	毎月第3金曜日
26	感染対策会議	病院長	感染管理室	17	毎月第4水曜日
27	COVID対策会議	病院長	感染管理室	11	毎週月曜日
28	H I V / A I D S 委員会	副院長	薬剤科	9	隔月
29	輸血療法委員会	医師	検査技術科	14	年6回
30	地域医療センター運営会議	医師	地域医療連携室	16	随時
31	災害医療対策会議	医師	総務課	22	5,9,3月第2月曜日
32	褥瘡対策会議	医師	看護局	11	毎月
33	NST・摂食嚥下対策会議	医師	栄養管理科	12	随時
34	糖尿病検討会議	医師	看護局	11	5,9,2月第1火曜日
35	特定行為業務検討会議	副院長	看護局	8	随時
36	特定行為研修運営検討会議	副院長	看護局	10	5,9,2月第1火曜日
37	静脈注射実施検討会議	副院長	看護局	9	随時
38	認知症ケア推進会議	看護師	看護局	11	随時
39	外来運営会議	医師	医事課	13	随時
40	病棟運営会議	医師	医事課	21	随時
41	地域包括ケア病棟運営会議	医師	地域医療連携室	9	随時
42	HCU運営会議	医師	医事課	4	随時
43	救命救急運営会議	医師	医事課	14	随時
44	放射線安全管理会議	医師	放射線技術科	11	年1回
45	臨床検査検討会議	医師	検査技術科	7	随時
46	栄養管理会議	看護局長	栄養管理科	11	毎月第3木曜日
47	手術室運営会議	医師	手術室	14	隔月
48	内視鏡運営会議	医師	救急外来	9	年4回
49	超音波検査検討会議	医師	検査技術科	7	随時
50	がん化学療法検討会議	医師	薬剤科	13	隔月
51	臨床・病理症例検討会	医師	検査技術科	5	随時
52	ボランティア調整会議	副事務局長	総務課	9+α	年4回
53	看護の日等記念行事実行委員会	事務局長	看護局	8	随時
54	満足度調査検討会議	事務局長	事務局	21	随時

4 令和4年度の職員の状況

(1) 年度当初現員数

部門	職種	2年度	3年度	4年度	(参考) 5年度
医師	医師	40	42	43	41
看護	看護師	238(2)	236(3)	228(6)	227(4)
	病棟技能職	3	3	2	0
	看護補助	(3)	(3)	(2)	(1)
薬剤	薬剤師	19	20	20	19
事務	一般事務職	20(4)	20(3)	20(6)	22(7)
給食	栄養士	2(1)	2(1)	2(1)	1(2)
	調理職	—	—	—	—
放射線	診療放射線職	14	14(1)	14	14
検査	臨床検査技師	15	16(2)	16	16
その他	福祉職	1(2)	1(2)	1(1)	1(1)
	理学療法士	9	8	9	10
	作業療法士	2	2	2	2
	マッサージ師	—	—	—	—
	視能訓練士	1	1	1	1
	保育士	—	—	—	—
	自動車運転員	1	1	1	1
	電話交換職	1	1	1	1
		366(12) 計 378	367(15) 計 382	360(16) 計 376	356(15) 計 371

各年度当初(4月1日現在)の現員。()は契約職員で外数。レジデント含む。

※診療情報管理士は一般事務職に含む。

(2) 病床100床当たりの部門別職員数

	2年度 (264床)		3年度 (264床)		4年度 (264床)		(参考)5年度 (264床)	
	職員数	100床当たり 職員数	職員数	100床当たり 職員数	職員数	100床当たり 職員数	職員数	100床当たり 職員数
医師	40	15.2	42	15.9	43	16.3	41	15.5
看護師	240	90.9	239	90.5	234	88.6	231	87.5
薬剤師	19	7.2	20	7.6	20	7.6	19	7.2
事務職	24	9.1	23	8.7	26	9.8	29	11.0
栄養士	3	1.1	3	1.1	3	1.1	3	1.1
放射線	14	5.3	15	5.7	14	5.3	14	5.3
検査	15	5.7	18	6.8	16	6.1	16	6.1
その他	23	8.7	22	8.3	20	7.6	18	6.8
総数	378	143.2	382	144.7	376	142.4	371	140.5

- (注) 1. 職員数は、年度当初(4月1日現在)現員であり、契約職員を含む。
 2. 「病床100床当たりの職員数」の算定の基準となる病床数は、稼動病床数を利用した。
 なお、年度内に稼動病床数の変動が生じた場合には、年度末の病床数を用いた。

(3) 部門別 1 人 1 日平均取扱患者数

	令和 2 年度			令和 3 年度				令和 4 年度			
	入院	外来 (243日)	計	入院	外来 (242日)	計	対前年度比 (%)	入院	外来 (245日)	計	対前年度比 (%)
患者延数	40,746	68,840	109,586	56,013	85,348	141,361	※+31,775人	57,986	85,405	143,391	※+2,030人
医 師	2.8	7.1	9.9	3.7	8.4	12.1	122%	3.7	8.1	11.8	97.5
看護師	0.5	1.2	1.7	0.6	1.5	2.1	124%	0.7	1.5	2.2	104.8
薬剤師	5.9	14.9	20.8	7.7	17.6	25.3	122%	7.9	17.4	25.3	100.0
事務職	5.6	14.2	19.8	6.7	15.3	22.0	111%	6.1	13.4	19.5	88.6
栄養士	37.2	—	37.2	51.2	—	51.2	138%	53.0	—	53.0	103.5
全職員	0.3	0.8	1.1	0.3	0.8	1.1	100%	0.4	1	1.4	127.3

注 1) ※は前年度との増減数を記載

注 2) ()は外来診療日数

$$(注) 1人1日平均取扱患者数 \text{ 入院} = \frac{\text{入院患者延数}}{\text{部門別職員数 (年度当初現員)}} \times \frac{1}{365} \text{ 注 3)}$$

$$\text{外来} = \frac{\text{外来患者延数}}{\text{部門別職員数 (年度当初現員)}} \times \frac{1}{\text{外来診療日}}$$

5 診療体制

(1) 開設の許可・承認等

令和5年4月1日

区 分		内 容	
開 設 年 月 日		昭和25年4月1日 (独立行政法人化後の病院開設許可 平成22年4月1日)	
診 療 科 目		総合診療科(内科)、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科	
病 床 数	一 般	(許可) 290床	(稼動) 258床
	感 染 症	6床	6床
	計	296床	264床
一般病棟入院基本料		急性期一般入院基本料1	
特定入院料		ハイケアユニット入院医療管理料1、地域包括ケア病棟入院料2	
業 務 内 容		1. 患者の診察(助産を含む)及び看護 2. 健康相談及び保健衛生指導 3. 検査の受託	
指定医療機関の種類		健保、国保、生保、結核、労災、養育、育成、更生、原爆、救急、精神、公害、指定小児、難病、戦傷、感染、災害、DPC、在宅療養、エイズ、臨床研修、地域医療支援病院、身体障害者福祉法の更生医療機関、母体保護法第14条による指定医師	

(2) 診療体制

令和5年4月1日

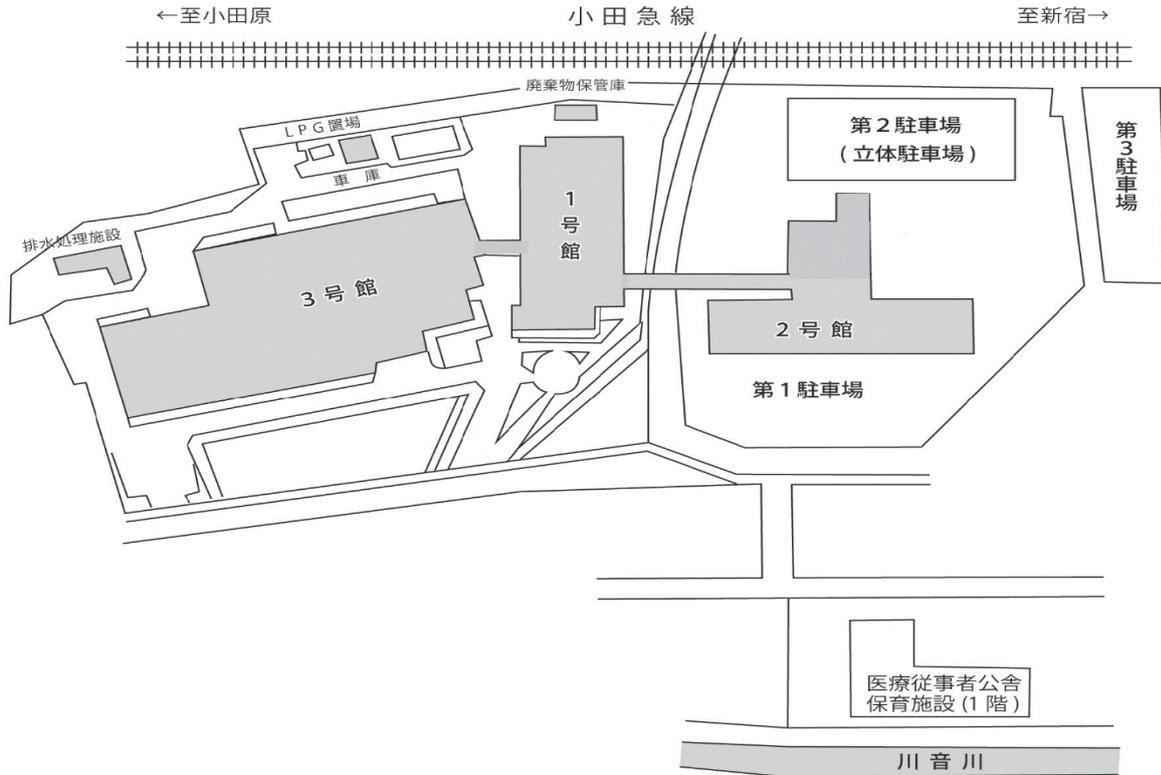
区 分		内 容					
診 療 の 基 準		県立病院における診療は、健康保険法第72条に定める診療の基準に従って行なっている。					
診 療 の 受 付 時 間 等	診療の受付時間	新 患 午前8時30分～午前11時まで（平日） 再来患者 午前7時30分～午前11時まで（平日） （自動再診受付機で受付）					
	休 診 日	1. 国民の祝日に関する法律に規定する休日 2. 土曜日及び日曜日 3. 1月2日、同月3日及び12月29日～同月31日まで					
	急 患 受 付	24時間の当直体制をとっている。					
面 会 時 間		一般病棟 14時～19時30分（土・日・祝日は13時～）					
特 別 入 院 施 設 の 提 供		区 分	個室B	個室C	個室D	個室E	2人室
		室 料	12,500円	11,200円	8,200円	7,700円	3,500円
		(1日につき)	6床	1床	7床	1床	2床

(3) 使用料及び手数料（中期計画第9）

区分	種 別		単 価
使 用 料	一般診療・労災診療・公害健康被害診療 医療観察診療		地方独立行政法人神奈川県立病院機構 中期計画第9 料金に関する事項による
	自動車損害診療		健康保険診療費等に1.5を乗じて得た額
	分べんの介助	時間内 (()内多胎加算)	180,000(90,000)円
		時間外・休日等 (")	216,000(108,000)円
	初診時特定療養費		7,700円
	再診時特定療養費		3,300円
	新生児の保育		800円
	新生児被服の貸与		400円
えな、その他出産に伴う産あい物の処理		2,200円	
手 数 料	診 断 書	普 通 診 断 書	1,700円
		身体障害者診断書・意見書	5,000円
		自 賠 責 診 断 書	5,000円
	証 明 書	通 院 証 明 書	1,150円
		家族療養費支給証明書	1,700円
		自 賠 責 診 療 費 明 細 書	3,300円
		英文等診断書の証明書	文書料の本体価格に2を乗じて得た額
死 亡 診 断 書		3,400円	
診 察 券 の 再 交 付		150円	

6 配置図

土地（令和5年4月1日現在）



建物断面図（令和3年4月1日現在）

3号館		1号館	2号館
5 階	5A病棟	5B病棟	
4 階	4A病棟	4B病棟(休床) 医療安全推進室長室 医療安全推進室 感染管理室 言語訓練室	
3 階	3A病棟	地域医療連携室 地域医療センター 作業療法室 機能訓練室	外来ナースステーション 薬剤科分室 研修医医局
2 階	2A病棟(救急・HCU) 手術室	外来 中央処置室 内視鏡センター 人工関節センター	リハビリテーション科 講義室・研修室
1 階	1A病棟 放射線科(X線・CT・MRI・血管造影) 検体検査室 輸血検査室 解剖室 入退院支援センター 緊急処置室 救急受付 売店	総合案内 総合受付 医事・診療情報管理課 薬局	病理検査室 細菌検査室 診療情報管理室 図書室 食堂
地 階	中央監視室 栄養管理科 厨房 放射線科(RI) 機械室 電気室 洗浄滅菌室 物品供給室	カルテ庫 空調機械室	

7 施設の概況

(1) 土地

科目	所在地	用途	面積
土 地	足柄上郡松田町松田惣領 866番地の1 ほか1筆	2号館、立体駐車場	7,230.72m ²
	足柄上郡松田町松田惣領 1030番地の2 ほか42筆	1号館、3号館	8,984.02m ²
	足柄上郡松田町松田惣領 875番地 ほか2筆	医療従事者公舎敷地	2,851.86m ²
計			19,066.60m ²

(2) 建物

科目	所在地		構造	面積
建 物	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の2	1号館	SRC 地下1階 地上5階	5,343.35m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	2号館	RC 地上3階	3,402.99m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の2	3号館	SRC 地下1階 地上5階	15,093.72m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領875・882・883番地	医療従事者公舎 (預かり施設併設)	RC 地上6階	6,014.00m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	立体駐車場	S 地上1階	1,725.00m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	連絡棟	RC 地上3階	170.04m ²
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1ほか	その他付帯施設		379.94m ²
	計 (19棟)			32,129.04m ²

(3) 設 備

ア 衛生設備

(ア) 給水設備	受水槽	250 m ³	1 基
	高架水槽	16 m ³	1 基
	〃 (井水)	21 m ³	1 基
	〃	5 m ³	2 基
(イ) 給湯施設	給湯槽	4,500 ㍓ (2・3号館)	2 基
	〃	1,500 ㍓ (1号館)	2 基
(ウ) 排水設備	厨房排水処理		1 基
	感染排水処理		1 基
	R I 排水処理		1 基
(エ) 医療ガス設備	酸素、笑気、窒素、吸引、空気 (液酸タンク 256.5 m ³)		
	医療用コンプレッサー		2 基
	エアードライヤー		2 基

イ 機械設備

(ア) 熱源設備	炉筒煙管ボイラー2.5 トン (常用圧力 0.78MPa) 伝熱面積 29.5 m ²	2 基
(イ) 熱交換設備	445.12kW・0.149 m ³	2 基
(ウ) 冷房設備	水冷チリングユニット冷凍機能力 355kW フロンガス R134a (3号館 24時間系統)	2 基
(エ) 冷暖房設備	吸収式冷温水発生機 (冷房 1,196.0kW・暖房 1,045.0kW (2・3号館))	2 基
	ヒートポンプチラー冷凍能力 236kW (1号館) フロンガス R32	2 組
(オ) 空調設備	空調機 (エアハンドリングユニット)	41 台
	パッケージ型空調機	80 台
	ファンコイル	556 台
(カ) オイルタンク	(灯油) 1号館 (48,000㍓) 3号館 (112,000㍓)	

ウ 防災設備

(ア) 警報設備	自動火災報知機	88 回線
	ガス漏れ感知器	45 回線
	防火戸・防煙・排煙・防火ダンパ	98 回線
(イ) 消火設備	屋内消火栓設備	
	スプリンクラー設備 (1・2号館全館、3号館全館)	
	二酸化炭素消火設備 (変電室・コンピュータールーム)	
(ウ) 防火監視設備	中央監視室、管理当直室、総務課事務室に設置	
(エ) 防火用井戸	水中ポンプ 250㍓/分 (受水槽 12 m ³)	

エ 電気設備

(ア) 受変電設備	受電方式	3相3線式 6.6KV	1 回線
	契約電力	1,180KW	
(イ) 自家発電設備	3相 6.6KV	750KVA	1 台
	3相 6.6KV	1,250KVA	1 台
	3相 6.6KV	500KVA (保守用)	1 台

(ウ) 蓄電池設備	据置シール鉛蓄電池 18 セル 100Ah (1号館用)	
	据置シール鉛蓄電池 54 セル 300Ah (3号館用)	
(エ) 幹線設備	動力 3相 3線	
	〃	210V (蓄熱動力、X線、医療用、コンピュータ)
	〃	210V (動力用)
	〃	400V (CT用)
	単相 3線 210V/105V (電灯用)	
(オ) 弱電設備	放送設備	業務放送、防災放送兼用型
	ナースコール	壁掛ボード型同時通話兼交互通話式

オ 主な備付医療機器等 (1,000万円以上)

設置箇所	名称	会社名	機種	数量
放射線 技術科	デジタルX線TVシステム ①	キャノンメディカル	ZEXIRA/DREX-ZX80	1式
	R1体外測定装置(ガンマカメラ) ②	シーメンス	Symbia E	1式
	乳房X線撮影装置 ③	GEヘルスケア	Senographe Pristina	1式
	多目的X線透視撮影装置	富士フイルム	Versi Flex VISTA	1式
	コンピュータ画像処理装置 ④	富士フイルム	CALNEO U.MT	1式
	血管撮影装置 ⑤	シーメンス	Artis Zee BA PURE	1式
	磁気共鳴断層撮影装置 ⑥	シーメンス	MAGNETOM Skyra	1式
	全身用CT撮影装置 ⑦	キャノンメディカル	Aquilion ONE	1式
	全身用CT撮影装置 ⑧	キャノンメディカル	Aquilion Lightning	1式
	骨密度測定装置 ⑨	ホロジック	Discovery HORIZON	1式
手術室	眼科用手術顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI VISU160	1式
	手術用顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI PENTERO 900	1式
	超音波白内障手術装置	日本アルコン	インフィニティ	1式
	手術用ナビゲーションシステム	ストライカー	NAV3i	1式
	腹腔鏡システム	ストライカー	1688AIM 4K カメラコンソールシステム	1式
内視鏡室	内視鏡用超音波観測装置	オリンパス	EU-ME2、GF-UCT260	1式
検査技術科	心臓用超音波診断装置	フィリップス	EPIQElite	1式
眼科外来	マルチカラーレーザー光凝固装置	日本ルミナス	ノーバスヴァリア	1式

①デジタルX線TVシステム ZEXIRA/DREX-ZX80



検出面サイズ43×43cmのFPD (FlatPanelDetector X線平面検出器) を搭載している。半切サイズを含む大きな領域での透視・撮影が可能であるため、泌尿器および大腸全体などを容易に観察することができる。

②RI体外測定装置 ガンマカメラSymbia E



ガンマカメラはガンマ線を放出する少量の放射性医薬品を利用し、体内臓器や組織の生化学的機能の変化を画像化し診断する。脳血流の測定や狭心症の判定など全身を非侵襲的に検査が行える。

③乳房X線撮影装置 Senographe Pristina



量子検出効率が高いフラットパネルの使用により低線量で検査できる装置である。また感度と特異度を向上させるトモシンセス機能も備えている。撮影の操作性が向上したことにより、検査時間が短縮された。

④コンピュータ画像処理装置 CALNEO U.MT



CALNEOシステムはFPDを搭載したデジタルラジオグラフィ装置で、診断目的に合わせた画像処理や画像の保管、画像の再出力などが容易に行え、被曝軽減にも役立つ。

⑤血管撮影装置 Artis Zee BA PURE



X線検出器（フラットパネルディテクタ：FPD）を搭載している。画像解像度が高く、診断・治療の精度向上が期待される。バイプレーンによる2方向の同時撮影が可能で、被曝線量の低減に貢献している。搭載されている様々なアプリケーションは各科の検査手技の補助に有効活用されている。

⑥磁気共鳴断層撮影装置 MAGNETOM Skyra (3テスラ)



磁気共鳴断層装置 (MRI装置) は、放射線を一切使用せずに、強力な磁石と電波を用いて人体の様々な情報を画像化、解析が可能な画像診断装置である。また、高磁場3テスラMRI装置なので、より高精細で組織内部の識別能が高く、様々な部位の検査や疾患の診断に大変有用である。

⑦全身用CT装置 Aquilion ONE 320列



320列CT装置はより高度で最新の撮影技術に対応できるようにフラッグシップモデルを採用した。頭部・心臓は最速0.27秒1回転で16cm幅のボリューム撮影が可能である。これにより撮影時間の短縮を図り心臓カテーテル検査や脳血管撮影に匹敵する画像を得ることができる。また一度の撮影の中で2種類のエネルギーデータを収集することで従来のCT画像と比べアーチファクトの低減やコントラストの向上などの画質改善効果が得られる。新たな画像再構成技術により低線量での撮影が可能となり、被曝は低減しながら良好な画像を得られるようになった。また診断用3次元画像処理装置を使い任意の画像を作成し、形態的な情報に加え機能的な情報も提供することができ、診断能向上に貢献できる。

⑧全身用CT装置 Aquilion Lightning 80列



80列CT装置は救急撮影にも対応した装置で全身撮影にも適した装置である。全身をカバーできる2m寝台を採用、圧迫感の少ない78cm開口径、寝台左右動、1回転0.5秒での短時間撮影が可能で、低被曝での撮影を可能にした画像再構成技術を有し、患者さんへの負担を軽減しながらも質の高い画像を提供することができる。また体内金属による画像の乱れを低減させる機能を搭載し人工関節などの手術後の患者さんでも良好な画像を得ることができる。再構成スピードも速く、様々な要望にも柔軟に対応できる機種である。

⑨骨密度測定装置 Discovery HORIZON



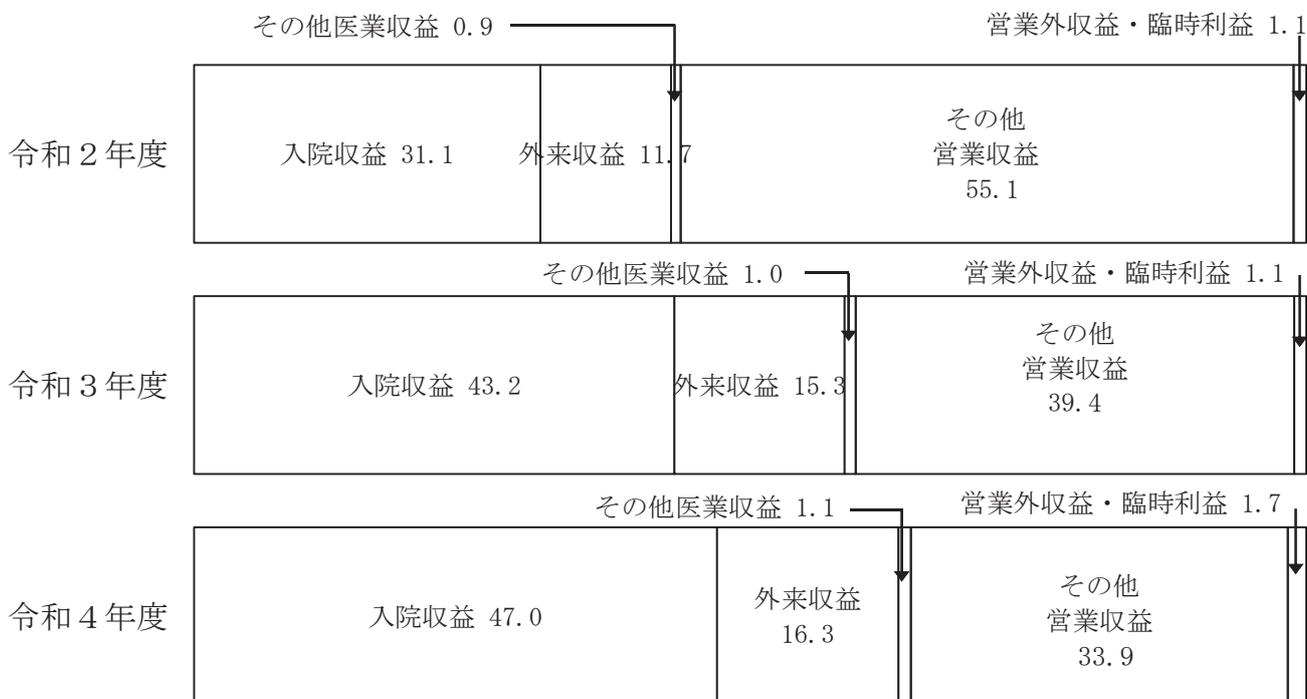
骨粗しょう症の診断及び治療効果判定の精度に優れているDEXA法を用いた装置である。体位変換することなく、腰椎側面の検査ができる機能も有しており、患者さんに対し負担の少ない検査が可能となっている。

第2章 経理の状況

(1) 収益・費用の構成

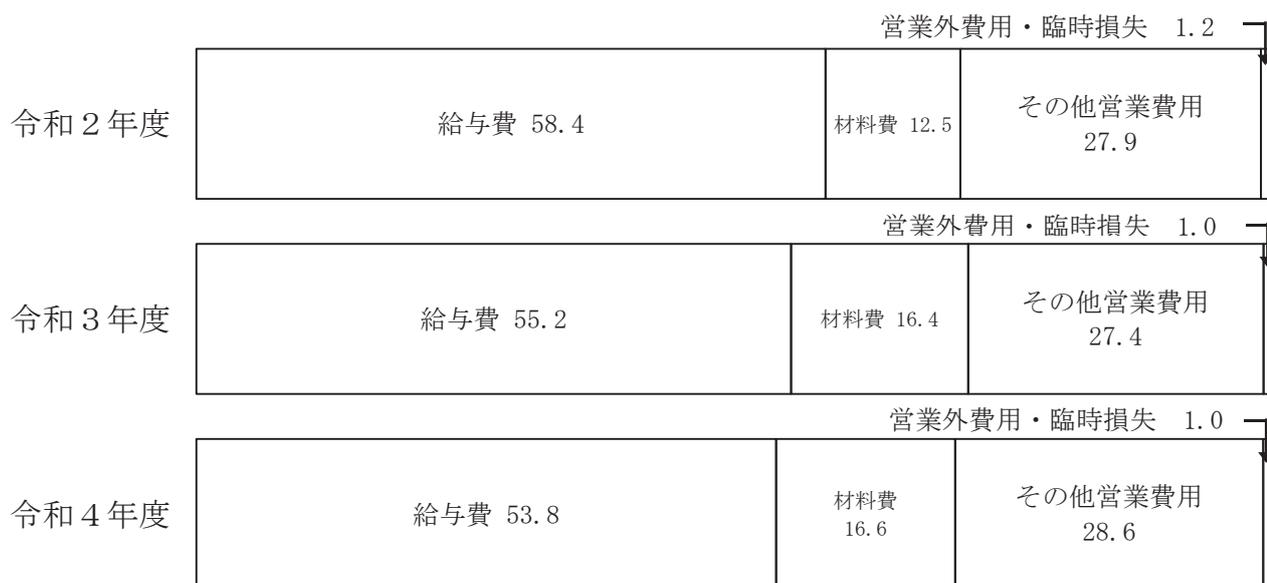
収益構成（単位％）

年度



費用構成（単位％）

年度



(2) 収 益

(単位:円)

年度 区分 項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
収 益 構 成	営業収益	7,420,602,073	98.9%	7,656,984,591	98.9%	7,320,292,077	98.3%
	医業収益	3,284,098,695	43.8%	4,604,659,680	59.5%	4,798,073,706	64.5%
	入院収益	2,337,522,514	31.1%	3,343,193,646	43.2%	3,500,035,835	47.0%
	外来収益	880,821,987	11.7%	1,184,184,936	15.3%	1,214,504,119	16.3%
	その他医業収益	65,754,194	0.9%	77,281,098	1.0%	83,533,752	1.1%
	運営費負担金収益	760,219,000	10.1%	946,511,000	12.2%	1,273,604,600	17.1%
	補助金等収益	3,341,438,437	44.5%	2,070,169,678	26.7%	1,209,979,000	16.3%
	資産見返戻入	34,693,481	0.5%	35,637,906	0.5%	38,586,417	0.5%
	寄附金収益	152,460	0.0%	6,327	0.0%	48,354	0.0%
	営業外収益	85,171,061	1.1%	84,101,541	1.1%	123,637,264	1.7%
	運営費負担金収益	47,189,000	0.6%	42,170,000	0.5%	37,034,000	0.5%
	不用品売却益	187,938	0.0%	77,511	0.0%	105,840	0.0%
	受取利息及び配当金	250	0.0%	419	0.0%	277	0.0%
	雑 益	37,793,873	0.5%	41,853,611	0.5%	86,497,147	1.2%
	臨時利益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	計	7,505,773,134	100.0%	7,741,086,132	100.0%	7,443,929,341	100.0%

(3) 費 用

(単位:円)

(単位:円)

年度 区分 項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
費 用 構 成	営業費用	6,469,579,539	98.8%	6,752,348,892	99.0%	7,037,107,571	99.0%
	医業費用	6,234,587,819	95.2%	6,510,862,424	95.5%	6,777,203,328	95.3%
	給与費	3,823,883,767	58.4%	3,762,531,586	55.2%	3,824,408,932	53.8%
	材料費	819,193,941	12.5%	1,120,988,808	16.4%	1,181,195,978	16.6%
	経 費	1,055,384,740	16.1%	1,111,887,158	16.3%	1,284,685,151	18.1%
	減価償却費	524,447,227	8.0%	501,444,781	7.4%	473,416,866	6.7%
	研究研修費	11,678,144	0.2%	14,010,091	0.2%	13,496,401	0.2%
	寄附金支出	138,600	0.0%	5,752	0.0%	44,315	0.0%
	控除対象外消費税	234,853,120	3.6%	241,480,716	3.5%	259,859,928	3.7%
	営業外費用	72,123,441	1.1%	63,947,766	0.9%	57,650,980	0.8%
	支払利息	71,357,777	1.1%	63,914,136	0.9%	56,067,730	0.8%
	雑支出	765,664	0.0%	33,630	0.0%	1,583,250	0.0%
	臨時損失	7,526,163	0.1%	2,007,528	0.0%	13,280,402	0.2%
	計	6,549,229,143	100.0%	6,818,304,186	100.0%	7,108,038,953	100.0%
材 料 費 内 訳	薬品費	454,755,864	55.5%	648,975,104	57.9%	674,874,296	57.1%
	診療材料費	334,923,936	40.9%	431,388,558	38.5%	463,437,044	39.2%
	たな卸資産減耗費	1,453,862	0.2%	1,462,718	0.1%	1,513,646	0.1%
	給食材料費	27,316,999	3.3%	37,217,598	3.3%	39,136,092	3.3%
	医療消耗備品費	743,280	0.1%	1,944,830	0.2%	2,234,900	0.2%
収益費用差額	956,543,991	-	922,781,946	-	335,890,388	-	

(4) 経営分析状況

(単位：円、%)

年度 区分 項目		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		金額等	前年比 (%)	金額等	前年比 (%)	金額等	前年比 (%)
損益額		956,543,991	—	922,781,946	96.5	335,890,388	36.4
患者一人当たり	医業収益	29,968	113.1	32,574	108.7	33,211	102.0
	入院収益	57,368	44.0	59,686	110.9	60,360	101.1
	外来収益	12,795	73.2	13,875	104.2	14,043	101.2
	医業費用	56,892	163.3	46,058	81.0	46,910	101.8
	材料費	7,475	124.9	7,930	106.1	8,176	103.1
	薬品費	4,150	133.2	4,591	110.6	4,671	101.8
	診材費	3,056	117.7	3,052	99.8	3,208	105.1
	経費	9,631	165.7	7,866	81.7	8,892	113.1
医業収益百円あたりにかかる費用	医業費用	189.8	144.4	141.4	74.5	141.2	99.9
	給与費	116.4	151.1	81.7	70.2	79.7	97.5
	材料費	24.9	110.4	24.3	97.6	24.6	101.1
	薬品費	13.8	117.8	14.1	101.8	14.1	99.8
	診材費	10.2	104.0	9.4	91.9	9.7	103.1
	経費	32.1	146.5	24.1	75.1	26.8	110.9
病床利用率(稼働)		42.3	54.0	58.1	137.4	60.2	103.6
平均通院日数(日)		3.1	87.7	3.4	110.7	3.4	100.0
平均在院日数(日)		12.7	84.1	13.8	108.7	14.1	102.2
延患者数	患者総数(人)	109,586	58.1	141,361	129.0	144,473	102.2
	入院患者数(人)	40,746	53.8	56,013	137.5	57,986	103.5
	外来患者数(人)	68,840	61.0	85,348	124.0	86,487	101.3

第3章 患者の概況

令和4年度

(1) 年齢別患者数

(単位：人：%)

年度	区分	合計	10歳未満		10歳以上 20歳未満		20歳以上 30歳未満		30歳以上 40歳未満		40歳以上 50歳未満	
			患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
R2	入院	3,359	0	0.0	42	1.3	65	1.9	58	1.7	156	4.6
	外来	22,419	286	1.3	540	2.4	808	3.6	898	4.0	1,705	7.6
	計	25,778	286	1.1	582	2.3	873	3.4	956	3.7	1,861	7.2
R3	入院	4,203	6	0.1	45	1.1	82	2.0	76	1.8	218	5.2
	外来	25,083	448	1.8	719	2.9	981	3.9	1,047	4.2	1,999	8.0
	計	29,286	454	1.6	764	2.6	1,063	3.6	1,123	3.8	2,217	7.6
R4	入院	4,277	3	0.1	39	0.9	50	1.2	48	1.1	165	3.9
	外来	25,543	366	1.4	727	2.8	1,005	3.9	955	3.7	1,834	7.2
	計	29,820	369	1.2	766	2.6	1,055	3.5	1,003	3.4	1,999	6.7

年度	区分	50歳以上 60歳未満		60歳以上 70歳未満		70歳以上 80歳未満		80歳以上	
		患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
R2	入院	253	7.5	444	13.2	1,059	31.5	1,282	38.2
	外来	2,366	10.6	3,409	15.2	6,565	29.3	5,842	26.1
	計	2,619	10.2	3,853	14.9	7,624	29.6	7,124	27.6
R3	入院	397	9.4	550	13.1	1,175	28.0	1,654	39.4
	外来	2,878	11.5	3,488	13.9	7,007	27.9	6,516	26.0
	計	3,275	11.2	4,038	13.8	8,182	27.9	8,170	27.9
R4	入院	334	7.8	499	11.7	1,291	30.2	1,848	43.2
	外来	2,817	11.0	3,547	13.9	7,273	28.5	7,019	27.5
	計	3,151	10.6	4,046	13.6	8,564	28.7	8,867	29.7

(2) 地域別患者数

入院

(単位：人：%)

市 町	R2		R3		R4	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
南足柄市	854	25.4	1,047	24.9	1,004	23.5
足柄上郡	1,484	44.2	1,835	43.7	2,001	46.8
中井町	48	1.4	63	1.5	69	1.6
大井町	343	10.2	413	9.8	521	12.2
松田町	361	10.7	450	10.7	465	10.9
山北町	342	10.2	416	9.9	460	10.8
開成町	390	11.6	493	11.7	486	11.4
1市5町計	2,338	69.6	2,882	68.6	3,005	70.3
秦野市	179	5.3	167	4.0	210	4.9
小田原市	556	16.6	851	20.2	789	18.4
その他	209	6.2	193	4.6	159	3.7
県内計	3,282	97.7	4,093	97.4	4,163	97.3
県外計	77	2.3	110	2.6	114	2.7
合計	3,359	100.0	4,203	100.0	4,277	100.0

外来

(単位：人：%)

市 町	R2		R3		R4	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
南足柄市	5,076	22.6	5,633	22.5	5,641	22.1
足柄上郡	11,312	50.5	12,774	50.9	13,001	50.9
中井町	307	1.4	435	1.7	402	1.6
大井町	2,703	12.1	3,126	12.5	3,212	12.6
松田町	3,323	14.8	3,674	14.6	3,616	14.2
山北町	2,119	9.5	2,295	9.1	2,440	9.6
開成町	2,860	12.8	3,244	12.9	3,331	13.0
1市5町計	16,388	73.1	18,407	73.4	18,642	73.0
秦野市	1,424	6.4	1,499	6.0	1,553	6.1
小田原市	3,170	14.1	3,674	14.6	3,766	14.7
その他	903	4.0	948	3.8	955	3.7
県内計	21,885	97.6	24,528	97.8	24,916	97.5
県外計	534	2.4	555	2.2	627	2.5
合計	22,419	100.0	25,083	100.0	25,543	100.0

(3) 診療科別患者数

入院

(単位：人：%)

	R2			R3			R4		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	16,523	45.3	40.6	22,739	62.3	40.6	24,237	66.4	41.8
精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
神経内科	1,300	3.6	3.2	1,917	5.3	3.4	1,979	5.4	3.4
呼吸器科	744	2.0	1.8	743	2.0	1.3	389	1.1	0.7
循環器科	2,803	7.7	6.9	4,458	12.2	8.0	5,039	13.8	8.7
小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
外科	4,049	11.1	9.9	6,146	16.8	11.0	5,833	16.0	10.1
整形外科	10,034	27.5	24.6	13,079	35.8	23.3	13,703	37.5	23.6
形成外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
脳神経外科	2,655	7.3	6.5	4,014	11.0	7.2	3,825	10.5	6.6
皮膚科	673	1.8	1.7	419	1.1	0.7	287	0.8	0.5
泌尿器科	1,876	5.1	4.6	2,292	6.3	4.1	2,380	6.5	4.1
産婦人科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
眼科	89	0.2	0.2	206	0.6	0.4	314	0.9	0.5
耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
リハビリテーション科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
放射線科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	40,746	111.6	100.0	56,013	153.5	100.0	57,986	158.9	100.0

外来

(単位：人：%)

	R2			R3			R4		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	20,094	82.4	29.5	24,208	100.0	28.7	24,754	101.9	29.0
精神科	20	0.1	0.0	29	0.1	0.0	41	0.2	0.0
神経内科	3,259	13.4	4.8	3,995	16.5	4.7	3,918	16.1	4.6
呼吸器科	965	4.0	1.4	1,141	4.7	1.4	727	3.0	0.9
循環器科	5,637	23.1	8.3	7,307	30.2	8.7	6,688	27.5	7.8
小児科	878	3.6	1.3	1,250	5.2	1.5	1,407	5.8	1.6
外科	6,411	26.3	9.4	8,074	33.4	9.6	8,405	34.6	9.8
整形外科	12,041	49.3	17.7	15,537	64.2	18.4	16,113	66.3	18.9
形成外科	157	0.6	0.2	260	1.1	0.3	185	0.8	0.2
脳神経外科	4,603	18.9	6.8	5,253	21.7	6.2	5,139	21.1	6.0
皮膚科	4,354	17.8	6.4	5,548	22.9	6.6	5,059	20.8	5.9
泌尿器科	6,061	24.8	8.9	6,599	27.3	7.8	7,149	29.4	8.4
産婦人科	964	4.0	1.4	1,088	4.5	1.3	1,086	4.5	1.3
眼科	1,318	5.4	1.9	2,512	10.4	3.0	3,147	13.0	3.7
耳鼻咽喉科	893	3.7	1.3	1,192	4.9	1.4	1,078	4.4	1.3
リハビリテーション科	115	0.5	0.2	109	0.5	0.1	88	0.4	0.1
放射線科	287	1.2	0.4	304	1.3	0.4	417	1.7	0.5
麻酔科	8	0.0	0.0	8	0.0	0.0	4	0.0	0.0
合計	68,065	279.0	100.0	84,414	348.8	100.0	85,405	351.5	100.0
歯科口腔外科	775	3.2	1.1	934	3.9	1.1	1,082	4.5	1.3

(4) 診療科別入院・外来患者及び収益の状況

令和2年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

診療科	入 院				外 来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費
総合診療科	16,523	45.3	885,592,912	53,598	20,094	82.4	328,346,107	16,341
精神科	0	0.0	0	---	20	0.1	96,675	4,834
神経内科	1,300	3.6	59,906,438	46,082	3,259	13.4	44,873,320	13,769
呼吸器科	744	2.0	45,326,630	60,923	965	4.0	42,348,270	43,884
循環器科	2,803	7.7	172,626,305	61,586	5,637	23.1	58,512,358	10,380
小児科	0	0.0	0	---	878	3.6	30,561,965	34,809
外科	4,049	11.1	352,293,452	87,008	6,411	26.3	125,013,451	19,500
整形外科	10,034	27.5	579,629,315	57,767	12,041	49.3	110,510,412	9,178
形成外科	0	0.0	0	---	157	0.6	756,549	4,819
脳神経外科	2,655	7.3	149,936,108	56,473	4,603	18.9	46,794,318	10,166
皮膚科	673	1.8	22,292,074	33,123	4,354	17.8	9,139,371	2,099
泌尿器科	1,876	5.1	91,763,804	48,915	6,061	24.8	72,211,756	11,914
産婦人科	0	0.0	0	---	964	4.0	3,784,300	3,926
眼科	89	0.2	6,801,964	76,427	1,318	5.4	6,662,653	5,055
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	893	3.7	4,037,960	4,522
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	115	0.5	246,650	2,145
放射線科	0	0.0	0	---	287	1.2	5,868,600	20,448
麻酔科	0	0.0	0	---	8	0.0	18,490	2,311
合 計	40,746	111.6	2,366,169,002	58,071	68,065	279.0	889,783,205	13,073

歯科口腔外科	775	3.2	5,865,191	7,568
--------	-----	-----	-----------	-------

令和3年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

診療科	入 院				外 来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費
総合診療科	22,739	62.3	1,276,415,906	56,133	24,208	100.0	439,772,604	18,166
精神科	0	0.0	0	---	29	0.1	23,000	793
神経内科	1,917	5.3	89,249,380	46,557	3,995	16.5	57,610,500	14,421
呼吸器科	743	2.0	60,256,870	81,099	1,141	4.7	40,871,350	35,821
循環器科	4,458	12.2	238,681,472	53,540	7,307	30.2	92,663,492	12,681
小児科	0	0.0	0	---	1,250	5.2	36,261,410	29,009
外科	6,146	16.8	523,496,954	85,177	8,074	33.4	183,788,767	22,763
整形外科	13,079	35.8	752,206,445	57,513	15,537	64.2	149,353,843	9,613
形成外科	0	0.0	0	---	260	1.1	532,496	2,048
脳神経外科	4,014	11.0	211,892,964	52,788	5,253	21.7	54,449,970	10,365
皮膚科	419	1.1	15,230,346	36,349	5,548	22.9	12,179,244	2,195
泌尿器科	2,292	6.3	138,024,160	60,220	6,599	27.3	100,121,575	15,172
産婦人科	0	0.0	0	---	1,088	4.5	4,368,550	4,015
眼科	206	0.6	15,901,840	77,193	2,512	10.4	14,417,973	5,740
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	1,192	4.9	5,159,198	4,328
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	109	0.5	254,590	2,336
放射線科	0	0.0	0	---	304	1.3	6,553,800	21,559
麻酔科	0	0.0	0	---	8	0.0	11,560	1,445
合 計	56,013	153.5	3,321,356,337	59,296	84,414	348.8	1,198,393,922	14,197

歯科口腔外科	934	3.9	9,061,143	9,701
--------	-----	-----	-----------	-------

令和4年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

診療科	入 院				外 来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費
総合診療科	24,237	66.4	1,374,394,986	56,706	24,754	101.9	465,694,269	18,813
精神科	0	0.0	5,000	---	41	0.2	20,680	504
神経内科	1,979	5.4	90,491,404	45,726	3,918	16.1	58,461,741	14,921
呼吸器科	389	1.1	32,771,330	84,245	727	3.0	16,257,550	22,363
循環器科	5,039	13.8	264,938,604	52,578	6,688	27.5	87,438,085	13,074
小児科	0	0.0	0	---	1,407	5.8	37,067,260	26,345
外科	5,833	16.0	528,459,718	90,598	8,405	34.6	191,559,292	22,791
整形外科	13,703	37.5	819,183,257	59,781	16,113	66.3	168,050,777	10,430
形成外科	0	0.0	0	---	185	0.8	623,090	3,368
脳神経外科	3,825	10.5	194,495,732	50,849	5,139	21.1	54,662,190	10,637
皮膚科	287	0.8	11,312,067	39,415	5,059	20.8	10,536,622	2,083
泌尿器科	2,380	6.5	161,796,277	67,982	7,149	29.4	117,505,668	16,437
産婦人科	0	0.0	0	---	1,086	4.5	3,904,620	3,595
眼科	314	0.9	24,388,388	77,670	3,147	13.0	19,816,721	6,297
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	1,078	4.4	4,756,729	4,413
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	88	0.4	151,270	1,719
放射線科	0	0.0	0	---	417	1.7	9,027,930	21,650
麻酔科	0	0.0	0	---	4	0.0	6,440	1,610
合 計	57,986	158.9	3,502,236,763	60,398	85,405	351.5	1,245,540,934	14,584

歯科口腔外科	1,082	4.5	11,148,316	10,303
--------	-------	-----	------------	--------

(5) 診療科別月別患者数

入院患者

科別	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	患者延数	1日平均	構成比															
総合診療科	2,266	75.5	49.9	1,888	60.9	42.7	1,814	60.5	38.1	2,321	74.9	42.0	2,442	78.8	48.1	2,130	71.0	46.9
精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
神経内科	125	4.2	2.8	70	2.3	1.6	224	7.5	4.7	187	6.0	3.4	151	4.9	3.0	97	3.2	2.1
呼吸器科	61	2.0	1.3	40	1.3	0.9	60	2.0	1.3	60	1.9	1.1	39	1.3	0.8	18	0.6	0.4
循環器科	243	8.1	5.3	371	12.0	8.4	423	14.1	8.9	421	13.6	7.6	328	10.6	6.5	334	11.1	7.4
小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
外科	434	14.5	9.5	466	15.0	10.5	443	14.8	9.3	602	19.4	10.9	536	17.3	10.5	542	18.1	11.9
整形外科	828	27.6	18.2	1,027	33.1	23.2	1,275	42.5	26.8	1,226	39.5	22.2	1,019	32.9	20.1	871	29.0	19.2
形成外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
脳神経外科	428	14.3	9.4	340	11.0	7.7	320	10.7	6.7	439	14.2	8.0	325	10.5	6.4	325	10.8	7.2
皮膚科	35	1.2	0.8	5	0.2	0.1	8	0.3	0.2	31	1.0	0.6	29	0.9	0.6	27	0.9	0.6
泌尿器科	115	3.8	2.5	202	6.5	4.6	178	5.9	3.7	209	6.7	3.8	183	5.9	3.6	161	5.4	3.5
産婦人科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
眼科	10	0.3	0.2	9	0.3	0.2	15	0.5	0.3	24	0.8	0.4	30	1.0	0.6	36	1.2	0.8
耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
リハビリ科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
放射線科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	4,545	151.5	100.0	4,418	142.5	100.0	4,760	158.7	100.0	5,520	178.1	100.0	5,082	163.9	100.0	4,541	151.4	100.0

(単位：人：%)

患者延数	10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
1,914	61.7	39.7		1,864	62.1	37.5	2,046	66.0	40.5	1,727	55.7	37.7	1,840	65.7	39.8	1,985	64.0	39.0	24,237	66.2	41.8
0	0.0	0.0		0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
129	4.2	2.7		214	7.1	4.3	172	5.5	3.4	204	6.6	4.5	142	5.1	3.1	264	8.5	5.2	1,979	5.4	3.4
41	1.3	0.9		32	1.1	0.6	29	0.9	0.6	5	0.2	0.1	4	0.1	0.1	0	0.0	0.0	389	1.1	0.7
503	16.2	10.4		517	17.2	10.4	463	14.9	9.2	584	18.8	12.8	496	17.7	10.7	356	11.5	7.0	5,039	13.8	8.7
0	0.0	0.0		0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
562	18.1	11.7		634	21.1	12.8	480	15.5	9.5	359	11.6	7.8	392	14.0	8.5	383	12.4	7.5	5,833	15.9	10.1
1,094	35.3	22.7		1,168	38.9	23.5	1,337	43.1	26.5	1,270	41.0	27.8	1,257	44.9	27.2	1,331	42.9	26.1	13,703	37.4	23.6
0	0.0	0.0		0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
311	10.0	6.5		281	9.4	5.7	228	7.4	4.5	207	6.7	4.5	232	8.3	5.0	389	12.5	7.6	3,825	10.5	6.6
39	1.3	0.8		15	0.5	0.3	18	0.6	0.4	19	0.6	0.4	9	0.3	0.2	52	1.7	1.0	287	0.8	0.5
191	6.2	4.0		214	7.1	4.3	246	7.9	4.9	177	5.7	3.9	222	7.9	4.8	282	9.1	5.5	2,380	6.5	4.1
0	0.0	0.0		0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
33	1.1	0.7		29	1.0	0.6	32	1.0	0.6	24	0.8	0.5	24	0.9	0.5	48	1.5	0.9	314	0.9	0.5
0	0.0	0.0		0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0		0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0		0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0		0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
4,817	155.4	100.0		4,968	165.6	100.0	5,051	162.9	100.0	4,576	147.6	100.0	4,618	164.9	100.0	5,090	164.2	100.0	57,986	158.4	100.0

外来患者

科別	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	患者延数	1日平均	構成比															
総合診療科	1,934	96.7	29.3	2,046	107.7	29.8	2,166	98.5	28.5	2,293	114.7	31.5	2,476	112.5	32.3	2,044	102.2	28.3
精神科	0	0.0	0.0	2	0.1	0.0	12	0.5	0.2	2	0.1	0.0	3	0.1	0.0	2	0.1	0.0
神経内科	325	16.3	4.9	280	14.7	4.1	354	16.1	4.7	320	16.0	4.4	310	14.1	4.0	295	14.8	4.1
呼吸器科	81	4.1	1.2	61	3.2	0.9	76	3.5	1.0	47	2.4	0.6	59	2.7	0.8	67	3.4	0.9
循環器科	482	24.1	7.3	491	25.8	7.2	558	25.4	7.3	550	27.5	7.5	520	23.6	6.8	534	26.7	7.4
小児科	75	3.8	1.1	105	5.5	1.5	112	5.1	1.5	131	6.6	1.8	188	8.5	2.5	108	5.4	1.5
外科	694	34.7	10.5	640	33.7	9.3	726	33.0	9.6	667	33.4	9.2	773	35.1	10.1	703	35.2	9.7
整形外科	1,229	61.5	18.6	1,382	72.7	20.1	1,520	69.1	20.0	1,342	67.1	18.4	1,330	60.5	17.3	1,375	68.8	19.0
形成外科	13	0.7	0.2	5	0.3	0.1	22	1.0	0.3	26	1.3	0.4	19	0.9	0.2	25	1.3	0.3
脳神経外科	446	22.3	6.8	432	22.7	6.3	473	21.5	6.2	414	20.7	5.7	434	19.7	5.7	464	23.2	6.4
皮膚科	373	18.7	5.6	430	22.6	6.3	455	20.7	6.0	432	21.6	5.9	439	20.0	5.7	498	24.9	6.9
泌尿器科	482	24.1	7.3	538	28.3	7.8	628	28.5	8.3	577	28.9	7.9	595	27.0	7.8	631	31.6	8.7
産婦人科	101	5.1	1.5	83	4.4	1.2	95	4.3	1.3	85	4.3	1.2	83	3.8	1.1	98	4.9	1.4
眼科	246	12.3	3.7	245	12.9	3.6	257	11.7	3.4	252	12.6	3.5	290	13.2	3.8	269	13.5	3.7
耳鼻咽喉科	88	4.4	1.3	93	4.9	1.4	95	4.3	1.3	91	4.6	1.2	107	4.9	1.4	79	4.0	1.1
リハビリ科	10	0.5	0.2	5	0.3	0.1	10	0.5	0.1	13	0.7	0.2	5	0.2	0.1	2	0.1	0.0
放射線科	25	1.3	0.4	27	1.4	0.4	39	1.8	0.5	47	2.4	0.6	39	1.8	0.5	35	1.8	0.5
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	1	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	6,604	330.2	100.0	6,865	361.3	100.0	7,599	345.4	100.0	7,289	364.5	100.0	7,670	348.6	100.0	7,229	361.5	100.0

歯科口腔外科	66	3.0	1.0	91	4.1	1.3	108	4.9	1.4	79	4.0	1.1	95	4.3	1.2	93	4.7	1.3
--------	----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----

(単位：人：%)

10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比															
2,022	101.1	27.8	2,002	100.1	28.2	2,032	101.6	29.0	1,960	103.2	29.3	1,801	94.8	27.5	1,978	89.9	26.3	24,754	101.9	29.0
2	0.1	0.0	5	0.3	0.1	6	0.3	0.1	4	0.2	0.1	1	0.1	0.0	2	0.1	0.0	41	0.2	0.0
318	15.9	4.4	343	17.2	4.8	359	18.0	5.1	317	16.7	4.7	307	16.2	4.7	390	17.7	5.2	3,918	16.1	4.6
52	2.6	0.7	55	2.8	0.8	61	3.1	0.9	48	2.5	0.7	50	2.6	0.8	70	3.2	0.9	727	3.0	0.9
579	29.0	7.9	581	29.1	8.2	576	28.8	8.2	613	32.3	9.2	593	31.2	9.1	611	27.8	8.1	6,688	27.5	7.8
113	5.7	1.6	120	6.0	1.7	128	6.4	1.8	92	4.8	1.4	109	5.7	1.7	126	5.7	1.7	1,407	5.8	1.6
798	39.9	11.0	704	35.2	9.9	676	33.8	9.7	637	33.5	9.5	634	33.4	9.7	753	34.2	10.0	8,405	34.6	9.8
1,429	71.5	19.6	1,326	66.3	18.7	1,325	66.3	18.9	1,215	63.9	18.1	1,196	62.9	18.3	1,444	65.6	19.2	16,113	66.3	18.9
7	0.4	0.1	13	0.7	0.2	13	0.7	0.2	12	0.6	0.2	7	0.4	0.1	23	1.0	0.3	185	0.8	0.2
448	22.4	6.1	419	21.0	5.9	443	22.2	6.3	370	19.5	5.5	351	18.5	5.4	445	20.2	5.9	5,139	21.1	6.0
445	22.3	6.1	426	21.3	6.0	376	18.8	5.4	341	17.9	5.1	413	21.7	6.3	431	19.6	5.7	5,059	20.8	5.9
550	27.5	7.5	599	30.0	8.4	554	27.7	7.9	610	32.1	9.1	657	34.6	10.0	728	33.1	9.7	7,149	29.4	8.4
100	5.0	1.4	93	4.7	1.3	82	4.1	1.2	80	4.2	1.2	83	4.4	1.3	103	4.7	1.4	1,086	4.5	1.3
280	14.0	3.8	252	12.6	3.6	260	13.0	3.7	273	14.4	4.1	231	12.2	3.5	292	13.3	3.9	3,147	13.0	3.7
91	4.6	1.2	109	5.5	1.5	77	3.9	1.1	85	4.5	1.3	78	4.1	1.2	85	3.9	1.1	1,078	4.4	1.3
12	0.6	0.2	3	0.2	0.0	3	0.2	0.0	11	0.6	0.2	1	0.1	0.0	13	0.6	0.2	88	0.4	0.1
40	2.0	0.5	39	2.0	0.6	30	1.5	0.4	27	1.4	0.4	40	2.1	0.6	29	1.3	0.4	417	1.7	0.5
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	2	0.1	0.0	4	0.0	0.0
7,286	364.3	100.0	7,089	354.5	100.0	7,002	350.1	100.0	6,695	352.4	100.0	6,552	344.8	100.0	7,525	342.0	100.0	85,405	351.5	100.0

87	4.4	1.2	93	4.7	1.3	79	4.0	1.1	88	4.6	1.3	93	4.9	1.4	110	5.0	1.5	1,082	4.5	1.3
----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----

(6) 病棟別患者数の状況

	病床数	R2		R3		R4	
		患者延数	利用率	患者延数	利用率	患者延数	利用率
1A	6	798	36.4	249	11.4	182	8.3
2A	46	7,103	42.3	9,476	56.4	10,775	64.2
3A	60	829	3.8	3,870	17.7	4,780	21.8
4A	60	15,213	69.5	19,136	87.4	18,636	85.1
5A	46	5,090	30.3	8,157	48.6	11,116	66.2
5B	46	11,650	69.4	15,053	89.7	12,424	74.0
合計	264	40,683	42.2	55,941	58.1	57,913	60.1
CPA	-	63	-	72	-	73	-
合計	264	40,746	42.3	56,013	58.1	57,986	60.2

- ・CPA患者数とは、心肺機能停止状態にて搬送された患者が急患室において死亡した場合の患者数。
- ・心肺機能停止（CPA）状態にて搬送された患者が急患室において死亡した場合、入院したものとして扱う。
- ・利用率は稼働病床数により算定。

(7) 稼働状況

		R2			R3			R4					
		一般	感染症	計	一般	感染症	計	一般	感染症	計			
条例病床数		A	290	6	296	290	6	296	290	6	296		
実稼働病床数		B	258	6	264	258	6	264	258	6	264		
入院患者	患者延数	C	39,948	798	40,746	55,764	249	56,013	57,804	182	57,986		
	前年度からの繰越入院患者数	D	152	4	156	130	0	130	157	0	157		
	当年度内新入院患者数	E	3,086	117	3,203	4,026	47	4,073	4,104	16	4,120		
	当年度内退院患者数	F	3,162	67	3,229	4,028	18	4,046	4,116	13	4,129		
	病床利用率	(条例)	$\frac{C}{A \times \text{診療日数}} \times 100$		37.7%	36.4%	37.7%	52.7%	11.4%	51.8%	54.6%	8.3%	53.7%
	病床利用率	(稼働)	$\frac{C}{B \times \text{診療日数}} \times 100$		42.4%	36.4%	42.3%	59.2%	11.4%	58.1%	61.4%	8.3%	60.2%
	平均在院日数	$\frac{C}{1/2(E+F)}$		G	12.8	8.7	12.7	13.8	7.7	13.8	14.1	12.6	14.1
病床回転数	$\frac{\text{暦日}}{G}$			28.5	42.1	28.8	26.4	47.6	26.5	26.0	29.1	26.0	
外来患者	患者実数	H	-	-	22,419	-	-	25,083	-	-	25,543		
	患者延数	I	-	-	68,840	-	-	85,348	-	-	86,487		
	平均通院日数	(I/H)			-	-	3.1	-	-	3.4	-	3.4	
入院外来患者数比率		(I/C)			-	-	1.69	-	-	1.52	-	1.49	

(8) 救急患者取扱状況

年度	区分	来院区分				内訳		対前年比(%)	
		時間内	時間外	休日	計	交通事故	その他	交通事故	その他
R2	患者延数	1,967	1,041	1,381	4,389	150	4,239	57.3	56.1
	(うち入院数)	744	335	357	1,436	13	1,423	-	-
	月平均患者数	164	87	115	366	13	353	-	-
R3	患者延数	2,527	1,521	1,877	5,925	199	5,726	132.7	135.1
	(うち入院数)	968	414	497	1,879	10	1,869	-	-
	月平均患者数	211	127	156	494	17	477	-	-
R4	患者延数	2,368	1,422	1,756	5,546	173	5,373	86.9	93.8
	(うち入院数)	924	415	498	1,837	12	1,825	-	-
	月平均患者数	197	119	146	462	14	448	-	-

(9) 年度別に見た診療科別救急患者

年度	内科	神経内科	呼吸器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他	合計
R2	2,150	57	4	500	26	342	811	0	300	60	137	2	0	0	4,389
R3	2,490	97	10	992	69	417	1,077	443	66	258	0	4	0	2	5,925
R4	2,575	85	7	680	30	438	967	444	75	239	0	6	0	0	5,546

(10) 年度別に見た事由別救急患者

年度	急病	交通事故	一般事故	分娩	その他	合計
R2	2,998	150	942	0	299	4,389
R3	4,086	199	1,249	0	391	5,925
R4	3,785	173	1,228	0	360	5,546

(11) 患者死亡件数

診療科	区分	退院患者数			患者死亡件数					
		R2	R3	R4	R2		R3		R4	
					死亡件数	割合(%)	死亡件数	割合(%)	死亡件数	割合(%)
総合診療科		1,381	1,707	1,882	110	8.0	126	7.4	126	6.7
精神科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
神経内科		51	80	64	0	0.0	1	1.3	6	9.4
呼吸器科		72	110	62	8	11.1	4	3.6	6	9.7
循環器科		309	346	305	49	15.9	64	18.5	53	17.4
小児科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
外科		406	576	577	10	2.5	17	3.0	12	2.1
整形外科		507	623	602	4	0.8	2	0.3	1	0.2
形成外科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
脳神経外科		173	206	199	4	2.3	10	4.9	15	7.5
皮膚科		39	35	17	0	0.0	0	0.0	0	0.0
泌尿器科		261	295	316	4	1.5	4	1.4	2	0.6
産婦人科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
眼科		30	68	105	0	0.0	0	0.0	0	0.0
耳鼻咽喉科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
リハビリテーション科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
放射線科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
麻酔科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歯科口腔外科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計		3,229	4,046	4,129	189	5.9	228	5.6	221	5.4

(注)
$$\text{割合} = \frac{\text{死亡件数}}{\text{退院患者数}} \times 100$$

第4章 業務の状況

1 栄養管理科業務

(1) 病棟別栄養アセスメント結果

管理栄養士が栄養スクリーニングに基づき、病棟及びベッドサイド訪問等を行うなど入院患者の栄養状況を把握し、栄養管理計画書を作成、栄養アセスメントを行い、栄養障害リスクのレベル分けを行いました。

病棟別栄養アセスメント結果(中高リスクのみ)

[人数]

年度	高リスク	中リスク	中高リスク合計	1A	2A	3A	4A	5A	5B
令和2年度	391	653	1,044	0	129	24	389	161	341
令和3年度	1,098	1,113	2,211	0	179	78	742	445	767
令和4年度	789	1,294	2,083	3	252	198	420	558	652

(2) 入院前の栄養評価

入院を予定している方に、入院前、外来において管理栄養士による食事摂取に関する確認・栄養状態の評価を実施しました。

期間	件数
令和2年4月～令和3年3月	985件
令和3年4月～令和4年3月	1,221件
令和4年4月～令和5年3月	1,383件

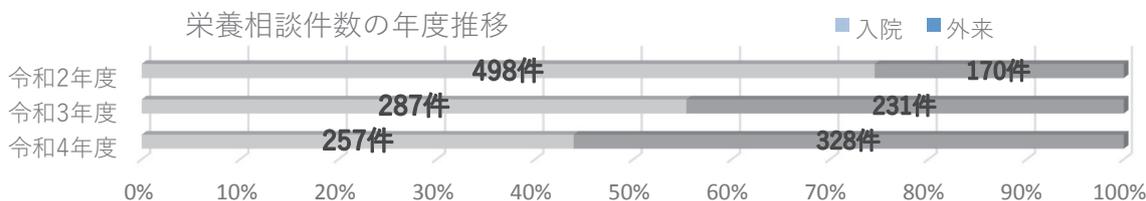
(3) 栄養相談

ア 栄養相談件数と人数の年度推移

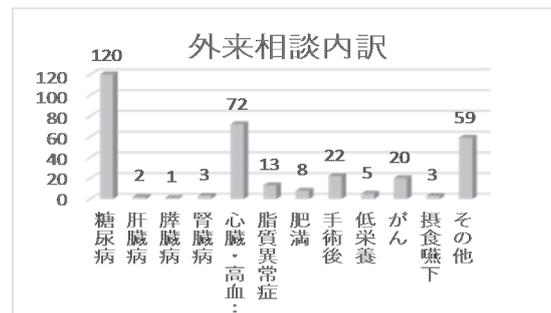
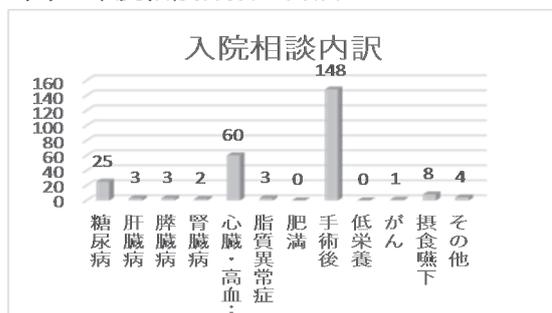
管理栄養士が、医師の指示により入院患者及び外来患者に栄養相談を行いました。

年度	入院		外来		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令和2年度	498	570	170	199	668	769
令和3年度	287	331	231	271	518	602
令和4年度	257	335	328	429	585	764

栄養相談件数の年度推移



イ 令和4年度相談件数の内訳

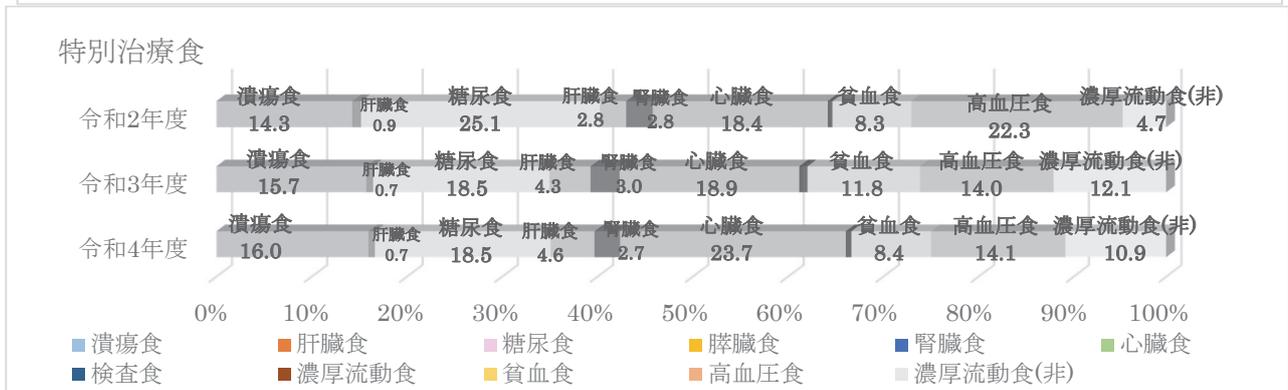
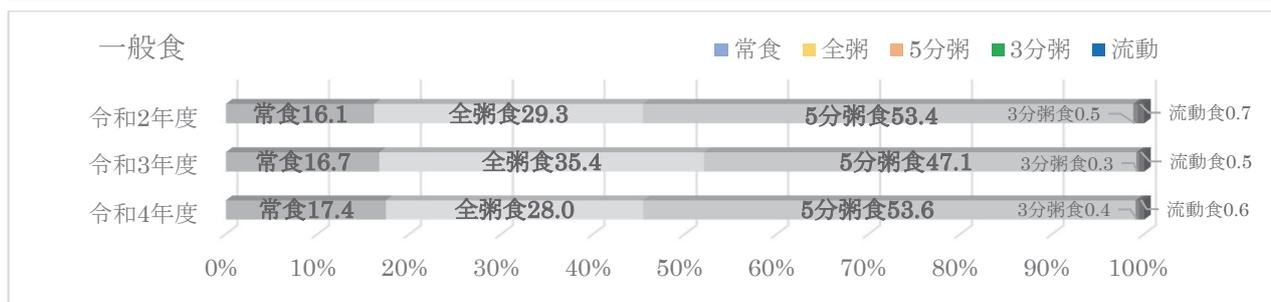
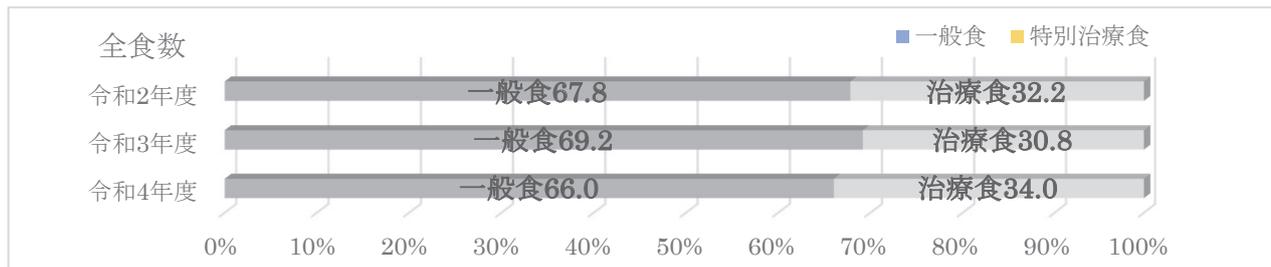


(4) 給食実施状況

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般食		65,298	90,497	91,315
	常食	10,541	15,124	15,910
	*全粥	19,117	31,999	25,586
	*5分粥	34,860	42,598	48,963
	3分粥	324	289	348
	流動	456	487	508
特別食		30,976	40,317	46,973
特別食加算	特別食加算	22,596	29,780	35,246
	潰瘍食	4,418	6,347	7,496
	肝臓食	287	288	318
	糖尿食	7,763	7,463	8,667
	膵臓食	855	1,736	2,158
	腎臓食	866	1,226	1,265
	初ロゼ食	0	0	0
	心臓食	5,688	7,608	11,134
	検査食	113	156	250
	濃厚流動食	43	194	24
	貧血食	2,563	4,762	3,934
	特別食非加算	8,380	10,537	11,727
	高血圧食	6,922	5,648	6,614
	離乳食	0	0	0
	濃厚流動食	1,458	4,889	5,113
その他	0	0	0	
患者食合計 A		96,274	130,814	138,288
検査及び保存食 B		3,285	3,285	3,285
総合計 A + B		99,559	134,099	141,573

* 嚥下訓練食を含む

(5) 食種別構成比率



(6) 栄養サポートチーム (NST: Nutrition support team) 活動状況

(第4章 11 各種活動報告(6)参照)

2 手 術

(1) 総手術件数

年度	総件数	外科	整形外科	産婦人科	泌尿器科	脳外科	眼科	形成外科	皮膚科	耳鼻科	その他
令和2年度	989	300	425	0	157	65	30	6	2	0	4
令和3年度	1,469	441	604	0	271	75	73	1	0	0	4
令和4年度	1,645	475	672	0	304	73	111	2	2	0	6

(2) 麻酔種類別手術件数

麻酔種類	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全身麻酔	全身麻酔のみ	613	881	1,049
	+硬・脊・伝	107	122	130
	小計	720	1,003	1,179
局所麻酔	脊椎麻酔	26	7	0
	脊椎+硬膜外麻酔	0	2	0
	浸潤麻酔	243	457	1
	小計	269	466	1
総計		989	1,469	1,645
麻酔科管理手術件数		746	1,012	1,180

(3) 各診療科手術件数 (各診療科集計)

手術名	年度	R2	R3	R4	手術名	年度	R2	R3	R4
外科					整形外科				
食道癌		1	1	2	脊椎脊髄外科				
食道疾患その他		1	1	0	頸 椎				
胃癌 (腹腔鏡)		21 (4)	31 (9)	28 (10)	椎弓形成術		4	1	1
胃十二指腸潰瘍 (腹腔鏡)		2 (0)	1 (1)	1 (0)	腰 椎				
胃疾患その他 (腹腔鏡)		2 (0)	5 (3)	5 (2)	椎弓形成術		23	8	16
小腸疾患 (腹腔鏡)		10 (1)	6 (1)	15 (3)	椎弓切除術		0	1	1
結腸癌 (腹腔鏡)		38 (19)	45 (26)	49 (31)	椎間板後方切除術		12	4	8
結腸疾患その他 (腹腔鏡)		8 (4)	20 (9)	10 (1)	後方固定術		2	1	1
直腸癌 (腹腔鏡)		17 (11)	15 (10)	28 (20)	後方椎体間固定術		3	3	2
直腸疾患その他 (腹腔鏡)		2 (0)	0	3 (3)	その他		3	4	0
腸閉塞 (腹腔鏡)		17 (3)	19 (3)	16 (6)	関節外科				
人工肛門造設・閉鎖 (腹腔鏡)		6 (2)	25 (1)	16 (0)	股関節				
肝癌 (腹腔鏡)		8 (2)	8 (0)	7	人工股関節全置換術		24	23	46
肝疾患その他 (腹腔鏡)		0	0	0	人工股関節再置換術		0	1	3
胆道癌 (腹腔鏡)		1 (0)	0	0	人工骨頭挿入術		43	63	47
胆嚢結石、胆嚢炎、胆嚢ポリープ (腹腔鏡)		42 (39)	64 (49)	74 (67)	関節脱臼整復術		0	0	1
総胆管結石 (腹腔鏡)		2 (0)	2 (0)	1 (0)	膝関節				
膵癌、十二指腸癌		2	2	0	人工膝関節全置換術		24	31	48
膵疾患その他		0	0	1	人工膝関節単顆置換術		3	8	13
痔核、肛門疾患		2	2	2	人工膝関節再置換術		2	0	1
虫垂炎 (腹腔鏡)		21 (19)	40 (40)	23 (23)	鏡視下滑膜切除術		2	4	1
腹腔内腫瘍		4	0	2 (1)	脛骨骨切り術		2	2	0
腹膜炎		12	12 (2)	14 (9)	肩関節				
試験開腹その他		2	4	9	人工骨頭挿入術		0	0	0
肺癌 (胸腔鏡)		2 (2)	8 (7)	8 (7)	足関節				
肺疾患その他 (胸腔鏡)		2 (2)	6 (6)	5 (4)	関節形成術・固定術		0	0	0
乳癌		15	29	18	手関節・肘関節				
乳腺疾患その他		0	7	6	関節形成術・固定術		1	0	5
甲状腺疾患		1	3	0	関節授動術		0	1	0
気管切開		2	5	5	外傷				
CVポート造設		5	13	13	大腿骨骨折				
腹壁癒痕ヘルニア、臍ヘルニア (腹腔鏡)		3 (2)	1 (0)	5 (5)	頸部 (観整固)		19	25	23
鼠径ヘルニア (腹腔鏡)		50 (47)	59 (58)	91 (89)	転子部		46	81	80
大腿ヘルニア、閉鎖孔ヘルニア (腹腔鏡)		2 (1)	3 (3)	7 (7)	骨幹部		2	4	2
その他		30	23	22	顆 部		3	5	6
計		333	460	486	膝蓋骨骨折		5	6	7
					下腿骨骨折				
					近位部		5	4	2
					骨幹部		2	4	2
					果部		11	16	18
					足部骨折				
					足根骨		2	3	3
					足趾骨		1	1	4
					鎖骨骨折		12	15	10
					肩鎖関節脱臼		0	1	3
					上腕骨骨折				
					頸 部		6	9	7
					骨幹部		7	2	5
					顆 部		3	7	4
					前腕骨骨折				
					近位部 (橈骨頭)		1	3	0
					近位部 (肘頭)		2	3	5
					骨幹部		1	7	3
					遠位部		24	24	31
					手・指骨骨折				
					手根骨		3	4	1
					手 指		20	20	14
					手複合損傷		0	1	2
					(骨折・腱・靭帯・断裂等)				

手術名	年度	R2	R3	R4	手術名	年度	R2	R3	R4
偽関節手術		1	3	0	皮膚科				
手の外科、足の外科手術					母斑切除術		4	3	1
腱縫合術		2	0	5	色素性母斑		4	2	1
腱移行術・腱移植術		2	3	4	脂腺母斑		0	1	0
靭帯縫合術		4	0	0	皮膚良性腫瘍等切除術		10	13	11
デュプュイトラン		3	0	2	上皮性腫瘍		3	5	4
拘縮腱剥離術		1	3	0	脂漏性角化症		1	2	1
腱鞘炎手術					類表皮嚢腫		0	1	0
(パネ指、ドケルバン)		10	14	30	エクリン汗孔腫		1	1	0
骨棘切除術		3	0	3	ケラトアカントーマ		0	1	1
CM関節形成術		1	0	2	Squamous cell papilloma		0	0	1
外反母趾		1	0	0	石灰化上皮腫		0	0	1
手根菅症候群手術		23	17	28	皮膚混合腫瘍		1	0	0
肘部菅症候群手術		3	1	2	神経嚙起原性細胞性腫瘍		1	0	1
神経剥離術		1	2	4	神経線維腫		1	0	1
神経縫合術		1	0	1	間葉系腫瘍		6	8	6
アキレス腱手術		1	6	7	皮膚繊維腫		0	2	1
その他		2	1	0	軟性線維腫		1	2	0
軟部腫瘍手術					脂肪腫		2	1	3
良性軟部腫瘍手術		6	4	13	線維脂肪腫		1	0	1
骨腫瘍手術					毛細血管拡張性肉芽腫		2	0	0
良性骨腫瘍手術		1	2	3	海綿状血管腫		0	1	0
感染症手術					血管腫		0	1	1
化膿性関節炎手術		2	4	3	Acquired Digital Fibrokeratoma		0	1	0
筋、軟部組織感染症手術		2	4	5	悪性腫瘍切除術		0	6	5
切断術					基底細胞癌		0	4	3
下肢		3	2	8	有棘細胞癌		0	0	1
その他(手指、足趾、 断端形成含む)		0	2	2	Bowen病		0	2	1
抜釘術		44	55	73	皮膚生検術		8	12	16
異物除去		1	0	0	血管炎		1	3	1
その他(陥入爪、褥創、植皮など)		3	8	1	悪性リンパ腫		3	2	8
計		444	531	622	薬疹		1	0	1
					乾癬		0	1	0
					毛孔性紅色粗糠疹		1	0	0
					非定型抗酸菌症		1	1	0
					壊疽性膿皮症		1	0	0
					成人スチル病		0	1	0
					扁平苔癬		0	1	0
					急性痘瘡状苔癬状粗糠疹		0	0	1
					斑状類乾癬		0	1	0
					転移性皮膚腫瘍		0	0	1
					中毒疹		0	0	2
					その他		0	2	2
					植皮術		1	0	2
					皮膚潰瘍植皮術		0	0	2
					熱傷植皮術		1	0	0
					冷凍凝固術		128	142	143
					計		151	176	178

手術名	年度	R2	R3	R4	手術名	年度	R2	R3	R4
脳神経外科					泌尿器科				
脳腫瘍摘出術					腎、尿管				
原発性		1	5	2	腎尿管全摘除術		1	4	3
転移性			1	0	腹腔鏡下腎摘出(開腹)		1	3(1)	1
脳腫瘍摘出				6	経皮的腎瘻造設術		3	8	6
脳血管障害					尿管ステント		26	33	36
脳動脈瘤クリッピング術		1	4	3	逆行性腎盂造影RP		23	13	15
脳内血腫除去術		0	1	1	順行性尿路造影AP		0	0	0
脳室ドレナージ(出血)		0	2	0	腎膿瘍穿刺ドレナージ		1	0	0
頭部外傷					膀胱				
急性硬膜下血腫除去術				3	膀胱全摘・尿路			1	1
慢性硬膜下血腫除去術		18	13	26	変向術(回腸導管)				
機能的脳神経外科手術					経皮的膀胱瘻造設術		2	3	1
微小血管減圧術		0	1	0	経尿道的膀胱結石摘除術		2		3
ITBポンプ植え込み術		2	1	1	経尿道的膀胱水圧拡張術		0	0	1
SCS装置植え込み術		4	0	1	経尿道的膀胱出血			2	1
脊髄脊椎手術		35	25	16	経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-BT)		22	35	48
その他					膀胱憩室切除術			1	0
水頭症手術		2	12	10	尿膜管腫瘍ドレナージ				1
脳室ドレナージ(出血以外)		0	0	0	尿膜管摘除(開腹)				1
血管内治療・その他の手術		6	8	2	尿膜管摘除(腹腔鏡)				1
計		69	73	71	膀胱部分切除				1
眼科					前立腺				
(眼窩)					経尿道的前立腺切除(TUR-P)		14	8	13
眼窩内腫瘍摘出術(表在性)				1	腹腔鏡下前立腺全摘除術		1	5	8
(眼瞼)					経会陰的前立腺針生検		54	42	85
麦粒腫切開術		3	0	1	尿道的前立腺吊上げ術(ウロリフト)				6
マイボーム腺梗塞摘出術		1	0	0	尿道				
(結膜)					経尿道的尿道拡張		2	3	2
翼状片手術(弁移植)			1	0	経尿道的内尿道切開				2
結膜結石除去術					カルンクル切除術		1	1	0
1. 少数のもの			2	0	外尿道口切開				1
(1眼瞼ごと)				1	陰のう				
結膜下異物除去術		1		0	高位精巣摘除		2	3	2
結膜嚢形成手術(部分形成)		1		0	陰のう水腫根治術		5	3	3
(角膜、強膜)					精巣摘除術		3	6	5
角膜・強膜異物除去術		1	1	2	精巣白膜修復術				1
顕微鏡下角膜剥離術			2	2	精巣捻転手術				1
(眼房、網膜)					陰茎				
前房内異物除去術			1	0	背面切開		0	0	0
網膜光凝固術					包皮環状切除術		2	2	2
1 通常のもの		0	2	4	陰茎全摘術			1	0
2 その他特殊なもの		1	5	2	包茎折症				1
(一連につき)					その他				
(水晶体、硝子体)					ESWL		6	21	10
水晶体再建術					経尿道的尿管結石摘除術(TUL)				20
1 眼内レンズを挿入する場合		28	68	104	腹腔鏡下副腎摘除				2
水晶体再建術レンズ挿入なし		1	1	0	鼠経リンパ節郭清術			1	0
硝子体切除術		1	0	1	骨盤リンパ節郭清術			1	0
計		40	81	116	後腹膜腫瘍摘除術			1	0
					皮下腫瘍切除術			1	0
					癒合陰唇剥離術			1	0
					計		171	200	284

3 内視鏡

(1) 内視鏡検査件数

年度	上部消化管内視鏡	大腸内視鏡	小腸内視鏡	カプセル内視鏡	気管支鏡	EUS	ERCP	合計
令和2年度	1,491	882	1	3	25	43	188	2,633
令和3年度	1,876	1,096	2	1	28	69	222	3,294
令和4年度	2,092	1,285	0	0	20	76	248	3,721

(2) 内視鏡処置件数

年度	上部EMR	上部ESD	大腸EMR	大腸ESD	止血術	EVL	EIS	消化管ステント	食道バルーン拡張	胆道ステント	EST	EPBD
令和2年度	5	17	437	3	71	15	0	15	3	105	74	28
令和3年度	1	19	521	13	89	17	2	15	1	122	91	41
令和4年度	4	28	613	15	156	11	2	11	3	146	101	58

年度	結石除去	異物除去	胃ろう造設	EUS FNA	イレウス管	合計
令和2年度	68	14	5	10	25	895
令和3年度	80	12	10	17	27	1,078
令和4年度	104	17	7	16	36	1,328

*令和2年度版から、EST、EPBD、結石除去、異物除去追加

(3) 泌尿器科検査件数

区分	内視鏡	超音波						小計	合計
		残尿測定検査 (超音波検査による)		胸腹 (断層・心臓除く)		他 (断層・心臓除く)			
		外来	入院	外来	入院	外来	入院		
令和2年度	310	236	3	390	59	29	2	719	1,029
令和3年度	270	98	5	792	93	38	2	1,028	1,298
令和4年度	342	345	3	566	111	47	5	1,077	1,419

4 リハビリテーション科業務

(1) ア 診療科別実数

令和2年度

単位:人

診療科	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	1	0	1	379	54	433	60	59	119	3	0	3	1	0	1
総合診療	2	2	4	462	1	463	71	0	71	13	0	13	3	4	7
脳外科	1	4	5	116	4	120	136	0	136	35	0	35	4	0	4
神経内科	0	4	4	38	4	42	38	0	38	8	0	8	0	0	0
循環器	0	0	0	107	0	107	2	0	2	0	0	0	0	0	0
泌尿器	0	0	0	25	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	0	0	0	111	0	111	18	0	18	5	0	5	0	0	0
皮膚科	0	0	0	9	2	11	0	0	0	0	0	0	1	0	1
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	18	22	1,247	65	1,312	325	59	384	64	0	64	9	4	13

令和3年度

単位:人

診療科	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	0	0	447	71	518	78	107	185	3	0	3	1	4	5
総合診療	1	0	1	568	0	568	62	0	62	5	0	5	4	0	4
脳外科	0	5	5	143	2	145	147	2	149	41	0	41	0	0	0
神経内科	0	4	4	61	3	64	57	0	57	22	0	22	0	0	0
循環器	0	0	0	192	0	192	21	0	21	5	0	5	0	0	0
泌尿器	0	0	0	40	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	1	0	1	189	0	189	194	0	194	9	0	9	1	0	1
皮膚科	0	1	1	6	1	7	1	0	1	0	0	0	0	1	1
耳鼻科	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	25	27	1,646	78	1,724	560	109	669	85	0	85	6	5	11

令和4年度

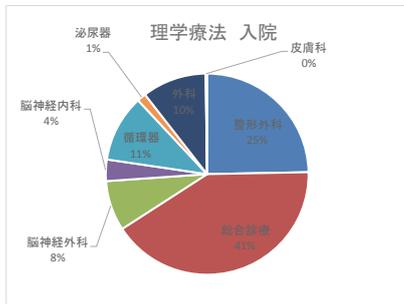
単位:人

診療科	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	0	0	450	140	590	68	161	229	4	0	4	1	1	2
総合診療	0	1	1	749	0	749	51	0	51	3	0	3	0	0	0
脳外科	1	3	4	139	0	139	132	0	132	42	0	42	0	0	0
神経内科	1	5	6	61	4	65	52	2	54	17	0	17	0	0	0
循環器	0	1	1	187	0	187	146	0	146	2	0	2	0	0	0
泌尿器	0	0	0	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	0	0	0	180	0	180	177	0	177	14	0	14	0	0	0
皮膚科	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	20	22	1,797	144	1,941	626	163	789	82	0	82	1	1	2

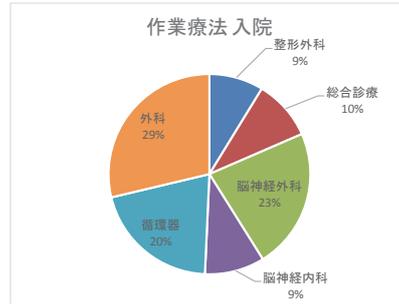
イ 令和4年度診療科別実数割合

<入院>

理学療法

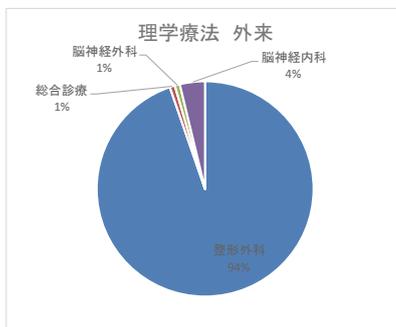


作業療法

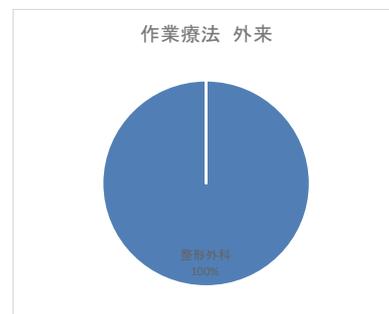


<外来>

理学療法



作業療法



(2) 訓練業務の推移(延件数・単位)

理学療法

理学療法	請求項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		入院	外来	入院	外来	入院	外来	
疾患別 リハビリテーション	件	運動器リハビリテーションⅠ(件)	5,744	382	7,386	313	7,208	482
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ(件)	2,713	1	3,750	15	3,664	23
		廃用症候群リハビリテーションⅡ(件)	3,472	0	4,454	0	3,978	0
		呼吸器リハビリテーションⅠ(件)	1,717	0	1,703	0	2,063	0
		がん患者リハビリ料(件)	—	—	1,506	0	1,304	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ(件)	31	0	96	0	300	0
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ(件)	11	0	22	0	45	0
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ(件)	2	0	31	0	27	0
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ(件)	17	0	15	0	77	0
		早期加算 30日以内(件)	12,105	0	14,053	0	13,496	0
	疾患別リハビリテーション合計(件)	25,812	383	33,016	328	32,162	505	
	単位	運動器リハビリテーションⅠ(単位)	9,307	447	10,534	412	10,618	797
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ(単位)	3,993	1	4,862	16	4,645	24
		廃用症候群リハビリテーションⅡ(単位)	5,012	0	5,344	0	4,783	0
		呼吸器リハビリテーションⅠ(単位)	2,425	0	2,165	0	2,531	0
		がん患者リハビリ料(単位)	—	—	1,903	0	1,453	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ(単位)	45	0	104	0	343	0
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ(単位)	11	0	22	0	49	0
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ(単位)	2	0	32	0	27	0
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ(単位)	17	0	15	0	81	0
早期加算 30日以内(単位)		17,184	0	18,615	0	18,126	0	
疾患別リハビリテーション合計(単位)	37,996	448	43,596	428	42,656	821		
検査・評価	件	リハビリテーション総合計画評価料	794	89	904	85	949	86
		目標設定等支援管理料(初回)	85	0	68	0	59	0
		退院時リハビリテーション指導料	320	0	372	0	411	0
		認知機能その他心理検査(容易)	7	0	23	0	23	0
		検査・評価合計(件)	1,206	89	1,367	85	1,442	86
総合	合計(件)	27,018	472	34,383	413	33,604	591	

作業療法

作業療法	請求項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		入院	外来	入院	外来	入院	外来		
疾患別 リハビリテ ーション	件	運動器リハビリテーションⅠ	867	735	847	1,063	570	1,241	
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	2,407	2	2,889	5	2,503	0	
		廃用症候群リハビリテーションⅡ	185	0	424	0	912	0	
		呼吸器リハビリテーションⅠ	112	0	155	0	309	0	
		がん患者リハビリ料	—	—	1,256	0	661	0	
		脳血管疾患等リハ料Ⅱ（不適合）	0	0	0	0	0	0	
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ	6	0	5	0	5	0	
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ	5	0	21	0	27	0	
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ	0	0	0	0	0	0	
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ	0	0	0	0	0	0	
		早期加算 30日以内	2,753	0	3,224	0	3,310	0	
		疾患別リハビリテーション合計	6,335	737	8,821	1,068	8,297	1,241	
		単位	運動器リハビリテーションⅠ	1,214	977	1,010	1,272	662	1,841
	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ		3,364	2	3,551	6	3,147	0	
	廃用症候群リハビリテーションⅡ		244	0	464	0	965	0	
	呼吸器リハビリテーションⅠ		125	0	183	0	328	0	
	がん患者リハビリ料		—	—	1,416	0	711	0	
	脳血管疾患等リハ料Ⅱ（不適合）		0	0	0	0	0	0	
	地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ		6	0	5	0	0	0	
	地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ		5	0	21	0	0	0	
	地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ		0	0	0	0	0	0	
	地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ		0	0	0	0	0	0	
	早期加算 30日以内		3,851	0	4,007	0	3,972	0	
	疾患別リハビリテーション合計		8,809	979	10,657	1,278	9,785	1,841	
	検査・評価		件	コース立方体知能検査	23	0	8	0	12
		ベントン視覚記憶検査		13	0	6	0	6	0
三宅式記憶検査		8		0	4	0	0	0	
WAIS-Ⅲ		2		0	1	0	2	0	
リハビリテーション総合計画評価料		228		183	302	333	195	306	
目標設定等支援管理料(初回)		20		0	7	0	3	0	
退院時リハビリテーション指導料		120		0	181	0	86	0	
認知機能その他心理検査(複雑)		8		0	3	1	15	0	
認知機能その他心理検査(容易)		152		3	170	1	178	0	
検査・評価合計		574		186	682	335	497	306	
総 合 計(件)		6,909	923	9,503	1,403	8,794	1,547		

* 令和2年度より検査項目にWAIS-Ⅲ、認知機能その他心理検査(複雑)を記載

言語療法

言語療法	請求項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		入院	外来	入院	外来	入院	外来
疾患別リハビ	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	0	0	0	0	0	0
言語検査	SLTA	3	0	13	0	10	0
	構音検査	0	0	0	0	0	0
	発声発語器官検査	52	0	76	0	68	0
	WAIS-Ⅲ	2	1	3	0	13	0
	長谷川式	0	0	0	0	0	0
心理療法	心身医学療法（入院）	248	0	342	0	320	0
	心身医学療法（外来）	0	5	0	1	0	0
	心身医学療法（再診外来）	0	18	0	15	0	12
心理検査	TEG（東大式エコグラム）	0	3	0	4	0	0
	バウム・テスト	3	1	0	0	0	0
	MMPI（CHAPS）	2	1	0	0	0	0
総 合 計		310	29	434	20	411	12

(3) 実習生受入状況

国際医療福祉大学	4年生	2022年4月4日～5月20日	7週間	1名
理学療法学専攻				
神奈川県立保健福祉大学	1年生	2022年8月22日～8月24日	3日	1名
理学療法学専攻				

5 放射線技術科業務

(1) 月別X線撮影実績（人数及び件数）

	部位	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
		単 純 撮 影	人数	3	6	0	7	4	3
	件数	7	13	0	11	10	5	11	
耳鼻顔面	人数	1	1	2	2	0	0	4	
	件数	2	2	4	4	0	0	8	
胸部	人数	897	914	931	888	836	913	881	
	件数	1,083	1,094	1,146	1,138	1,062	1,169	1,136	
腹部	人数	259	278	243	302	312	336	313	
	件数	359	350	335	407	436	457	421	
椎骨	人数	261	253	330	248	212	252	242	
	件数	739	714	947	703	576	733	666	
四肢骨	人数	486	532	619	512	540	526	524	
	件数	1,206	1,292	1,509	1,226	1,289	1,281	1,352	
乳房	人数	29	21	70	49	63	62	86	
	件数	108	77	264	190	226	230	340	
軟部	人数	0	0	0	0	1	0	1	
	件数	0	0	0	0	2	0	2	
その他	人数	314	336	377	318	313	286	312	
	件数	620	652	726	633	612	553	627	
計	人数	2,250	2,341	2,572	2,326	2,281	2,378	2,368	
	件数	4,124	4,194	4,931	4,312	4,213	4,428	4,563	
造影・透視撮影	人数	69	67	49	62	77	94	98	
	件数	442	318	398	485	598	579	591	
血管撮影	人数	15	7	9	10	8	16	13	
	件数	116	117	151	165	63	277	105	
RI	人数	42	38	58	46	36	49	47	
	件数	363	369	578	430	334	451	446	
CT	単純	人数	891	907	1,048	942	997	953	1,030
		件数	122,260	125,690	145,000	128,500	140,080	128,840	141,150
	造影	人数	136	173	171	151	169	160	179
		件数	24,760	29,720	30,380	26,420	29,480	26,360	31,280
計	人数	1,027	1,080	1,219	1,093	1,166	1,113	1,209	
	件数	147,020	155,410	175,380	154,920	169,560	155,200	172,430	
MRI	単純	人数	233	249	284	244	232	230	242
		件数	74,066	73,326	87,160	77,496	73,718	76,456	75,443
	造影	人数	33	40	44	37	48	38	43
		件数	12,217	13,653	16,303	14,247	20,286	14,054	15,292
計	人数	266	289	328	281	280	268	285	
	件数	86,283	86,979	103,463	91,743	94,004	90,510	90,735	
骨密度測定	人数	45	59	72	63	55	63	47	
	件数	95	124	160	144	126	140	97	

	部位		11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人数	件数						
単 純 撮 影	頭部	人数	3	4	2	1	2	40
		件数	8	8	4	2	5	84
	耳鼻顔面	人数	0	0	0	0	3	13
		件数	0	0	0	0	7	27
	胸部	人数	986	901	940	946	1,037	11,070
		件数	1,238	1,167	1,245	1,233	1,329	14,040
	腹部	人数	361	254	276	304	260	3,498
		件数	490	360	367	393	347	4,722
	椎骨	人数	239	214	237	254	297	3,039
		件数	661	617	650	681	813	8,500
	四肢骨	人数	476	521	501	444	567	6,248
		件数	1,194	1,275	1,231	1,076	1,386	15,317
	乳房	人数	84	51	48	89	127	779
		件数	320	194	186	330	494	2,959
	軟部	人数	0	0	0	1	0	3
		件数	0	0	0	2	0	6
	その他	人数	299	294	271	314	342	3,776
		件数	586	579	528	617	658	7,391
	計	人数	2,448	2,239	2,275	2,353	2,635	28,466
		件数	4,497	4,200	4,211	4,334	5,039	53,046
造影・透視撮影		人数	78	51	62	53	75	835
		件数	533	393	270	335	419	5,361
血管撮影		人数	14	6	10	9	5	122
		件数	184	55	55	59	70	1,417
RI		人数	40	42	67	60	74	599
		件数	386	418	646	566	779	5,766
CT	単純	人数	1,025	855	897	914	1,002	11,461
		件数	141,330	118,040	126,240	127,500	139,030	1,583,660
	造影	人数	176	139	132	164	199	1,949
		件数	29,880	24,940	23,480	27,360	34,240	338,300
	計	人数	1,201	994	1,029	1,078	1,201	13,410
		件数	171,210	142,980	149,720	154,860	173,270	1,921,960
MRI	単純	人数	254	243	226	219	281	2,937
		件数	83,564	76,279	71,092	61,727	90,792	921,119
	造影	人数	62	45	42	60	46	538
		件数	21,631	17,195	14,794	19,987	16,877	196,536
	計	人数	316	288	268	279	327	3,475
		件数	105,195	93,474	85,886	81,714	107,669	1,117,655
骨密度測定		人数	43	53	63	85	81	729
		件数	92	109	134	181	171	1,573

(2) X線撮影実績（人数及び件数）

年度	区分	単純撮影	造影透視撮影	血管撮影	R I	C T	M R I	骨密度測定
令和2年度	人数	22,194	761	167	430	9,568	2,410	223
	件数	41,303	5,677	1,226	4,077	1,379,720	754,523	466
令和3年度	人数	29,538	773	128	630	12,690	3,171	399
	件数	52,219	5,536	1,687	5,919	1,775,470	1,027,389	817
令和4年度	人数	28,466	835	122	599	13,410	3,475	729
	件数	53,046	5,361	1,417	5,766	1,921,960	1,117,655	1,573

(3) 時間外救急実績（人数及び件数）

年度	区分	単純撮影	C T	血管撮影
令和2年度	人数	2,682	1,668	31
	件数	3,924	245,350	196
令和3年度	人数	3,472	2,473	26
	件数	5,063	352,950	404
令和4年度	人数	3,236	2,493	24
	件数	4,773	365,800	315

6 検査技術科業務

(1) 臨床検査件数 (大分類)

年度	分類	一般検査	血液学的検査	血清学的検査	臨床化学的検査	細菌学的検査	病理学的検査	生理機能検査	その他検体検査	合計
令和2年度	件数	117,406	179,339	59,434	547,926	21,075	9,634	10,858	147	945,819
	構成比 (%)	12.4	19.0	6.3	57.9	2.2	1.0	1.1	0.0	100.0
令和3年度	件数	137,133	245,398	82,851	733,076	29,081	13,301	14,605	237	1,255,682
	構成比 (%)	10.9	19.5	6.6	58.4	2.3	1.1	1.2	0.0	100.0
令和4年度	件数	137,493	249,867	88,028	753,348	28,218	15,089	15,922	299	1,288,264
	構成比 (%)	10.7	19.4	6.8	58.5	2.2	1.2	1.2	0.0	100.0

(2) 緊急検査 (土日祝日・時間外) 件数

年度	2年度	3年度	4年度
件数	5,965	9,725	11,559

(3) 委託

年度	一般検査	血液学的検査	血清学的検査	臨床化学的検査	細菌学的検査	病理学的検査	その他	合計
令和2年度	17	36	6,175	2,802	123	0	123	9,276
令和3年度	29	259	8,706	4,169	232	0	211	13,606
令和4年度	27	166	9,863	4,444	251	1	288	15,040

(4) 血液製剤使用量

年度	濃厚赤血球		全血		洗浄赤血球		新鮮凍結血漿		濃厚血小板				自己血	
	200ml 由来	400ml 由来	200ml	400ml	200ml 由来	400ml 由来	200ml 由来	400ml 由来	5単位	10単位	15単位	20単位	200ml	400ml
令和2年度	2	559	0	0	0	0	0	94	0	13	0	2	0	89
令和3年度	6	800	0	0	0	0	0	98	0	21	1	11	0	103
令和4年度	16	872	0	0	0	0	0	126	1	15	2	2	1	189

(5) 院内研修等

月日	講師	テーマ
R4.5.12	薬研化学学術担当者	全自動尿分析装置 US-3500について
R4.6.9	堀井晴美	タスクシフトについて
R4.7.4	岡部雅一	DPCについて
R4.7.4	西小原妙	緊急報告すべき検査項目について
R4.9.1	血液センター学術担当者	血液製剤の取り扱いと注意点
R4.10.6	春成姿子	血液像で異型細胞の出現を機に確定診断に至った血管内大細胞型B細胞性リンパ腫の4例
R4.11.10	オーソ学術担当者	コンピュータークロスマッチについて(1)
R4.11.10	本川萌美	コンピュータークロスマッチの手順について
R4.12.1	高橋知子	一般検査ワンポイントアドバイス
R5.2.2	岡部雅一	コンピュータークロスマッチの手順について(2)
R5.3.2	春成姿子	持ち帰り検査の患者説明

(6) 実習生受入状況

学校名	科名	学年	期間	日数	人数
湘央医学技術専門学校	臨床検査技術学科	3年生	R3.5.9~R4.8.26	78日	1名
麻布大学	臨床検査技術学科	3年生	R5.1.10~R5.3.3	38日	2名

(7) 月別臨床検査数

臨床検査件数調 令和4年度

大分類	中分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
1 一般	一般検査	10,914	11,661	12,650	11,665	11,318	12,068	11,162	11,514
	A 尿一般検査	10,837	11,576	12,550	11,557	11,267	11,998	11,095	11,441
	B 糞便検査	12	11	10	14	11	2	6	10
	C 髄液検査	38	53	71	82	30	54	53	53
	Z その他	27	21	19	12	10	14	8	10
2 血液	血液学的検査	19,492	20,178	21,385	20,897	22,141	21,038	21,883	21,579
	A 血液一般形態検査	17,162	17,604	18,740	18,394	19,149	18,238	19,029	18,821
	B 凝固線溶関連検査	2,237	2,456	2,531	2,408	2,886	2,700	2,764	2,679
	C 血液化学検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	93	118	114	95	106	100	90	79
3 生化学	生化学的検査	58,088	59,310	63,618	61,010	63,244	61,177	64,319	63,987
	A 蛋白・膠質反応	7,983	8,230	8,858	8,613	8,772	8,590	9,006	9,054
	B 酵素及び関連物質	16,797	17,094	18,449	17,718	18,392	17,796	18,424	18,255
	C 低分子窒素化合物	7,811	8,022	8,642	8,339	8,506	8,227	8,622	8,545
	D 糖質及び関連物質	2,863	2,967	3,133	2,954	3,107	3,023	3,051	3,019
	E 有機酸	6	15	30	12	6	5	12	12
	F 脂質及び関連物質	2,772	2,891	3,202	2,713	2,737	2,867	2,768	2,780
	G ビタミンおよび関連物質	0	0	0	0	0	0	0	0
	H 電解質・血液ガス	13,550	13,686	14,381	13,982	14,682	13,941	15,437	15,432
	I 生体微量金属	301	304	437	398	382	372	403	364
	J 生体色素関連物質	5,972	6,068	6,454	6,254	6,618	6,325	6,556	6,484
	K 毒物・産業医学的代謝物質	0	0	0	0	0	0	0	0
	L・M 薬物	30	29	29	27	39	28	33	39
	Z その他	3	4	3	0	3	3	7	3
4 内分泌	内分泌学的検査	1,094	1,129	1,182	1,160	1,154	1,236	1,218	1,203
	ホルモン(4Z以外)	735	744	761	770	747	842	775	778
	Z その他	359	385	421	390	407	394	443	425
5 免疫	免疫学的検査	5,902	6,289	6,931	6,333	6,579	6,561	6,861	6,709
	A 免疫グロブリン	248	234	255	206	310	225	182	219
	B 補体及び関連物質	64	38	68	26	24	52	30	40
	C 血しょう蛋白	2,757	2,847	3,135	3,040	3,140	3,055	3,180	3,173
	D 腫瘍関連抗原	606	678	709	657	645	734	774	666
	E 感染症(非ウイルス)関連検査	464	489	573	474	460	521	542	533
	F ウイルス感染症検査	701	752	828	744	817	782	831	830
	G 自己免疫関連検査	69	50	87	64	60	73	54	45
	H 免疫血液学的検査	993	1,201	1,276	1,122	1,123	1,119	1,268	1,203
	I 細胞免疫検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	J サイトカイン	0	0	0	0	0	0	0	0
	K HLA	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
6 微生物	微生物学的検査	1,956	2,050	2,382	2,900	2,666	2,401	2,315	2,313
	A 塗抹・形態検査	167	195	217	231	193	234	232	217
	B 培養・同定検査	1,528	1,541	1,808	2,305	2,119	1,773	1,699	1,749
	B 核酸同定検査	342	380	341	783	712	311	237	265
	C 薬剤感受性検査(一般)	256	309	350	356	342	388	374	339
	C 薬剤感受性検査(抗酸菌)	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	5	5	7	8	12	6	10	8
7 病理	病理学的検査	1,143	1,175	1,436	1,477	1,269	1,114	1,046	1,449
	A 細胞診検査	149	133	155	129	145	155	148	154
	B 病理組織検査(生検組織)	549	653	714	577	562	426	536	628
	B 病理組織検査(試験切除)	0	0	0	0	0	0	0	0
	B 病理組織検査(手術切除)	432	385	496	762	536	415	360	657
	B 病理組織検査(その他)	182	108	162	176	90	193	140	266
	C 迅速凍結組織検査	13	4	16	9	26	19	2	10
	D 電子顕微鏡検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z 解剖(体数)	0	0	1	0	0	1	0	0
	Z 病理組織検査(剖検)	0	0	54	0	0	98	0	0
8 その他	その他検体検査	3	4	1	1	0	1	4	0
	A 負荷試験・機能検査	3	4	1	1	0	1	4	0
	B 遺伝子関連検査(染色体)	0	0	0	0	0	0	0	0
	C 遺伝子関連検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
9 生理機能	生理機能検査	1,181	1,213	1,366	1,199	1,155	1,214	1,349	1,451
	A 循環器機能検査	695	734	801	720	658	694	744	871
	B 脳・神経機能検査	27	24	27	20	27	26	24	19
	C 呼吸機能検査	24	11	26	16	21	22	24	11
	D 前庭・聴力検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	E 眼科関連機能検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	F 超音波検査	422	428	492	429	434	450	527	538
	N 健診関連	13	16	20	14	15	22	30	12
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		99,773	103,009	110,951	106,642	109,526	106,810	110,157	110,205

大分類	中分類	1 2月	1月	2月	3月	院内件数	委託件数	合計
1 一般	一般検査	10,651	10,891	11,010	11,962	137,466	27	137,493
	A 尿一般検査	10,577	10,843	10,944	11,787	136,472		136,472
	B 糞便検査	1	1	7	12	97	2	99
	C 髄液検査	59	39	40	137	709		709
	Z その他	14	8	19	26	188	25	213
2 血液	血液学的検査	20,226	19,312	20,071	21,499	249,701	166	249,867
	A 血液一般形態検査	17,792	16,753	17,745	19,046	218,473		218,473
	B 凝固線溶関連検査	2,343	2,487	2,248	2,351	30,090	166	30,256
	C 血液化学検査	0	0	0	0	0		0
	Z その他	91	72	78	102	1,138		1,138
3 生化学	生化学的検査	59,733	56,453	59,579	64,169	734,687	2,498	737,185
	A 蛋白・膠質反応	8,450	8,105	8,575	9,239	103,475	29	103,504
	B 酵素及び関連物質	17,259	16,199	17,261	18,629	212,273	643	212,916
	C 低分子窒素化合物	8,058	7,721	8,094	8,786	99,373	6	99,379
	D 糖質及び関連物質	2,890	2,824	2,958	3,138	35,927	86	36,013
	E 有機酸	36	9	45	3	191		191
	F 脂質及び関連物質	2,710	2,717	2,715	3,000	33,872	141	34,013
	G ビタミンおよび関連物質	0	0	0	0	0	1,281	1,281
	H 電解質・血液ガス	13,934	12,911	13,539	14,500	169,975		169,975
	I 生体微量金属	326	310	425	364	4,386	32	4,418
	J 生体色素関連物質	6,032	5,617	5,942	6,478	74,800		74,800
	K 毒物・産業医学的代謝物質	0	0	0	0	0		0
	L・M 薬物	32	38	24	28	376	236	612
	Z その他	6	2	1	4	39	44	83
4 内分泌	内分泌学的検査	1,253	1,142	1,148	1,298	14,217	1,946	16,163
	ホルモン(4Z以外)	802	700	692	786	9,132	1,781	10,913
	Z その他	451	442	456	512	5,085	165	5,250
5 免疫	免疫学的検査	6,127	6,444	6,769	6,660	78,165	9,863	88,028
	A 免疫グロブリン	253	228	245	207	2,812	583	3,395
	B 補体及び関連物質	42	40	74	59	557	108	665
	C 血しょう蛋白	3,017	2,747	3,024	3,165	36,280	1,075	37,355
	D 腫瘍関連抗原	705	664	730	828	8,396	1,564	9,960
	E 感染症(非ウイルス)関連検査	458	562	507	491	6,074	804	6,878
	F ウイルス感染症検査	722	970	849	799	9,625	2,576	12,201
	G 自己免疫関連検査	53	65	74	55	749	2,891	3,640
	H 免疫血液学的検査	877	1,168	1,266	1,056	13,672		13,672
	I 細胞免疫検査	0	0	0	0	0	98	98
	J サイトカイン	0	0	0	0	0	163	163
	K HLA	0	0	0	0	0	1	1
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0
6 微生物	微生物学的検査	2,163	2,198	2,149	2,476	27,969	249	28,218
	A 塗抹・形態検査	180	186	185	240	2,477		2,477
	B 培養・同定検査	1,722	1,729	1,666	1,829	21,468	107	21,575
	B 核酸同定検査	486	528	397	231	5,013	13	5,026
	C 薬剤感受性検査(一般)	253	275	290	399	3,931	36	3,967
	C 薬剤感受性検査(抗酸菌)	0	0	0	0	0	4	4
	Z その他	8	8	8	8	93	89	182
7 病理	病理学的検査	1,313	991	1,389	1,286	15,088	1	15,089
	A 細胞診検査	118	154	158	208	1,806		1,806
	B 病理組織検査(生検組織)	687	421	747	737	7,237		7,237
	B 病理組織検査(試験切除)	0	0	0	0	0		0
	B 病理組織検査(手術切除)	484	410	389	316	5,642		5,642
	B 病理組織検査(その他)	184	105	140	183	1,929	1	1,930
	C 迅速凍結組織検査	24	6	18	25	172		172
	D 電子顕微鏡検査	0	0	0	0	0		0
	Z 解剖(体数)	0	0	1	0	3		3
	Z 病理組織検査(剖検)	0	0	76	0	228		228
8 その他	その他検体検査	0	0	0	2	16	283	299
	A 負荷試験・機能検査	0	0	0	2	16		16
	B 遺伝子関連検査(染色体)	0	0	0	0	0	60	60
	C 遺伝子関連検査	0	0	0	0	0	223	223
	Z その他	0	0	0	0	0		0
9 生理機能	生理機能検査	1,205	1,536	1,429	1,624	15,922	0	15,922
	A 循環器機能検査	671	744	679	796	8,807		8,807
	B 脳・神経機能検査	31	36	24	34	319		319
	C 呼吸機能検査	34	233	176	174	772		772
	D 前庭・聴力検査	0	0	0	0	0		0
	E 眼科関連機能検査	0	0	0	0	0		0
	F 超音波検査	447	479	463	584	5,693		5,693
	N 健診関連	22	44	87	36	331		331
	Z その他	0	0	0	0	0		0
合計		102,671	98,967	103,544	110,976	1,273,231	15,033	1,288,264

7 薬剤科業務

(1) 処方箋発行状況

区分 年度	外来				入院処方箋	入院及び外来 処方箋枚数	入院及び外来 注射箋枚数
	院内処方箋	院外処方箋	処方箋枚数	院外処方箋発行率			
令和2年度	3,401	32,668	36,069	90.57%	25,443	61,512	107,826
令和3年度	4,549	39,103	43,652	89.58%	35,687	79,339	171,559
令和4年度	4,886	37,731	42,617	88.54%	33,629	76,246	172,495

(2) 薬効別使用状況

薬効名(大)	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
中枢神経系用薬	9,886,548	3.2%	14,246,219	2.9%	14,396,216	2.8%
循環器官用薬	4,256,510	1.4%	7,854,272	1.6%	6,450,111	1.3%
呼吸器官用薬	2,777,079	0.9%	4,204,614	0.9%	4,828,558	1.0%
消化器官用薬	22,596,977	7.4%	29,889,221	6.1%	21,994,450	4.3%
ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	33,239,149	10.9%	43,030,363	8.7%	43,487,828	8.6%
ビタミン剤	512,650	0.2%	609,746	0.1%	500,424	0.1%
滋養強壯薬	4,591,372	1.5%	8,451,363	1.7%	8,648,382	1.7%
血液・体液用薬	19,438,015	6.4%	28,274,436	5.7%	27,811,488	5.5%
その他の代謝性医薬品	27,768,108	9.1%	51,542,915	10.5%	58,072,045	11.4%
腫瘍用薬	95,750,984	31.4%	170,810,775	34.7%	156,327,692	30.8%
アレルギー用薬	298,702	0.1%	329,138	0.1%	265,455	0.1%
抗生物質及び化学療法剤	37,500,172	12.3%	72,803,432	14.8%	108,182,814	21.3%
生物学的製剤	19,140,546	6.3%	24,548,699	5.0%	19,561,748	3.9%
診断用薬(体外診断用薬品を除く)	8,461,033	2.8%	9,536,254	1.9%	9,843,382	1.9%
その他	18,382,983	6.0%	25,958,710	5.3%	26,932,437	5.3%
合計	304,600,828	100.0%	492,090,157	100.0%	507,303,030	100.0%

(3) 製剤数

年度	区分	内用散剤 (g)	外用液剤 (mL)	軟膏剤 (g)	注射剤 (mL)	坐剤 (個)	外用散剤 (g)	内用液剤 (mL)
令和2年度	非滅菌製剤	0	290,770	10,368	0	0	0	0
	無菌製剤	0	3,640	0	371,112	0	0	0
令和3年度	非滅菌製剤	0	23,714	17,164	0	0	0	0
	無菌製剤	0	3,610	0	560,254	0	0	0
令和4年度	非滅菌製剤	0	40,712	11,817	0	0	0	0
	無菌製剤	0	2,000	0	477,476	0	0	0

(4) 麻薬使用量(麻薬年間届の数量)

【内用薬】

年度	MSコンチン	オプソ内服液	オプソ内服液	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ
	10mg (錠)	5mg (包)	10mg (包)	10mg (錠)	原末 (g)	10倍散 (g)
令和2年度	0	260	0	0	0	0
令和3年度	18	111	0	0	0	0
令和4年度	0	5	48	0	0	0

年度	オキシコドン 徐放カプセル	オキシコドン 徐放カプセル	オキシコドン 徐放カプセル	オキシコドン 徐放カプセル	オキノーム散	オキノーム散	オキノーム散
	5mg (カプセル)	10mg (カプセル)	20mg (カプセル)	40mg (カプセル)	2.5mg (包)	5mg (包)	10mg (包)
令和2年度	1,013	600	334	192	799	303	841
令和3年度	900	856	186	0	748	620	102
令和4年度	663	376	90	56	535	365	301

年度	ナルサス	ナルサス	ナルラピド	アブストラル 舌下錠	アブストラル 舌下錠
	2mg (錠)	6mg (錠)	1mg (錠)	100μg (錠)	200μg (錠)
令和2年度	97	110	300	41	30
令和3年度	250	67	190	100	0
令和4年度	397	261	808	184	20

【外用薬】

年度	アンバック 坐剤	アンバック 坐剤	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ
	10mg (個)	20mg (個)	0.5mg (枚)	1mg (枚)	2mg (枚)	4mg (枚)	6mg (枚)	8mg (枚)
令和2年度	103	56	71	278	132	52	385	14
令和3年度	175	0	191	278	187	39	376	28
令和4年度	141	20	127	426	310	76	352	42

【注射薬】

年度	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	オキファスト	オキファスト	ナルベイン
	10mg (A)	50mg (A)	200mg (A)	10mg (A)	50mg (A)	2mg (A)
令和2年度	404	13		23	5	116
令和3年度	173	73	8	43	5	56
令和4年度	273	44	0	24	3	125

年度	ペチジン	フェンタニル	アルチバ	レミフェンタ ニル	ケタラール 静注用
	35mg (A)	0.1mg (A)	2mg (V)	2mg (V)	200mg (V)
令和2年度	1,087	4,200	1,141		1
令和3年度	1,286	5,222	764	648	1
令和4年度	1,520	5,309		1,587	7

(5) 注射薬

区分 年度	室温保存品				冷所保存品			合計（本数）
	100mL未満	100mL～ 500mL未満	500mL以上	計（本数）	100mL未満	100mL以上	計（本数）	
令和2年度	135,648	23,841	34,226	193,715	5,539	0	5,539	199,254
令和3年度	213,253	28,697	55,020	296,970	10,089	4	10,093	307,063
令和4年度	201,030	35,095	52,745	288,870	8,079	0	8,079	296,949

(6) 採用品目数

年度	内用	外用	注射	計
令和2年度	581	215	500	1,296
令和3年度	579	212	505	1,296
令和4年度	579	207	509	1,295

(7) 後発品移行状況(後発品採用品目数)

年度	内用	外用	注射	計	総採用数	後発品採用率
令和2年度	200	62	117	379	1,296	29.24%
令和3年度	197	58	121	376	1,296	29.01%
令和4年度	202	61	122	385	1,295	29.73%

(8) 医薬品情報(DI)業務

(単位：件)

年度	問い合わせ件数	錠剤鑑別数
令和2年度	1,109	1,417
令和3年度	1,310	1,587
令和4年度	1,278	1,523

(9) 薬剤管理指導業務

令和4年度	指導患者数 (人)	全指導数 (件)	薬剤管理 指導料(件)	退院時薬剤情報 管理指導料 (件)	麻薬加算 (件)
4月	238	448	263	125	4
5月	275	484	286	135	4
6月	334	548	285	147	6
7月	307	521	287	152	4
8月	304	511	307	148	4
9月	284	503	268	135	9
10月	303	535	293	145	4
11月	318	508	315	159	0
12月	300	512	307	142	6
1月	264	422	268	113	2
2月	312	522	298	131	2
3月	309	565	305	151	3
累計	3,548	6,079	3,482	1,683	48

(10) 薬剤管理指導・関連業務収益

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
薬剤管理指導業務算定件数	3,836	4,296	3,482
〃 収益(円)	12,943,850	14,455,900	11,645,400
退院指導(加算)件数	1,621	1,789	1,683
〃 収益(円)	1,458,900	1,610,100	1,514,700
麻薬指導(加算)件数	58	75	48
〃 収益(円)	29,000	37,500	24,000
合計収益(円)	14,431,750	16,103,500	13,184,100

病棟薬剤業務実施加算件数	6,872	9,165	9,878
--------------	-------	-------	-------

(11) 無菌製剤業務(抗がん剤混合等)

(単位:件)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	167	25	34	100	122	167	172	153	188	208	176	187	1,699
令和3年度	246	249	234	215	212	253	244	253	254	274	215	258	2,907
令和4年度	233	217	249	233	250	212	200	238	225	244	226	266	2,793

(12) 実習生受入状況

年度	Ⅱ期(5月~8月)		Ⅲ期(8月~11月)		Ⅳ期(11月~2月)	
令和2年度			各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学
令和3年度	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学	1名	昭和薬科大学	各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学
令和4年度	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学	各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学	1名	昭和薬科大学

8 地域医療センター業務

地域医療センターは、従来からの地域医療連携室に加え、総合診療部・救命救急部・入退院支援センターを併設し運営をしています。

【地域医療連携室】

1) 地域医療連携室業務実績の推移と地域活動の状況

[医療連携業務]

(1) 紹介患者データベース作成と管理

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
紹介受数	4,713件	5,782件	6,436件
紹介出数	8,438件	6,302件	7,615件
平均返信率	92.90%	77.20%	85.70%
平均紹介率	55.40%	61.90%	74.50%

(2) 紹介予約診療（FAXによる紹介予約件数）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
診療予約受数	472件	555件	896件
内視鏡予約受数	55件	57件	65件
エコー予約件数	24件	26件	51件

(3) 高度医療機器共同利用の件数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
CT	195件	187件	227件
MRI	65件	93件	149件
RI	0件	0件	1件
骨密度	0件	4件	13件
計	260件	284件	390件

(4) 近隣地域の医療機関・施設への訪問

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
訪問件数	35件	35件	44件

(5) 脳卒中地域連携パス

	令和2年度	令和3年度
地域連携件数	8件	2件

※令和4年度より休止中

(6) 大腿骨近位部骨折地域連携パス

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
地域連携件数	50件	74件	70件

(7) 胸腰椎圧迫骨折地域連携パス

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
地域連携件数	13件	19件	11件

※令和2年1月より開始

(8) 歯科医師会との連携（周術期口腔機能管理件数）

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	術前	術後	術前	術後	術前	術後
管理Ⅰ（がん等にかかわる手術を実施する外来患者）	134	0	374	0	519	0
管理Ⅱ（がん等にかかわる手術を実施する入院患者）	209	193	326	65	396	20
管理Ⅲ（放射線治療や化学療法を実施する患者）	6		13		1	

(9) 地域薬剤連携・地域栄養相談・地域リハビリ相談

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
地域薬剤連携 薬剤連携会議	4	1	0
地域栄養相談件数	入院0・外来0 栄養サマリー0	入院0・外来0 栄養サマリー0	入院0・外来0 栄養サマリー0
地域糖尿病栄養相談件数	1	0	0
地域リハビリ相談件数	0	0	0

[看護保健部門・医療福祉部門の業務]

受診援助、退院後の療養の早期準備、地域との継続的・協働的な療養相談、在宅療養での救急対応、医療・福祉サービスの相談などの実践

医療福祉相談依頼件数	令和2年度	令和3年度	令和4年度
入院	1,579件 延べ業務数 12,717	2,121件 延べ業務数 19,125	2,206件 延べ業務数 21,014
外来	延べ420人 延べ業務数 671	延べ540人 延べ業務数 1,256	延べ631人 延べ業務数 1,414

[地域連への広報活動]

- ・病院情報誌「かけはし」年3回発行（70号、71号、72号）発行部数 各2,000部
地域行政機関・医療機関・福祉施設・訪問看護ステーションなどへ配布
インターネットへ「かけはし」の掲載 正面玄関など院内各所へ設置
- ・研修会・研究会案内作成・発送
- ・病院・医院・施設等訪問 44箇所
- ・足柄歯科医師会との連携

[研修会・研究会を通じての地域との交流]

医療・介護地域連絡会 6回

*平成29年度より足柄上地区在宅医療・介護支援センターと共催で実施
地域薬剤師会地域医療連携会議への出席 0回

[看護保健部門 医療福祉部門の主な地域関連]

院外連携会議 37回

[神奈川県在宅難病患者受入病床確保事業・受入状況]

令和4年度 入院受入れなし

[その他]

医療通訳派遣システム事業 2件

2) 診療科別紹介患者（受け）件数

診療科	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総合診療科	2,031	2,333	2,566
脳神経内科	301	331	291
循環器内科	385	458	485
精神科	0	0	0
小児科	57	76	95
外科	304	386	383
整形外科	626	898	1,077
形成外科	4	8	10
脳神経外科	167	207	192
皮膚科	122	147	180
泌尿器科	322	434	498
産婦人科	30	58	51
眼科	60	78	136
耳鼻咽喉科	44	78	87
リハビリテーション科	3	9	5
放射線科	257	281	379
歯科・口腔外科	0	0	1
合計	4,713	5,782	6,436

3) 診療科別紹介患者（出）件数

診療科	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総合診療科	3,109	2,180	2,955
脳神経内科	649	326	312
循環器内科	1,004	801	895
精神科	7	0	0
小児科	55	61	82
外科	723	546	539
整形外科	1,283	1,259	1,478
形成外科	5	8	2
脳神経外科	206	240	239
皮膚科	156	69	55
泌尿器科	780	367	467
産婦人科	53	33	35
眼科	105	85	128
耳鼻咽喉科	34	42	43
リハビリテーション科	0	2	0
放射線科	256	279	379
歯科・口腔外科	13	4	6
合計	8,438	6,302	7,615

4) 診療科別紹介患者（受け）報告率

診療科	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総合診療科	92%	96%	94%
脳神経内科	100%	100%	100%
循環器内科	94%	97%	93%
小児科	100%	100%	100%
外科	92%	96%	91%
整形外科	97%	99%	96%
形成外科	100%	100%	100%
脳神経外科	97%	99%	96%
皮膚科	100%	100%	100%
泌尿器科	95%	97%	95%
産婦人科	90%	90%	84%
眼科	87%	97%	95%
耳鼻咽喉科	98%	99%	98%
リハビリテーション科	100%	100%	100%
放射線科	100%	100%	100%
合計	96%	98%	96%

5) 紹介率の推移

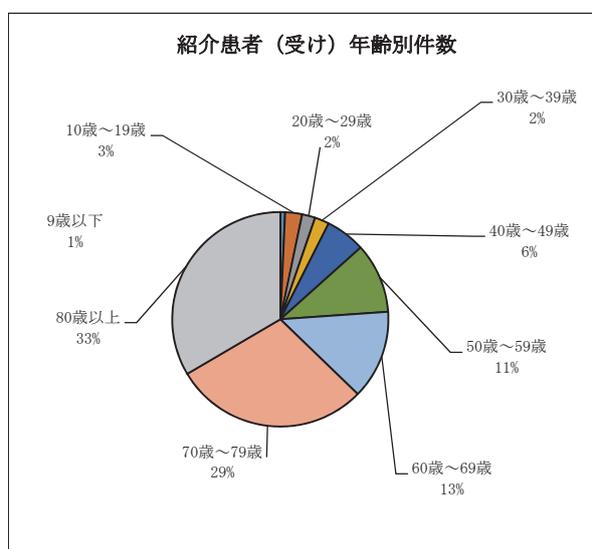
紹介率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
令和2年度	34.7%	46.2%	41.8%	48.7%	47.1%	52.9%	54.0%	50.9%	59.3%	47.1%	56.4%	53.5%	55.4%
令和3年度	57.6%	60.6%	57.2%	60.2%	53.5%	70.5%	64.0%	61.0%	75.3%	63.9%	63.6%	67.5%	61.9%
令和4年度	67.8%	59.7%	67.9%	67.8%	70.5%	73.9%	79.2%	80.9%	68.8%	81.9%	78.1%	72.4%	74.5%

6) 逆紹介率の推移

紹介率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
令和2年度	1961.0%	2202.6%	116.4%	42.9%	61.3%	58.0%	52.9%	60.2%	72.6%	66.6%	64.9%	70.6%	111.9%
令和3年度	66.8%	75.5%	63.1%	77.7%	73.5%	71.4%	65.2%	66.8%	89.5%	87.5%	114.7%	90.9%	77.2%
令和4年度	82.2%	89.8%	80.8%	90.9%	98.4%	88.9%	86.5%	103.1%	89.8%	121.5%	112.8%	140.7%	98.0%

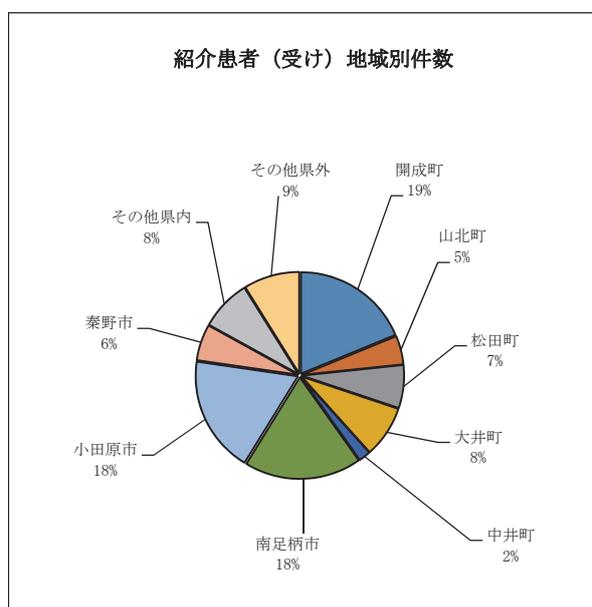
7) 紹介患者（受け）年齢別件数

年齢	令和2年度	令和3年度	令和4年度
9歳以下	43	47	46
10歳～19歳	99	160	163
20歳～29歳	104	149	127
30歳～39歳	145	160	140
40歳～49歳	316	428	382
50歳～59歳	505	641	679
60歳～69歳	672	785	862
70歳～79歳	1,378	1,610	1,881
80歳以上	1,451	1,802	2,156
計	4,713	5,782	6,436



8) 紹介患者（受け）地域別件数

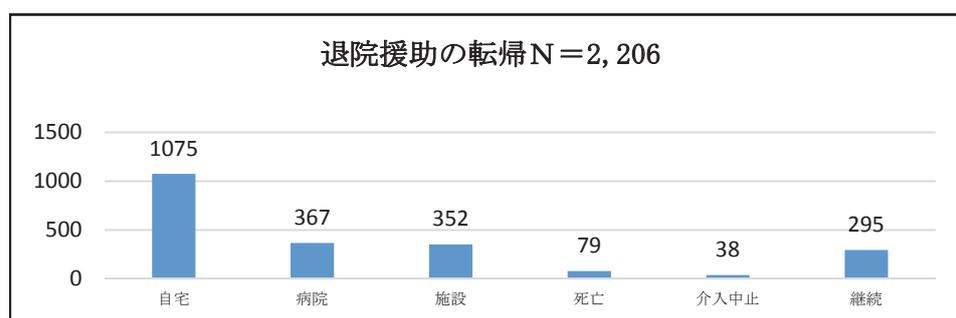
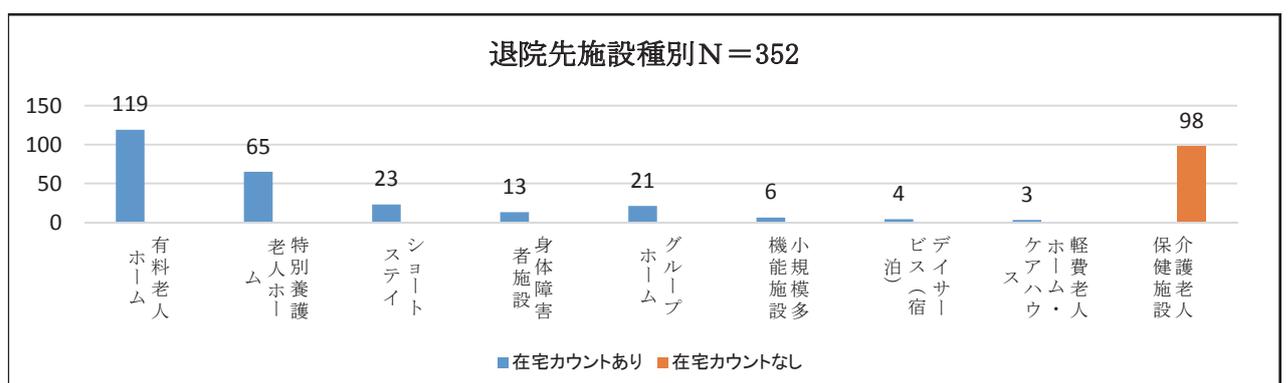
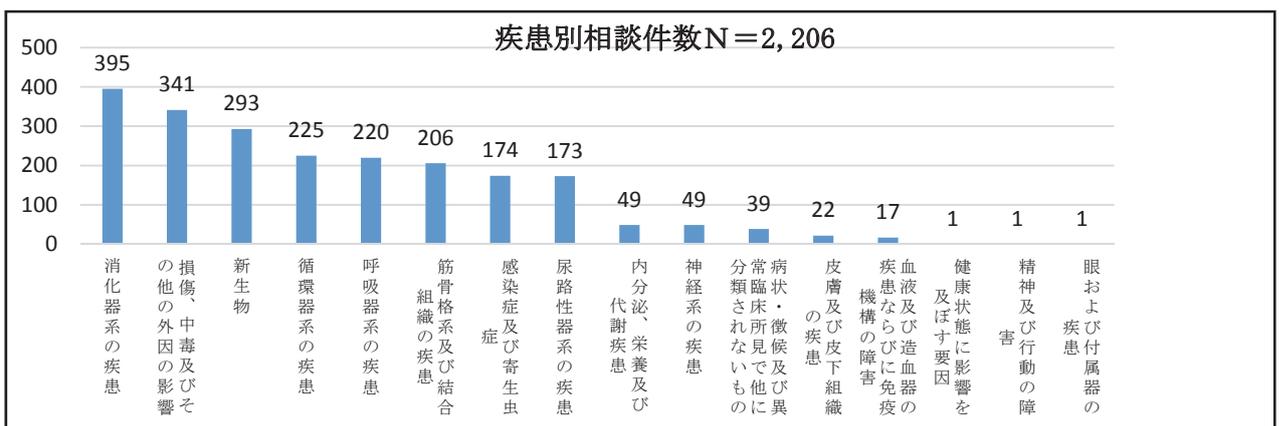
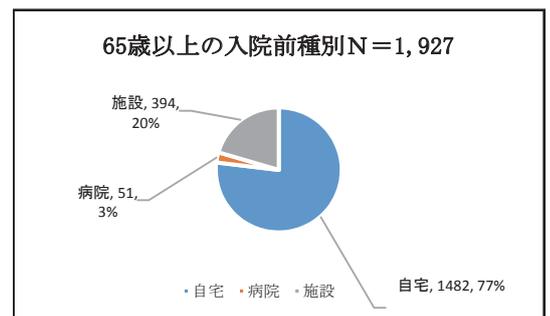
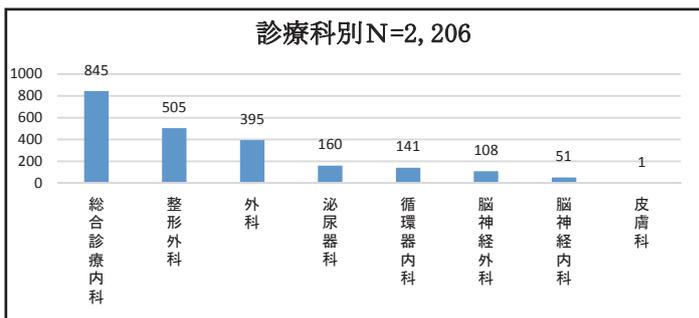
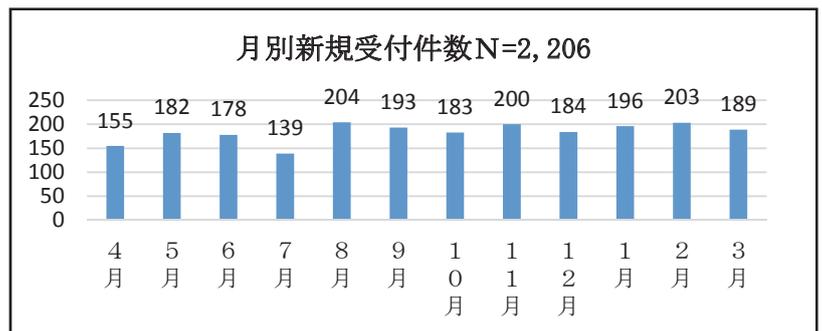
市町村	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開成町	968	1,161	1,207
山北町	209	264	295
松田町	264	370	440
大井町	306	416	529
中井町	38	104	119
南足柄市	847	971	1,192
小田原市	943	1,127	1,193
秦野市	356	288	371
その他県内	401	518	521
その他県外	381	563	569
計	4,713	5,782	6,436



9) 相談依頼受付状況

年齢群別

8歳～29歳	23
30歳～39歳	7
40歳～64歳	249
65歳～74歳	399
75歳～84歳	743
85歳～94歳	677
95歳以上	108
合計	2,206



10) 患者サポート相談窓口の活動状況

1 令和4年度相談等件数

～苦情6割、相談2割、要望1割～

令和4年度の相談等総数は58件であった。

右の表1は、患者さん相談窓口に寄せられた相談等を分類したものである。着色部A～Fに大別し、A～C下部の白色部はそれぞれの苦情・要望の内訳（数字は通し番号）を示している。また、図1は表1の着色部A～Fを円グラフにしたものである。

図1より、苦情・要望（「A 職員個人に対する苦情・意見」、「B 特定の部署、職種に関する苦情・意見」、「C 病院への要望」の合計）は42件（72%）で最も多く、「D 相談」が13件（22%）であった。

さらに、図2は表1の「A 職員個人に対する苦情・意見」及び「B 特定の部署、職種に関する苦情・意見」の内訳1～8を項目ごとに合計し（例：A1+B1）、件数の多いものから順に並び替えている。

図2から分かるように、上位3項目は、「説明の不足、または説明内容」23件（65%）、「接遇（態度、言葉遣い、表情など）」6件（17%）「治療・看護の内容」2件（6%）であり、これらの合計は9割近くである。一方で、「コミュニケーション、人間関係」や「技術・手技的な問題」が要因となった苦情は0件であった。

これらのことから、患者側は接遇や説明など基本的な事項を重要視していると思われ、相談員は、患者さんと職員の話それぞれを傾聴することで論点を整理し、問題解決に努めた。今後も患者さんと医療者の話を傾聴し、相互理解の促進に向けて支援していきたい。

表1 令和4年度 相談等件数内訳

項目	件数
A 職員個人に対する苦情・意見	11
1 接遇(態度、言葉遣い、表情など)	4
2 説明の不足、または説明内容	3
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 他のスタッフとの連携	0
5 治療・看護の内容	0
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的問題	0
8 その他	4
B 特定の部署・職種に関する苦情・意見	24
1 接遇(態度、言葉遣い、表情など)	2
2 説明の不足、または説明内容	20
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 チームの連携	0
5 治療・看護の内容	2
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的問題	0
8 その他	0
C 病院への要望	7
1 病院の方針、姿勢、対応	1
2 施設・設備などハード面	0
3 診療などのシステム、体制(ソフト面)	2
4 療養環境としての快適性	0
5 その他	4
D 相談	13
E 感謝	0
F その他	3
合計	58

図1 令和4年度 相談等件数内訳

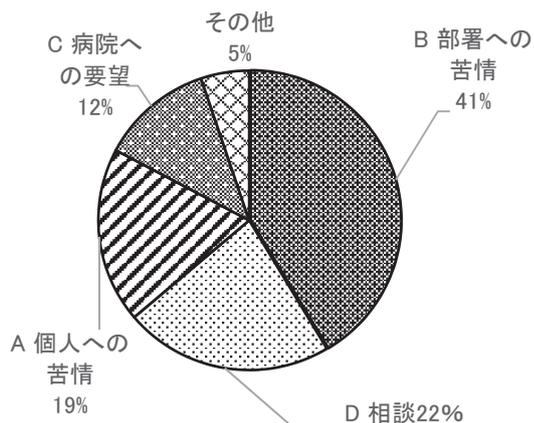


図2 令和4年度 苦情内容内訳

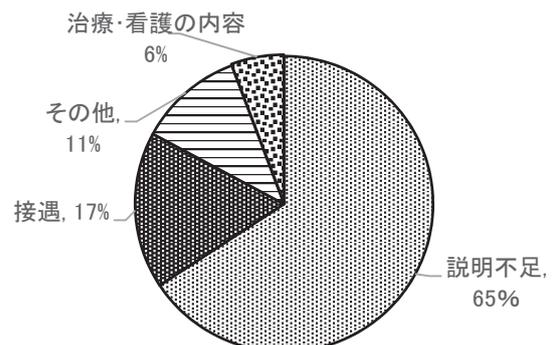


図3は平成25年度からの経年変化を表したものである。折れ線グラフは相談等総数、棒グラフは相談、苦情、感謝の割合を示している。令和4年度の相談等総数は過去9年間で最も少なく令和2年度から減少している背景には、新型コロナウイルス感染症に伴う患者数の減少や面会禁止等の措置が影響していたと考えられる。

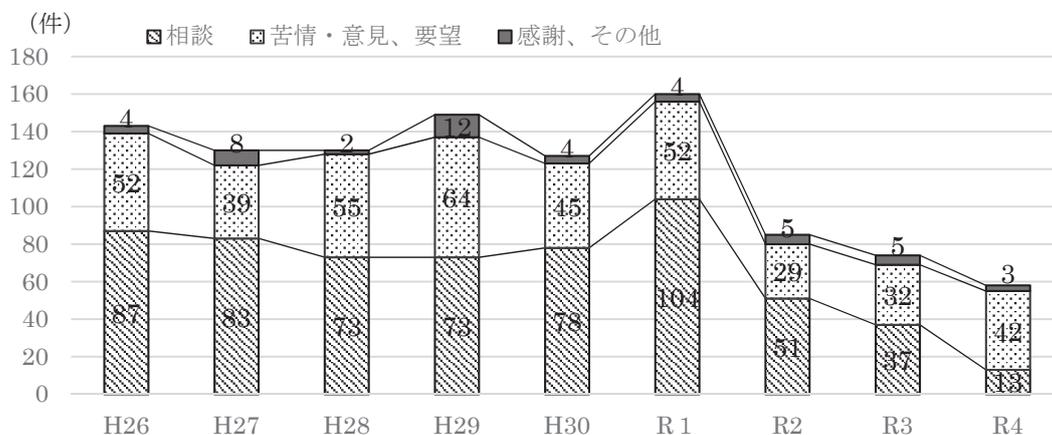


図3 相談等件数内訳の経年変化

2 令和4年度投書件数

～要望4割、苦情3割、感謝2割～

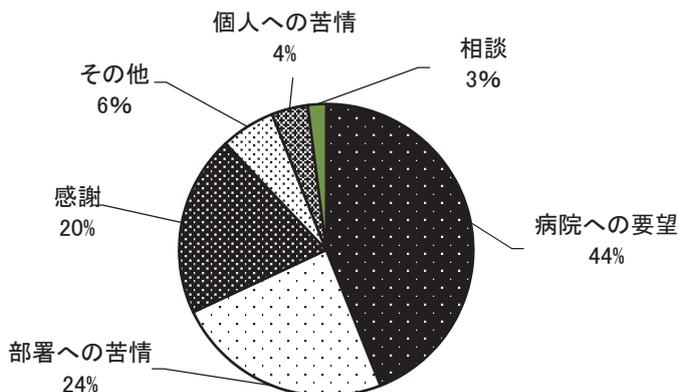
令和4年度はご意見箱（院内9箇所設置）に50件の投書が寄せられた（表2）。投書も相談等と同様、近年減少している。内訳（図4）は、「C 病院への要望」が22件（44%）、「F 感謝」が10件（20%）、「B 部署への苦情」が12件（24%）、「A 個人への苦情」が2件（4%）、「D 相談」が1件（3%）であった。

感謝と苦情の割合は、当院の提供する医療や環境にご満足いただけているかを示す指標の一つである。患者さんやご家族にご満足いただける病院を目指し、より良い医療、環境づくりに努めていきたい。

表2 令和4年度 投書件数内訳

項目	件
A 職員個人に対する苦情・意見	2
1 待遇(態度、言葉遣い、表情)	2
2 説明の不足、または説明内容	0
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 他のスタッフとの連携	0
5 治療・看護の内容	0
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	0
8 その他	0
B 特定の部署・職種に関する苦情・意	12
1 待遇(態度、言葉遣い、表情)	6
2 説明の不足、または説明内容	1
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 チームの連携	1
5 治療・看護の内容	0
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	1
8 その他	3
C 病院への苦情・要望	22
1 病院の方針、姿勢、対応	0
2 施設・設備などハード面	3
3 診療のシステム、体制(ソフト面)	6
4 療養環境としての快適性	11
5 その他	2
D 相談	1
E 感謝	10
F その他	3
合計	50

図4 令和4年度 投書件数内訳



【入退院支援センター】

当センターは、入院前から退院後の療養生活を視野に入れ、患者・家族より情報を収集し、退院に向け起こりうる問題を早期に発見し、その情報を病棟看護師および専門職種と共有を図り、患者・家族の望む生活に向けて、入院中早期から退院支援・退院調整を開始することを目的としている。また、入院時予定される検査・手術が行わるように入院前から支援することや入院に関する業務の効率化を図っている。

1. 対応実績

1) 予約入院

(1) 実施内容

入院時、持参書類を確認し、記載漏れがある場合は追記載を促し書類を完成させ、病棟へ案内する。

持した緊急連絡先および入院時間診票の内容をアセスメントシートに入力する。

(2) 実施者 クラークおよび看護師

令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	37	0	12	71	104	120	136	147	126	98	65	135	1,051

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	106	108	109	121	90	82	136	141	101	135	71	97	1,297

令和4年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	107	121	125	119	120	110	121	133	125	115	130	142	1,468

2) 緊急入院

(1) 実施内容

入院が決定した緊急入院の方を対象に、入院前の生活状況や病歴の聴取、今後の療養生活に関する考え等を病棟や関連部署と共有し、早期退院につなげる。

(2) 実施者 看護師

令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数(件)	8	3	46	138	129	125	128	138	133	154	115	140	1,257
16:30以降 COVID対応				(3)	(3)	(10)	(3)	(5)	(3)	(10)	(3)	(8)	(45)
実施率(%)	88.9	100	93.9	79.5	100	95.3	94.6	96.1	98.3	98.4	96.0	97.1	
平均件数/日	1	1	5.25	6.4	5.9	6.1	5.5	7	5.7	6.6	6.0	5.9	

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数(件)	149	105	143	154	122	101	118	122	132	111	101	134	1,492
16:30以降 COVID対応	(9)	(6)	(6)	(7)	(5)	(4)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(2)	(43)
COVID対応	(15)	(15)	(18)	(24)	(38)	(7)	(2)	(0)	(0)	(13)	(27)	(22)	(181)
実施率(%)	92.0	93.8	96.0	96.9	100	98.1	99.2	91.0	94.3	95.7	93.5	95.0	
平均件数/日	6.9	5.8	6.5	7.7	5.8	5.0	5.6	4.0	6.6	6.0	5.6	6.0	

令和4年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	81	32	42	47	29	28	45	22	23	29	27	49	454
16:30以降 COVID対応	(3)	(0)	(0)	(2)	(0)	(3)	(0)	(1)	(0)	(0)	(2)	(1)	(12)
COVID対応	(13)	(12)	(4)	(6)	(29)	(14)	(3)	(5)	(14)	(5)	(0)	(4)	(109)
実施率(%)	86.1	80.6	91.4	94.5	97.0	96.7	98.8	100	97.7	99.2	99.2	97.4	
平均件数/日	5.6	5.8	6.4	7.0	7.5	6.7	7.4	8.1	6.3	6.4	6.5	5.4	

3) 入院時支援面接

- (1) 実施内容 平成 30 年度より開始し、現在外科系 4 科対応している。
 外来通院中に、入院（手術または検査）が決定した患者に対し、予定された期間で退院できるように治療内容の説明や入院生活に関するオリエンテーション、入院前生活状況の把握、退院困難要因のスクリーニング、栄養状態の把握、内服薬の確認など多職種で連携し実施している。
- (2) 実施者 クラーク・看護師・栄養士・薬剤師

令和 2 年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
総件数	2	0	10	42	52	57	64	71	49	51	31	65	494
泌尿器科	0	0	1	5	7	11	12	14	5	6	3	2	66
整形外科	0	0	5	10	22	22	25	30	24	23	8	27	196
脳神経外科	1	0	1	11	5	5	13	9	4	4	4	9	67
外科	1	0	3	16	18	18	11	18	16	18	16	27	165
平均件数/日	0.1	0	1.1	1.8	2.8	3.1	2.4	4	3.4	3.3	1.7	2.8	

令和 3 年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
総件数	59	60	46	55	51	48	68	79	58	78	34	44	680
泌尿器科	9	21	8	13	11	6	17	21	15	18	4	5	148
整形外科	22	22	19	14	20	11	21	24	17	33	14	15	232
脳神経外科	9	5	8	7	3	8	5	6	4	5	5	7	72
外科	19	12	11	21	17	23	25	28	22	22	11	16	227
平均件数/日	2.8	3.3	2.0	2.7	2.4	2.4	3.2	3.9	2.9	4.1	1.9	2.0	

令和 4 年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
総件数	53	68	81	71	68	68	66	80	60	68	85	75	843
泌尿器科	6	17	13	18	15	12	10	19	20	18	30	26	204
整形外科	15	29	34	28	25	25	33	31	19	23	28	34	324
脳神経外科	8	4	7	2	1	2	4	2	8	2	3	1	44
外科	24	18	27	23	27	29	19	28	13	25	24	14	271
平均件数/日	8	6	8	7	7	6	6	9	8	6	8	8	

4) 入院時支援加算件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
令和 2 年度	27	3	1	15	42	48	43	50	44	35	27	37	372
令和 3 年度	36	43	47	40	42	31	43	50	53	49	36	31	501
令和 4 年度	38	37	50	62	55	45	53	62	65	37	62	54	620

5) 周術期口腔機能管理算定件数

(1) 実施内容

外科の手術前の患者に対し、外来で手術が予定された時点で、口腔外科の入院前受診を予約する。予約は、医師から口腔外科受診についての説明を実施したのちに、入退院支援センター看護師が行う。

周術期等口腔機能管理計画策定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	3	0	4	29	38	26	41	29	38	26	24	38	296
令和3年度	37	55	39	47	44	33	56	73	44	61	30	29	548
令和4年度	42	61	64	58	66	62	56	65	46	60	62	59	701

周術期等口腔機能管理 (I) 術前

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	0	0	2	11	17	16	14	18	17	16	8	15	134
令和3年度	25	43	21	28	33	19	41	50	32	46	16	19	373
令和4年度	24	38	55	39	43	45	41	53	35	51	47	48	519

周術期口腔機能管理 (II) 術前

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	6	0	1	21	24	18	29	20	29	19	16	28	211
令和3年度	18	26	30	36	22	20	35	44	30	33	20	12	326
令和4年度	29	33	34	35	39	34	33	28	30	28	31	42	396

周術期口腔機能管理 (II) 術後

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	1	1	1	17	27	24	24	18	20	14	18	28	193
令和3年度	11	9	18	14	6	3	0	0	1	2	0	1	65
令和4年度	1	3	3	0	0	0	0	3	0	3	5	2	20

周術期口腔機能管理 (III) 術後 * 令和2年度より算定開始

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	6
令和3年度	1	1	3	1	2	1	1	1	1	0	0	1	13
令和4年度	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

周術期口腔機能管理後手術加算

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	1	0	0	4	9	6	7	9	12	11	10	20	89
令和3年度	8	9	9	11	8	12	14	12	7	17	10	8	125
令和4年度	11	8	14	16	13	12	8	12	13	13	7	11	138

※周術期等口腔機能管理 (I) 術後については、令和2年度より実施 (算定) していない。

【在宅療養支援部門】

在宅療養後方支援契約状況

1. 契約数

令和2年度	22名
令和3年度	15名
令和4年度	13名

※契約前の死亡例は除く

2. 後方支援契約前に、急変等により当院からの訪問で在宅看取りを行った回数

令和2年度	3名
令和3年度	2名
令和4年度	3名

3. 診療科別数

令和2年度	内科	21名
	泌尿器科	1名
令和3年度	内科	14名
	脳神経内科	1名
令和4年度	内科	13名

4. 訪問診療回数

令和2年度	39回
令和3年度	17回
令和4年度	21回

5. 軽症在宅短期パス使用数

令和2年度	2名	総訪問回数	2回
令和3年度	1名	総訪問回数	1回
令和4年度	1名	総訪問回数	1回

※平成28年度開始

【救命救急部門】

1. 救急患者のうち救急車で搬送された患者

平成2年度	1,880名
令和3年度	2,692名
令和4年度	2,677名

2. 救急患者数(第3章 患者の概況(8)救急患者取扱状況 参照)

9 看護局業務

1) 看護局ミッション

地域住民の健康な生活を支え、地域に根ざし信頼される看護を提供します。

2) 看護局ビジョン

(1) 信頼される医療の提供

患者さん、地域の方にとって信頼される安心な医療を提供するとともに、患者さん中心の看護を探求します。

(2) 円滑な組織運営

組織は人なりという考え方に立ち、組織人として期待される責務を果たすという信頼関係を基盤に、チーム医療や業務改善を推進して、円滑な組織運営の共創に努めます。

(3) 自律した看護師の育成

相互に人を大切にし、共に育つようキャリア形成を支援し、主体的に学び行動する自律した看護師の育成を目指します。

(4) ワークライフバランスの促進

仕事と生活を両立して働き続けられる環境を築き、良質な人材を確保して、質の高い安定した看護の提供につなげます。

3) 令和4年度 看護局目標

(1) 安全で安心な看護の提供

(2) 円滑な病床管理

(3) 教育体制の充実

(4) 魅力ある職場環境づくり

4) 令和4年度 看護局目標評価

(1) 安全で安心な看護の提供

① 質の高い高齢者看護と急性期医療・救急医療に対応できる専門性の高い看護を提供する

根拠に基づいた看護実践ができるように院内研修を企画した。高齢者看護については、認知症ケアのテンプレートを作成し、7月から使用を開始した。認知症ケアについて9月と12月に監査を実施し、チームでの介入者数は4～12月までで381名(昨年度比+23名)となった。NST・摂食嚥下リンクナース介入患者は334件であった。褥瘡関連実績については表1、ストーマ外来実績については表2の通り。

表1 褥瘡関連実績

	目標値	実績
自重褥瘡発生率	1.1%/年以下	1.3%
医療関連機器圧迫創傷	1.2%/年以下	1.4%
スキンテア発生率	2.0%/年以下	1.8%

表2 ストーマ外来実績

令和2年度	令和3年度	令和4年度
134人	195人	159人

② 災害拠点病院、感染症指定病院の機能充実を図る

個人防護具着脱のトレーニング実施率は96%であった。実施率100%を目指し、安全にCOVID-19をはじめとする感染症を受け入れていく。クラスター発生時は、早めのゾーニングとフルPPEの徹底で最小限に抑えることができた。後期は、患者の療養環境を清潔に保つことを強化し、環境汚染度調査では各セクションで数値改善が見られた。

災害対策では、机上訓練を実施し、災害を想定した行動のイメージ化に努めた。

③ 多職種と安全で安心な療養環境を共創する

患者確認チェック表の作成・監査、安全リンクナース会議内での事例検討等により、患者誤認ゼロに取り組んだ。引き続き患者確認チェック表を用い、看護手順による確認方法を浸透させ「0件」を目指す。点滴・ドレーン管理や転倒転落防止策については、事例分析を行い対策強化の推進をしていく。

(2) 円滑な病床管理

① 入院前から退院を見据え、安心して退院できる環境調整をする

平均在院日数は14日であった。安心して退院できるよう計画的に退院支援を進めていく。地域との連携強化では、入退院支援リンクナース6名が訪問看護ステーションでの交流研修を実施し、共同指導のあり方や地域との連携への理解を深めることにつながった。

② 経営上の視点を持った、効率的で適正な病床運用とコスト管理に取り組む

COVID-19感染症患者の受け入れを優先として、柔軟なベッドコントロールを継続した。COVID-19感染症患者の受け入れに伴い、必要な知識・技術を習得し安全に看護実践できるようシミュレーションや学習を行う機会を作った。重症度、医療・看護必要度は平均29%以上の維持ができた。感染症により個室が必要となる患者も増加しており、有料個室の効果的な活用について検討を進めていきたい。

(3) 教育体制の充実

足柄式教育体制の推進・定着は教育担当者会議が担当し、各セクションで推進・定着に関して検討する機会を持つよう働きかけた。看護の質の維持・向上については、ナースングスキルと学研メディカルサポートを活用した。4月～1月のナースングスキルアクセス数は1224件（昨年度比+731件）、新人看護師ひとりあたりのアクセス数は平均9.4件（昨年度比+3.3件）、学研メディカルサポート総視聴時間は838時間（昨年度比+103時間）と、いずれも昨年を上回った。看護補助者のアクセス数は8件であり、学習支援ツールの活用を周知していく。

新人看護師はCOVID-19の影響で臨地実習の経験が少なく、それを考慮して研修を企画・運営した。院内研修は感染症対策を徹底し、予定通り全研修を実施することができた。マネジメントラダーを効果的に活用し、キャリア支援できるよう今後も検討していく。

看護補助者との連携など診療報酬に関連した研修は、eラーニングを活用して進めることができた。特定行為研修は、受講環境を整えカリキュラム通り運営できた。今後も募集範囲の拡大に向け、体験会の開催と研修企画の見直しを継続していく。

(4) 魅力ある職場環境づくり

① 看護職員一人ひとりがヘルシーワークプレイスを理解して業務改善に参画し、ワーク・ライフ・バランスの充実を促進する

夜勤専従者は、健康に留意しながら勤務できており、自分自身の生活に合った働き方の選択ができている。夜勤専従者を含めて委員会活動をチームで担当するなど、夜勤専従者が役割を持ちながら働くことができる環境になってきている。時間外勤務については、日勤及びロング日勤での時間外が多い傾向は変わらず、業務改善を進めていく。

② 安全で効果的なタスクシフト、タスクシェアの推進

看護補助者との協働では、看護補助者の夜勤導入を試みた。急性期看護補助体制加算夜間100対1の取得を目指し、引き続き看護補助者確保に努めていく。看護補助者の質向上に向けては、看護補助者研修に、認知症認定看護師による認知症患者の対応を入れ、高い満足度が得られた。

特定行為研修修了看護師5名は、手順書に基づいて特定行為を実施している。周麻酔期看護師は麻酔科医師と協力して最適な麻酔提供を目指し、安全な手術に向けて取り組んでいる。

5) 令和4年度研修・実習等実績

院内研修実績

<キャリアラダー ステップ研修>

段階	要素	研修名	目的	方法	人数
ステップ I	実践	看護過程 I	看護過程に必要な情報をアセスメントできる力を養う	講義、GW	14
	管理	メンバーシップ研修	メンバーシップについて理解する	講義、GW	14
ステップ II	実践	看護過程 II	根拠に基づいた看護過程の展開ができる力を養う	事例展開、GW	10
	教育	後輩育成 I	後輩に関わる姿勢を養う	講義、GW	6
	管理	リーダーシップ研修	リーダーシップについて理解する	シャドーイング	12
ステップ III	実践	看護過程 III	患者の個別性に合わせた看護過程の展開ができる力を養う	事例展開、GW	4
		倫理研修 I	看護実践における倫理的問題の解決にむけた基礎的能力を養う	講義、GW	16
	教育	後輩育成 II	後輩のレディネスに合わせて関わる姿勢を養う	講義、GW	12
	管理	問題解決 I	問題解決にむけた基礎的能力を養う	県立病院機構研修 「医療安全」受講	7
ステップ IV	実践	倫理研修 II	看護実践における倫理的課題を理解し、解決に向けた対処方法を考えられる	県立病院機構研修 「臨床倫理」受講	2
	実践・教育・管理	問題解決 II	所属セクションで起きている問題の本質を捉え、問題解決方法を考えられる	県立病院機構研修 「問題解決・リーダーシップ」受講	2
ステップ V	実践・教育・管理	問題解決 III	マネジメントプロセスを理解し、病院や部門の理念に基づいて組織・セクションの目標達成に取り組むことができる	県立病院機構研修 「マネジメント研修」受講	1

<役割研修>

研修名	目的	方法	人数
足柄式教育研修	共育・共創の看護実践のために、足柄式教育体制を理解する	講義、GW	49
新主任研修	新任主任看護師として、組織の中で期待される役割を理解し、実践することができる	県立病院機構研修 「新任主任看護師研修」受講	3
看護科長代理研修	看護科長代理の役割を理解し、自ら考えてセクション運営・病院運営に参画できる	講義、GW、 レポート、勤務表作成	9
教育担当者研修	教育担当者として、セクションの教育計画に基づいた取り組みができる	講義、GW、 レポート	9

<新採用者研修>

研修名	目的	方法	人数
新採用看護職員 採用時研修	新しい職場への早期適応を図る 専門職業人としての基礎的な知識・技術・態度を学ぶ	講義・演習・GW	14
実務研修	安全な看護実践を目指し、基準手順に沿った知識・技術・ 態度を習得する	シャドーイング・GW 看護技術演習・看護技術試験	14
急変時の対応	急変の前兆に気づき、必要な初期対応がわかる	講義・演習	14
リフレッシュ研修	実務開始後1か月の時期に、仲間とともにそれまでの体験を 振り返り、気持ちをリフレッシュする	自然散策 グループディスカッション	14

特定行為研修

<特定行為研修>

年度	研修期間	受講者数	
		Aコース 創傷管理領域	Bコース 血糖管理領域
2022年度	2022年4月7日～2023年3月23日	1名	2名

- * Aコース (特定行為区分：栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連・創部ドレーン管理関連)
- * Bコース (特定行為区分：栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連・血糖コントロールに係る薬剤投与関連)

学会参加実績

<学会参加>

学会名(分野)	開催地	開催日	人数
日本緩和医療学会学術集会	神戸	7月1・2日	1
日本医療マネジメント学会	神戸	7月8・9日	1
日本死の臨床研究会年次大会	三重	11月26・27日	1
日本看護管理学会学術集会	福岡	8月19・20日	1
日本看護科学学会学術集会	広島	12月3・4日	1
神奈川看護学会	横浜	11月26日	1
神奈川県看護協会小田原支部 看護研究発表会	小田原	1月21日	1

院外研修参加実績

<長期研修派遣>

受 講 分 野	日 程	人 数
保健師助産師看護師実習指導者講習会 東海大学 伊勢原キャンパス	9月～12月	1
保健師助産師看護師実習指導者講習会 国際医療福祉大学 小田原キャンパス	9月～11月	1
認定看護管理者教育課程ファーストレベル 神奈川県看護協会	5月～8月	1
認定看護管理者教育課程ファーストレベル 神奈川工科大学看護生涯学習センター	10月～1月	2
認定看護管理者教育課程セカンドレベル 国際医療福祉大学 小田原キャンパス	6月～9月	1
感染管理認定看護師教育課程 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	4月～3月	1
特定行為研修 血糖管理領域 神奈川県立足柄上病院	4月～3月	2
特定行為研修 創傷管理領域 神奈川県立足柄上病院	4月～3月	1
医療安全管理者養成研修 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	9月～10月	1
医療安全管理者養成研修 神奈川県看護協会	11月～2月	1

<神奈川県立病院機構 職員研修等>

コース名	会 場	日 程	人 数
医療安全	がんセンター	5月20日 9月30日	7
臨床倫理	こども医療センター	6月17日 10月18日	2
人材育成	1日目 本部事務局 2日目 精神医療センター	7月1日 10月31日	3
問題解決・リーダーシップ	循環器呼吸器病センター	6月2日 10月5日	2
マネジメント	1日目 こども医療センター 2日目 本部事務局	6月27日 11月16日	1
新任主任看護師研修	足柄上病院	6月10日 10月14日	3
新任看護科長研修	本部事務局	5月31日	2
看護科長研修	本部事務局	5月17日 6月27日 11月4日 2月17日	2

<日本看護協会>

研修名	日程	人数
特定行為研修指導者講習会 (オンライン)	11月5日	1

<神奈川県看護協会>

研修名	日程	人数
看護学生とともに育つ臨地実習指導	6月15日	1
実地指導者研修Ⅰ～はじめての新人教育～ <神奈川県委託事業>	7月7・8日	1
教育担当者研修Ⅱ～院内の教育を考えよう！教育プログラムの立案・運営・評価～	1月24・25日	1
主任看護師に必要なマネジメントの基礎知識①	7月5・6日	1
感染リンクナースのための感染管理②	1月16・17日	1
認知症高齢者の看護実践に必要な知識②	9月13・14日	1
看護補助者の活用推進のための看護管理者研修① (オンライン)	5月15日	1
看護補助者の活用推進のための看護管理者研修① (オンライン)	9月16日	3
慢性心不全患者の看護～疾患の理解からセルフケア支援まで～ (オンライン)	11月18日	1
主任看護師が取り組む問題解決②	1月23日	1
高齢者支援と認知症患者の看護① (オンライン)	11月15・16日	1
地域包括ケアシステムに繋げる入退院支援②	1月19日	1
災害支援ナースの第一歩～災害看護の基礎知識～①	6月14・15日	1
災害看護実践編～被災地で活動する災害支援ナース育成研修～② (オンライン)	10月31日 11月2日	1
小田原支部：新採用者フォローアップ研修 「メンタルヘルス～しなやかな自分をつくるレジリエンス～」	10月15日	14

<公開授業>

研修場所	研修内容	日程	人数
神奈川県立平塚看護大学校	看護援助論総合演習Ⅱ 多重課題演習	10月19日	2
神奈川県立平塚看護大学校	令和4年度 研究発表会	12月5日	2
神奈川県立平塚看護大学校	看護援助論総合演習Ⅱ OSCE(客観的臨床能力試験)	12月12日	1

<その他研修等>

主 催	研 修 名	日 程	人数
日本臨床看護マネジメント学会	重症度、医療・看護必要度院内指導者研修	オンライン	3
かながわ健康財団	令和4年度神奈川県看護職員 認知症対応力向上研修	8月23・31日 9月29日	1
全日本病院協会	病院看護師のための認知症対応力向上 研修会	2月18・19日	1
全日本病院協会	看護補助者の更なる活用のための 看護管理者研修	11月27日	2
全日本病院協会	看護補助者の更なる活用のための 看護管理者研修	11月28日	2
全日本病院協会	看護補助者の更なる活用のための 看護管理者研修（オンライン）	1月13日	1
全日本病院協会	看護補助者の更なる活用のための 看護管理者研修（オンライン）	1月23日	5
神奈川ストーマ研究会	第37回神奈川ストーマリハビリテーション 講習会	3月4・5日	1
愛媛県慢性期医療協会	下部尿路症状の排尿ケア講習会 （オンライン）	3月24・25日	1

施設見学等実績

<インターンシップ>

日 程	人数
8月2日 （オンライン）	6
8月4日 （オンライン）	2
12月17日	1

<病院説明・見学会>

日 程	人数
10月1日 （会場・オンライン）	2
10月22日 （オンライン）	3

<個別説明会>

日 程	人数
5月31日	1
6月28日	1
10月12日	1

<採用試験直前説明会>

日 程	人数
4月23日	1
5月28日	中止
6月4日	中止
7月9日	中止

<特定行為研修体験会>

日 程	人数	日 程	人数
6月10日	4	9月6日	1
7月7日	2	9月9日	1
8月13日	2	10月6日	2

かもめのたまご計画（就職前支援）開催実績

対象者	当院の就職内定者（任意参加）
日程	10月22日、3月10日
目的	入職前に職員や新入職者が交流し、職場環境を知ること、入職に対する不安が軽減する
参加者	第1回 10月22日：13名 第2回 3月10日：11名
内容	<p>第1回 10月22日</p> <p>1) 顔合わせ、自己紹介</p> <p>2) 学習支援eラーニング（看護技術、国家試験過去問題集）の紹介</p> <p>3) 看護師国家試験 過去問題の演習（状況設定問題場面への対応）</p> <p>※12月～1月にかけて、看護師国家試験の模擬試験を通信教育で実施</p> <p>第2回 3月10日</p> <p>1) 各セクションの看護場面のシャドウイング</p> <p>2) 懇談会、質疑応答</p> <p>3) 入職後のスケジュール</p>

院内行事開催実績

<看護研究・実践報告発表会>

日時	10月27日 15:00～16:15		
内容	<看護研究>		
	1. アルツハイマー型認知症をもつ COVID-19 患者のフレイルへの継続支援	吉田 郁子	(5B 病棟)
内容	2. コロナ禍の新人看護師教育	竹下 みのり	(看護教育科)
	3. 救急臨床現場で役立つ新聞デジタルアーカイブの開発～二次救急看護師のための研修以外での人材育成～	生田 正美	(救急外来)
内容	<実践報告>		
	1. 当院における周麻酔期看護師導入の経緯	片柳 素子	(看護局)
講評	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科 教授 谷山 牧 先生		

<長期研修発表会>

日時	6月15日 15:15～15:45	3月15日 15:15～16:30
----	-------------------	-------------------

<業務改善報告会>

日 時	内 容
2月14日 15:15～16:45	1. HUC 開棟までのプロセス (HCU チーム)
	2. 心臓カテーテル検査介助の推進～2A の立場からの取り組み～ (2A 病棟)
	3. 3A 病棟新たな挑戦 ～ハイブリット病棟確立に向けての取り組み～ (3A 病棟)
	4. 4A 病棟におけるフリーリーダー導入に向けた取り組み (4A 病棟)
	5. チームで臨地実習を受け入れる ～学生の学びにつなげる実習指導体制の工夫～ (5B 病棟)
	6. 認知症看護認定看護師を中心とした看護実践の取り組み ～夕暮れ症候群？せん妄？どう対応する？～ (5B 病棟)
	7. 気管支鏡運用方法の見直し ～他部門との共有認識を持つ取り組み～ (救急外来・手術室)
	8. 看護科長代理会議1年間の活動と研修の取り組み (看護科長代理会議)
	9. 認知症ケアサポートチーム活動2022 ～テンプレートを活用した早期介入～ (認知症ケア推進会議)
	10. 麻酔科術前面談の予約枠設定と窓口の1本化 (周麻酔期看護師)
	11. 排尿ケアチームの活動と課題 (排尿ケア推進会議)

<看護の日週間>

目 的	職員が地域との交流を図り、看護について共に考える機会となる
日 程	5月9日～31日
内 容	1) パネル展示 (看護師の1日、各部署で大切にしている看護・業務、感染対策の取り組み) 2) 患者給食へ看護の日カード添付 3) 看護の日のメッセージ付きパン販売 (2日間)

<高校生一日看護体験> (オンライン)

対 象 者	高校生
日 程	8月18日・22日
目 的	健康や看護に対する関心を高め、将来看護職を志すきっかけとなる
参 加 者	8月18日:5名、8月22日:2名
内 容	1) 看護師の仕事について紹介 2) 当院で働く職員の仕事について紹介 3) 多職種と看護師の連携について説明 4) 正しい手指消毒の方法をレクチャー 5) 看護師養成校の説明 (事前にパンフレット送付)

2022年度看護学実習生人数

学校名	月																															人数								
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		11月	12月	1月	2月	3月			
福山学院大学 3年課程 4年次 臨床総合看護学(1)実習																																							4	68
福山学院大学 3年課程 4年次 看護学実習																																							5	100
福山学院大学 3年課程 4年次 看護学実習(1) (実習前・中・後)																																							10	120
福山学院大学 3年課程 2年次 看護学実習(1)																																							10	120
福山学院大学 3年課程 2年次 看護学実習Ⅱ																																							10	120
福山学院大学 3年課程 1年次 看護学実習(1)																																							13	26
福山学院大学 3年課程 1年次 看護学実習(2)																																							8	32
福山学院大学 3年課程 1年次 看護学実習(3)																																							6	36
福山学院大学 3年課程 3年次 在宅看護論																																							4	8
福山学院大学 3年課程 3年次 社会看護																																							5	55
福山学院大学 3年課程 3年次 看護学実習C																																							5	55
福山学院大学 3年課程 2年次 看護学実習Ⅱ																																							7	84
福山学院大学 3年課程 1年次 看護学実習																																							5	40
福山学院大学 4年課程 4年次 看護学実習																																							23	23
福山学院大学 4年課程 4年次 看護学実習Ⅱ																																							3	24
福山学院大学 4年課程 3年次 看護学実習Ⅰ (急病)																																							3	30
福山学院大学 4年課程 3年次 看護学実習Ⅱ (急病)																																							5	60
福山学院大学 4年課程 2年次 看護学実習Ⅱ																																							4	32

病種名(診療科目)	月																															人数									
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		11月	12月	1月	2月	3月				
2A 総合診療科(外科)実習																																								15	150
HCU																																							0	0	
3A 地域包括ケア連携実習(外科)																																							0	0	
4A 外科実習(外科)																																							31	293	
5A 総合診療科(看護科)実習																																							21	206	
5B 総合診療科(看護科)実習(在宅)																																							39	353	
OPF 手術室																																						8	8		
2B 診療科																																						0	0		
看護学実習																																						37	41		
合計																																						130	1033		

10 助産関連業務

区分 年度	院内助産	助産師外来	ペアクラス	母乳育児外来	おっぱい大好き 倶楽部	骨盤体操 クラス
令和2年度	0人	5人	0人	16人	0組	1人
令和3年度	0	0	0	0	0	0
令和4年度	0	0	0	0	0	0

*令和2年度の助産師外来は紹介状を渡すための受診で、診察は行っていない。以降、助産関連業務は行っていない。

1 1 各種活動報告

1) 感染管理室とチームの活動報告

院内感染防止のため新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）対策の検討、耐性菌等のサーベイランス、抗菌薬適正使用による耐性菌対策、職員の血液関連感染対策、職員教育、情報提供等を目標に計画を組み、患者・全職員・地域を含めた安全な環境確保を図る視点から感染防止に取り組んだ。

感染管理室は感染管理室長（副院長・感染制御医師）、室長補佐（内科医師・感染制御医師）、室員（感染管理専従看護師）各1名で構成し、感染制御チーム（Infection control team：以下 ICT）、抗菌薬適正使用支援チーム（Antimicrobial Stewardship team：以下 AST）とともに活動している。

（1）新型コロナウイルス感染症に対応した感染防止対策の実施

今年度も COVID-19 をふまえた感染防止策を継続した。院内感染や集団発生疑いの時点で感染管理室の判断で、院長等に報告の上 COVID-19 対策本部会議を開催し検討を行った。院内クラスター発生の際には、感染拡大防止のため、感染経路の調査、隔離処置等の対策に関して関係職員と検討し指示をした。

日々、職員・患者・来院者等の感染情報の報告を受け、それぞれの状況により感染防止対策を検討した。職員の陽性者報告と濃厚接触者数は随時、COVID-19 対策本部会議、感染対策会議、ICT、本部等へ報告した。

職員研修としては、4月及び採用時に必要な職員に対し実施し、主に N95 マスクフィットテスト、個人防護具着脱の研修等を施行した。

（2）感染対策に関する診療報酬について

令和4年度診療報酬改定に伴い感染対策向上加算1を算定。感染対策向上加算1を算定している医療機関と相互評価を実施した。また、感染対策向上加算2・3、外来感染対策向上加算を算定している医療機関や小田原保健福祉事務所足柄上センター、足柄上医師会と連携し、合同カンファレンスを年4回実施した。

（3）神奈川県立病院機構感染制御推進会議（4回実施/年）

感染制御責任者（副院長・感染管理室長）、感染制御医師（感染管理室長補佐）、副事務局長が出席し、レジオネラ症感染防止対策、COVID-19への対応、職員の感染症に関する検査・予防接種の運用等、法人内の感染制御に係る検討・調整が行われた。

（4）神奈川県立病院機構感染制御ワーキンググループ（4回実施/年）

神奈川県立病院機構感染制御推進会議の下部組織として、感染管理室員（感染管理認定看護師）が出席、情報共有・意見交換を行った。

(5) 感染対策会議（定例 12 回実施／年）

院内感染防止、感染症発生時の措置及び感染対策を推進する組織に関して必要な事項を定める会議である。ICT ミーティングの報告や感染リンクナース会議の報告を受け当院の方針を決定した。COVID-19 対策本部会議と連携し、COVID-19 対応等について検討した。

(6) ICT ミーティング（48 回実施／年）・AST ミーティング（48 回実施／年）

メンバーは、感染管理室長、室長補佐 1 名、臨床検査技師 1 名、薬剤師 1 名、事務職員 1 名、室員 1 名の計 6 名である。

○ICT：感染防止対策マニュアルの改訂、COVID-19 対策、耐性菌対策、その他の感染対策を検討し、感染対策会議に提案した。また、院内ラウンドを実施し、院内の感染対策の状況の把握、改善のための指導を実施した。

○AST：血液培養検査結果、耐性菌検出状況、抗菌薬適正使用の検討を実施した。

(7) その他

	項目		今年度	前年度	備考
①	耐性菌サー	MRSA（感染患者割合）	0.92‰	1.11‰	（延べ入院患者に対する感染患者数×1000）
②	ベイランス	ESBL（感染患者割合）	1.42‰	1.30‰	
③	血液培養件数		2,206 件	1,942 件	
④	血液培養 2 セット提出率		97%	95.2%	
⑤	特定抗菌薬届出提出率		96.1%	95.2%	
⑥	バンコマイシン治療薬物 モニタリング（TDM）	人数	31 名	47 名	
		解析回数	81 回	115 回	
⑦	職員インフルエンザワクチン接種率		89%	93%	
⑧	院内研修受講者数（延べ人数）		2,265 名	2,813 名	
⑨	院内研修実施回数		25 回	15 回	
⑩	感染対策便り発行		12 回	12 回	基本は月 1 回の発行

・サーベイランスは、①②に加え、厚生労働省院内感染防止対策サーベイランス（JANIS）検査部門・全入院患者部門、手術部位感染部門に継続参加し、新たに感染対策連携共通プラットフォーム（J-SIPHE）に参加した。

・院内研修は、COVID-19 対策として密を避け e ラーニングを活用した研修を実施した。

院内研修の主なテーマ（一部抜粋）

新入職者等研修	新型コロナウイルス感染症	薬剤耐性菌に関すること
内視鏡スコープ洗浄・消毒	HIV 診療の過去から未来へ	標準予防策と感染経路別予防策

院外研修

施設名	テーマ
神奈川県立中井やまゆり園	施設内感染対策研修

2) 医療安全推進活動報告

- 令和4年度のヒヤリ・ハット事例および医療事故報告全体における、レベル0及びレベル1の報告割合は93.3%で、第3期中期計画数値目標の85.0%を8.3%上回った。今後もレベル0報告の割合を増やすことに力を入れ、事故予防策を講じる。
- 転倒・転落の発生率は3.23%であった。発生率は、65歳以上の入院患者の増加に伴い年々増加傾向にあるが、ワーキングの活動を中心に継続的に取り組んでいる。
- 医療安全対策1及び医療安全対策地域連携加算1に関連した施設間の相互評価について、感染予防に留意しながら実施した。加算1に係る届出を行っている病院とは相互に訪問し、安全確保のための業務改善策について情報交換を行った。加算2に関連した届け出を行っている病院とは相互チェックシートをもとに情報共有した。
- 医療安全研修は、動画視聴やオンライン研修を取り入れる等感染対策を実施したうえで実施した。急変時対応研修については、窒息対応に関する内容を追加した。

(1) 研修活動

研修区分	対象	内 容	開催回数	参加 延べ人数	
1	医療安全研修	全職員	胃管挿入	1	26
		全職員	安全な移動動作	1	25
		全職員	心臓カテーテル PCPS	1	40
		全職員	心臓カテーテル IABP	1	31
		全職員	DC(除細動器)の取り扱いと管理	3	44
		全職員	院内急変対応(心肺蘇生・窒息時対応)	6	47
		医師・研修医・看護師	安全なエコーガイド下 中心静脈穿刺	1	7
		全職員	麻痺がある患者の安全な移動介助	3	40
		全職員	医療安全週間イベント研修	2	36
		全職員	医療安全に関する取り組み報告会	1	24
		全職員	CVポートの管理	1	20
		全職員	HIV診療の過去から未来へ	1	25
2	医療安全研修 セクション共同開催	全職員 一部対象限定 看護職員 研修医	褥瘡対策研修/リブレ製品説明会/慢性硬膜下血腫/臨床病理 検討会(CPC)/正常圧水頭症/ストーマケア/上部消化管術後 管理/こどもの虐待/医療用放射線の安全管理に係る研修会 /MRI安全研修会～磁場体験～ 計10研修	10	421
3	医療安全・感染防止研修	感染症対策委員会活動報告参照			
4	リスクマネジメント会議	会議構成員	リスクマネジメント会議の事例検討	4	40
5	採用時研修(オリエンテーション)	転入・新採用職員・研修 医・中途採用職員	医療安全体制について/看護における医療安全対策	3	91
6	動画視聴研修	全職員	医療安全動画視聴 (個人情報保護/守秘義務/接遇マナーの基本/転 倒・転落のためのアセスメント/転倒・転落防止・予防/クレーム対応/臨床 倫理/認知症患者のケアで生じる倫理的課題)	1	330

(2) 医療安全週間(期間: 令和4年11月20日～11月26日)

院内各部門の取り組みとして、「患者誤認防止への取り組みと成果」をテーマに、院内パネル掲示を行った。病院職員を対象としたイベントは、感染防止対策のため展示会「みてみよう! やってみよう!」を2日間行った。内容は、医療安全、感染管理、褥瘡予防対策で、計67名が参加した。また、近隣児童生徒による絵画ポスター11点を約1か月間院内に提示した。

今後は、病院職員を対象とした体験型展示会等のイベントを企画し、職員の医療に関する意識向上に向けて活動を広げていきたい。

(3) 令和4年度ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント報告

神奈川県立病院機構 ヒヤリ・ハット事例及びアクシデントの分類レベル指標

区分	レベル	内 容
ヒヤリ・ハット	レベル0	間違ったことが発生したが、患者には実施されなかった場合
	レベル1	間違ったことを実施したが、患者には変化が生じなかった場合
	レベル2	実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった影響を与えた可能性があり、観察の強化や検査の必要性が生じた場合
アクシデント	レベル3	a 実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった軽微な処置・治療の必要性が生じた場合
		b 実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった若しくは予期していたものを上回る何らかの変化が生じ、濃厚な処置・治療の必要性が生じた場合
	レベル4	実施された医療又は管理により、患者の生活に影響する予期しなかった若しくは予期していたものを上回る高度の後遺症が残る可能性が生じた場合
	レベル5	実施された医療又は管理により、予期せず患者が死亡した場合

① 全体報告数 インシデント・アクシデント年度別報告数の推移

区分	レベル	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
ヒヤリ・ハット事例	0	258	1,323	556	1,750	623	1,928
	1	1,065		1,194		1,305	
	2	118	124	192	202	129	139
	3a	6		6		6	
3b	0	4		3			
アクシデント	4	0	0	0	1		
	5	0	0	0	0		
	合計	1,447		1,952		2,067	
レベル0.1発生率 ※1		91.4%		89.7%		93.3%	
レベル2以上発生率 ※2		8.6%		10.3%		6.7%	
入院延べ患者数		40,746		56,010		57,986	

※1 レベル0, 1以上報告数/全体数

※2 レベル2以上報告数/全体数

② 事象別報告件数

事象	①令和3年度		②令和4年度		②-① 件数
	件数	構成比率	件数	構成比率	
指示・情報伝達	42	3.5%	55	2.7%	13
薬剤(処方・与薬・調剤・製剤管理)	374	17.6%	397	19.2%	23
注射・点滴	140	4.8%	132	6.4%	-8
内服薬	204	12%	223	11%	19
その他	30	1.0%	42	2.0%	12
輸血	2	0.6%	7	0.3%	5
治療・処置・診察	62	2.7%	88	4.3%	26
手術	39	1.6%	64	3.1%	25
麻酔	1	0.1%	4	0.2%	3
その他治療	5	0.1%	6	0.3%	1
処置	10	0.8%	6	0.3%	-4
診察	7	0.2%	8	0.4%	1
医療用具(機器)使用管理	19	0.9%	27	1.3%	8
ドレーン・チューブ類使用・管理	358	21.7%	363	17.6%	5
検査	255	16.6%	224	10.8%	-31
療養上の場面	757	32.3%	811	39.2%	54
転倒・転落	182	9.7%	187	9.0%	5
給食・栄養	375	8.7%	445	21.5%	70
その他	200	13.9%	179	8.7%	-21
その他	83	4.1%	95	4.6%	12
合計	1,952	100%	2,067	100%	115

③ 報告者別事象報告件数

事象	①令和3年度		②令和4年度		②-① 件数
	件数	構成比	件数	構成比	
医師	50	1.9%	72	3.5%	22
看護師	1,346	78.6%	1,420	68.7%	74
薬剤師	50	3.3%	64	3.0%	14
臨床検査技師	99	5.7%	95	4.6%	-4
放射線技師	26	0.6%	14	0.7%	-12
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	4	0.9%	14	0.7%	10
管理栄養士	362	8.4%	376	18.2%	14
事務職	15	0.6%	12	0.6%	-3
その他	0	0.0%	0	0.0%	0
合計	1,952	100%	2,067	100%	115

3) クリニカルパス検討会議

令和4年度は17件のパス運用基準の検討・修正を実施した。
パスの使用実績は、1,252件であった。

令和4年度 クリニカルパス使用実績

診療科 名称	パス名称	件数	診療科 名称	パス名称	件数	
外科	胃がん	33	総合診 療科	白内障手術 (PEA+IOL)	105	
	大腸癌	72		内視鏡的逆行性胆管膵管造影	3	
	鼠経ヘルニア根治術	100		内視鏡的胃粘膜切除・粘膜下層剥離術	26	
	自然気胸	7		大腸内視鏡・粘膜切除術 (1泊2日)	40	
	乳癌手術	17		大腸内視鏡・粘膜切除術 (2泊3日)	11	
	胆嚢摘出術	50		ラジオ波焼灼術・経皮エタノール注入療 法・肝生検	2	
	虫垂炎手術	25		内視鏡的大腸粘膜剥離術	13	
	人工肛門増設術	2		心臓カテーテル検査	1	
循環器 科	心臓カテーテル検査	23		大腸癌	3	
	ペースメーカー電池交換	11		自然気胸	1	
	ペースメーカー新規植え込み	12		乳癌手術	1	
	経皮的冠動脈形成術 (PCI)	14		胆嚢摘出術	2	
整形外科	大腿骨近位部骨折 観血的整復固定 術	101		脳神経 外科	腰椎手術 (脳神経外科)	6
	大腿骨頸部骨折 人工骨頭術	48			慢性硬膜下血腫当日用	19
	人工股関節置換術 (Dall 法)	37			脳血管撮影	4
	人工股関節置換術 (大転子切離法)	5			手根管症候群手術	9
	人口膝関節置換術	56			頸椎手術 (脳神経外科)	1
	頸椎手術 (整形外科)	1	タックテスト		3	
	腰椎手術 (整形外科)	22	泌尿器 科		経尿道的前立腺切除術	12
	脊髄腔造影 頸椎 (整形外科)	2		経尿道的膀胱手術	47	
	左人工膝関節置換術	2		結石破碎術	10	
	脊髄腔造影 腰椎 (整形外科)	17		腰椎麻酔下尿管ステント挿入・交換術	4	
	橈骨遠位端骨折	29		排尿指導 日帰り	1	
	鎖骨骨折	10		前立腺生検	82	
	足関節骨折	12		前立腺全摘出術	8	
	上肢抜釘術 (左右なし)	65	腎摘出術	6		
下肢抜釘術 (左右なし)	27	ウロリフト (経尿道的の前立腺吊り上げ術)	7			
皮膚科	帯状疱疹	4	TUL (経尿道的の尿路結石破碎術)	21		

4) 災害医療対策室

救急医療の現状については、第3章患者の概況「救急患者取扱状況」を参照。

○院内防災訓練

- ・新規採用者を対象とした消防訓練及び各セッションでの消防訓練、災害対策本部運営訓練、止水版設置訓練を実施

○外部訓練・研修参加

- ・令和4年(毎月1回、計12回)神奈川県主催の通信訓練に参加
概要:災害発生時の複数手段(衛星電話、EMIS、MCA無線)での通信訓練
- ・令和4年12月2日 県西地域災害医療対策会議による県西現地災害対策本部との合同訓練(医療救護情報伝達)に参加
- ・令和5年3月10日 小田原市立病院との合同災害訓練の実施(災害を想定した防災行政通信網を使用した訓練を実施)

○会議出席

- ・県西地区災害医療対策会議 書面開催
概要:県西地区の災害医療対策の推進について検討

・小田原市立病院との連携

県西地域における基幹病院としての病院機能を維持し適切な医療を提供するために、災害等の発生時に相互に連携し協力できる体制を構築することを目的に、令和5年3月15日付けで「災害等における協定病院間の相互支援に関する協定」を締結した。

5) 褥瘡対策会議

褥瘡対策チーム活動

下表のとおり、褥瘡危険因子保有者は年々増加傾向にある。その背景には、2018年度の診療報酬改定で、入院基本料の褥瘡に関する危険因子評価にスキン-テア(皮膚裂傷)が加わったこともある。令和3年度スキン-テアの院内発生数が増加したことから、従来の日々の保清保湿、手足保護に加え、褥瘡リンクナース会議でスキン-テアピクトグラムを作成し注意喚起を図った。ベッド柵に、体動時や不隠時などで四肢をぶつけて発生するスキン-テアも多くあり、専用ベッド柵カバーを導入、介助グローブ使用強化月間を設け、背抜き足抜き時グローブ使用を励行した。これらがスキン-テアを含む褥瘡の予防対策につながり、インシデントアクシデントレベル1での報告数が増加し、早期発見～治療に繋がっている。

褥瘡関連データ

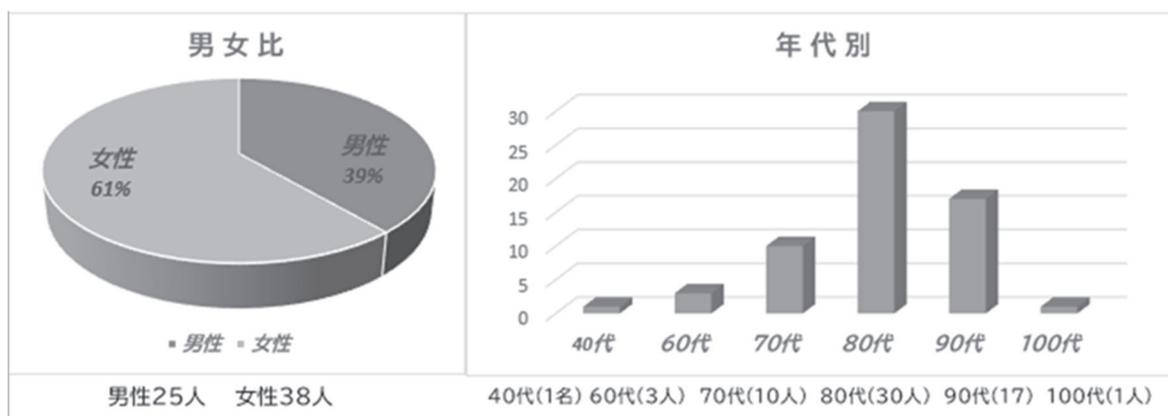
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
褥瘡危険因子保有者数	1,640名	1,993名	2,148名
褥瘡有病者数	249件	258件	284件
院外発生	130件	151件	168件
院内発生（自重褥瘡）	49件	51件	56件
院内発生（MDRPU）	70件	56件	60件
院内発生（スキン-ケア）	78件	99件	75件
入院数に対する褥瘡危険因子保有者の割合	48.8%	47.4%	50.2%
入院数に対する褥瘡有病者の割合	7.4%	6.1%	6.6%
院内発生者（自重褥瘡）の割合	1.5%	1.2%	1.3%
院内発生者（MDRPU）の割合	2.1%	1.3%	1.4%
院内発生（スキン-ケア）の割合	2.3%	2.4%	1.8%
褥瘡ハイリスク患者ケア加算算定数	715件	911件	996件

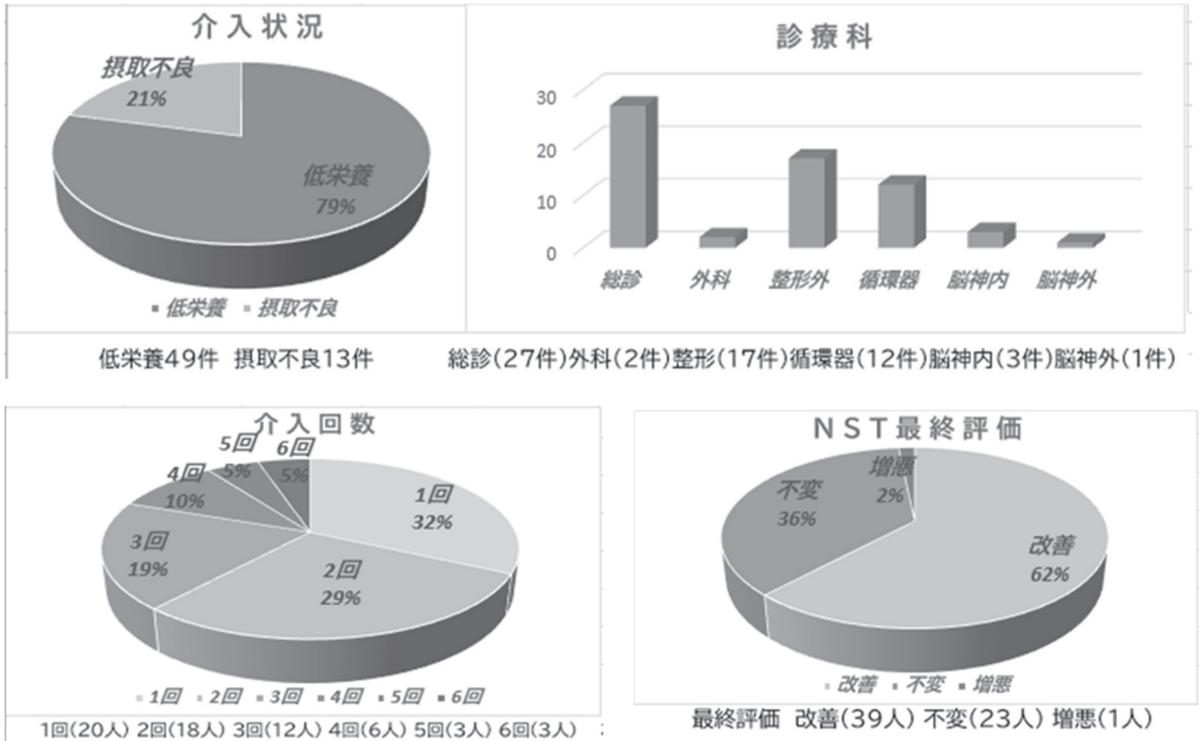
6) 栄養サポートチーム（NST: Nutrition support team）活動状況

栄養サポートチーム（NST）カンファレンス及び回診の実施状況

新型コロナウイルス感染症対応により、NST活動は中止となっていたが一昨年2月から再始動した。NST医師を中心に、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、理学療法士により、中高リスク者のうちNST対象者についてカンファレンス及び回診を行い、安全で効率的な栄養計画を主治医へ提案した。

年度	実施回数	延べ対象者数(人)	病棟別延べ対象者数	2A	3A	4A	5A	5B
令和3年度	9回 (週1回)	35	人	6	0	18	9	2
			(%)	17.1%	0.0%	51.4%	25.7%	5.7%
令和4年度	48回 (週1回)	156	人	25	0	62	43	26
			(%)	16.0%	0.0%	39.7%	27.6%	16.7%





7) ボランティア活動報告

写真掲示ボランティア等の団体があるが、令和4年度においては新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、院内における活動を休止とした。

8) 臨床病理検討会 (CPC)

第67回 CPC 令和4年10月20日 16時00分より 研修室1

消化器内科 三谷 啓介 先生 國司 洋佑 先生 病理診断科 青木 一郎 先生

「難治性腸炎が遷延し死亡した1例」

出席者 20名

9) 「医学講座」・「出前講座」

令和4年度「医学講座」は、新型コロナウイルス感染症のため中止とした。

令和4年度 地域住民対象「出前講座」開催実績

出前 第1回	6月16日(木) 9:15~10:45	「子どもの病気や事故への対応について」	小児科 青木理加医師	開成町町民センター 2階 中会議室	開成町ファミリーサポート会員 「まかせて会員・両方会員研修会」
出前 第2回	11月15日(火) 14:40~15:40	「一人一人の個性 ~偏見をなくすためにLGBTQについて知ろう~」	副院長 加藤佳央医師	開成町立文命中学校 会議室	学校職員 生徒保健委員、開成町内養護教諭 開成町役場保健師
出前 第3回	11月17日(木) 9:15~10:45	「子どもの病気や事故への対応について」	小児科 青木理加医師	開成町町民センター 2階 中会議室	開成町ファミリーサポート会員 「まかせて会員・両方会員研修会」

第 5 章 研究等

論文発表

題 目	発 表 者	備 考
外 科		
Clinical Impact of Surgical Sarcopenia on Long-term Survival.	Keisuke Komori, Kazuki Kano Toru Aoyama, Kentaro Hara Shinsuke Nagasawa, Masato Nakazono Yota Shimoda, Yukio Maezawa Yuta Kumazu, Taiichi Kawabe Masakatsu Numata, Tsutomu Hayashi Takanobu Yamada, Hiroshi Tamagawa Tsutomu Sato, Haruhiko Cho Norio Yukawa, Yasushi Rino Takaki Yoshikawa, Takashi Ogata Takashi Oshima	Anticancer Res. 2022 Sep;42(9):4545- 4552. doi:10.21873/anticanres .15957.
Usefulness of Surgical Staging of Gastric Cancer in Neoadjuvant Chemotherapy Candidates: A Single-center Retrospective Study.	Keisuke Komori, Kazuki Kano Takanobu Yamada, Hayato Watanabe Kosuke Takahashi, Yukio Maezawa Hirohito Fujikawa, Masakatsu Numata Toru Aoyama, Hiroshi Tamagawa Norio Yukawa, Yasushi Rino Munetaka Masuda, Takashi Ogata Takashi Oshima	Anticancer Res. 2022 May;42(5):2719- 2725. doi:10.21873/anticanres .15750.
整 形 外 科		
駆け込みde復習！THAかんぺき理解BOOK 人工股関節全置換術（側方・前側方アプローチ）	牧田浩行	整形外科看護 28(3)：29-34. 2023
小田原保健福祉事務所足柄上センターと県立足柄上病院とのダイヤモンドプリンセス号新型コロナウイルス感染症事例の初期対応について	渡邊直行、岩渕敬介 吉江浩一郎、加藤佳央 吉田哲雄、牧田浩行	第66回 神奈川県公衆衛生学会誌(66) 19-20, 2022.
高齢者における人工膝関節全置換術・術後の活動性と合併症発生頻度	倉兼猛、牧田浩行 篠原健太郎、瀧上秀威 中村祐之、境貴史 稲葉裕	神奈川整災誌34(4)：93- 96, 2022.

学会発表

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
総 合 診 療 科 (内 科)			
緊急手術に至った大腸憩室出血の検討	曾谷祐貴、國司洋佑 柳橋崇史、栗村紀輝 芝山幸佑、吉江浩一郎 加藤佳央、前田慎	2022年 4月23日	第108回 日本消化器病学会総会
高齢終末期患者の在宅見取りを可能にする、病院からの単回訪問診療の試み	柳橋崇史、國司洋佑 加藤佳央、曾谷祐貴 芝山幸佑、栗村紀輝 吉江浩一郎、岩渕敬介 倉上優一、平山江梨	2022年 10月29日	第64回 JDDW
静脈硬化性大腸炎の一例	栗村紀輝、國司洋佑 柳橋崇史、曾谷祐貴 芝山幸佑、加藤佳央 前田慎		第676回 日本内科学会関東地方会

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
鼠径ヘルニアメッシュ感染に対する手術 4年後にS状結腸へのメッシュ迷入が疑わ れた一例	三谷啓介、國司洋佑 柳橋崇史、曾谷祐貴 芝山幸佑、栗村紀輝 加藤佳央		第372回 日本消化器病学会関東支部例会
大腸内視鏡の前処置として経口腸管洗浄 剤を内服したところ胃穿孔をきたした1例	兼松健太、曾谷祐貴 國司洋佑、柳橋崇史 芝山幸佑、栗村紀輝 加藤佳央、前田慎		第54回 神奈川消化器病医学会総会
循 環 器 内 科			
急性期治療方針に苦慮した2枝同時閉塞に よる急性下壁心筋梗塞、心原性ショッ ク、心停止患者の一例	久慈正太郎、近藤愛 木根佑奈、結城翔多	東京 2022年 5月	第59回 日本心血管インターベンション 治療学会関東甲信越地方会
右冠動脈の高度屈曲、アコーディオン現 象により急性期をバルーン形成術でペイ ルアウトし、二期的治療を要した急性心 筋梗塞の一例	久慈正太郎、近藤愛 木根佑奈、結城翔多	東京 2022年 5月	第59回 日本心血管インターベンション 治療学会関東甲信越地方会
外 科			
左腎盂癌術後に結腸転移再発を認めた1例	公盛啓介、荒井智弘 浦田望、内山護 鈴木喜裕、利野靖	福岡 2022年 11月	第84回 日本臨床外科学会総会
胃神経内分泌癌の転移再発に対してイリ ノテカン/シスプラチン療法を施行した2 例	公盛啓介、中山雄太 金本滯、浦田望 内山護、鈴木喜裕 利野靖	札幌 2023年 2月	第95回 日本胃癌学会総会
胃癌肝浸潤に対して幽門側胃切除術、肝 外側区域切除術を施行した一例	中山雄太、公盛啓介 金本滯、浦田望 内山護、鈴木喜裕 利野靖	札幌 2023年 2月	第95回 日本胃癌学会総会
整 形 外 科			
高齢者に対する人工膝関節置換術の治療 成績	志賀輝、牧田浩行 瀧上秀威、草山喜洋 中村祐之、中村玲菜 熊原悠生実、稲葉裕	神戸 2022年 5月19日	第95回 日本整形外科学会学術総会
当院における高齢者に対する人工膝関節 置換術の治療成績	志賀輝、牧田浩行 瀧上秀威、草山喜洋 中村祐之、中村玲菜 熊原悠生実、稲葉裕	横浜 2023年 2月17日	第53回 日本人工関節学会
What I learned from French orthopaedics is “we should consult the past if we want to learn about the future” .	Makita Hiroyuki	奈良 2022年 4月4日	16eme Association Franco- Japonaise d’ Orthopédie
Line-to-lineでセメント固定した Charnley-Kerboul 人工股関節全置換術 の成績	牧田浩行、瀧上秀威 草山喜洋、中村祐之 中村玲菜、志賀輝 熊原悠生実、稲葉裕	神戸 2022年 5月21日	第95回 日本整形外科学会 (ハイブリット開催)
高齢者に対する人工膝関節置換術の治療 成績	志賀輝、牧田浩行 瀧上秀威、草山喜洋 中村祐之、中村玲菜 熊原悠生実、稲葉裕	神戸 2022年 5月21日	第95回 日本整形外科学会 (ハイブリット開催)

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
脳 神 経 外 科			
複数肢にまたがる痙縮に対する治療戦略	高木良介、濱田幸一 東島威史、川崎隆 根本明宣、高内裕史	山口 2023年 1月	第62回 日本定位機能神経外科学会
ウィズコロナに向けた脳神経外科救急医療 －当施設における現況と課題－	濱田幸一	東京（シンポジウム） 2023年 2月	第73回 日本救急医学会関東地方会
COVID-19が慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術施行数に及ぼした影響 －慢性硬膜下血腫は減少したのか－	濱田幸一	岡山 2023年 2月	第46回 日本脳神経外傷学会
小 児 科			
神奈川県西部の足柄上地域における乳幼児健診担当医師確保を目指した現況調査	青木理加	三重 2022年 6月25日	第69回 日本小児保健協会学術集会 （ハイブリッド開催）
麻 酔 科			
無痛分娩に関する助産師と意識と業務の変化	百瀬菜奈	2022年 6月16～18日	第69回 日本麻酔科学会総会
帝王切開の麻酔における区域麻酔失敗の経験頻度	百瀬菜奈	2022年 6月16～18日	第69回 日本麻酔科学会総会
放 射 線 技 術 科			
足部側面荷重撮影	原田誠也	2022年 9月2日	令和4年度 西湘放射線技師会夏季学術講演会
CT検査における金属アーチファクト	阿部誉史	2023年 2月17日	令和4年度 西湘放射線技師会冬季学術講演会
検 査 技 術 科			
血液像で異型細胞の出現を機に確定診断に至った血管内大細胞型B細胞性リンパ腫の4例	春成姿子	栃木 2022年 10月1日～2日	第58回 日本臨床衛生検査技師会 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会
看 護 局			
A病院における周麻酔期看護師導入の経緯	片柳素子	2022年 11月26日	第24回 神奈川看護学会
A病院における特定行為研修修了者看護師の活動報告 ～特定行為研修修了者の活動促進に向けた取り組みの成果と課題～	香川仁美、市六輝美	2023年 1月21日	令和4年度 神奈川県看護協会 小田原支部看護研究発表会

研修・研究等

講演・発表会

題 目	発 表 者	年 月 日	研 修 ・ 講 演 会 名
総 合 診 療 科 (内 科)			
炎症性腸疾患UpToDate	國司洋佑	2022年 9月5日	第691回 小田原医師会合同学術講演会
消化器診療のトピックス	國司洋佑	2022年 7月19日	足柄上医師会・小田原医師会 消化器疾患講演会
循 環 器 内 科			
足柄上地区の心臓病の特徴 ～早期の受診で健康寿命の延長を～	久慈正太郎	2022年 10月13日	足柄上医師会 保健医療セミナー
外 科			
胃癌肝浸潤に対して幽門側胃切除術、 肝外側区域切除術を施行した一例	中山雄太、公盛啓介 金本滯、内山護 鈴木喜裕	2022年 6月	足柄上病院臨床医会
発熱、炎症高値で発症し多発骨転移を きたした胃癌の一例	中山雄太、金本滯 浦田望、公盛啓介 内山護、鈴木喜裕	2023年 3月	足柄上病院臨床医会
嵌頓単径ヘルニアの臨床経過	金本滯、中山雄太 浦田望、公盛啓介 内山護、鈴木喜裕	2023年 3月	足柄上病院臨床医会
整 形 外 科			
仮SC固定術により治療した若年性キーンバック病の一例	清水裕貴	小田原 2023年 2月27日	足柄上地区整形外科セミナー
ヘバーデン結節に対する骨棘切除術	瀧上秀威	小田原 2023年 2月27日	足柄上地区整形外科セミナー
健康な老後過ごすために 骨粗鬆症性 骨折と変形性膝関節症の治療	草山喜洋	開成 2022年 3月14日	保健医療セミナー
ナビゲーションシステムを用いたTKA 手技について	草山喜洋	小田原 2023年 2月27日	足柄上地区整形外科セミナー
大腿骨近位部骨折後の二次性骨折予防 継続管理	草山喜洋	松田 2023年 2月27日	足柄上病院研修会

題 目	発 表 者	年 月 日	研 修 ・ 講 演 会 名
脳 神 経 外 科			
地域医療におけるARNIへの期待	濱田幸一	平塚 2022年 8月	神奈川脳神経医会 Web symposium
小 児 科			
子どもの病気や事故への対応について	青木理加	2022年 6月16日	開成町ファミリーサポートセンター 事業 まかせて会員・両方会員講習会
子どもの病気や事故への対応について	青木理加	2022年 11月17日	開成町ファミリーサポートセンター 事業 まかせて会員・両方会員講習会
乳幼児健診のチェックポイントと最近の話題（1歳6か月児、3歳児編）	青木理加	2022年 7月13日	足柄上医師会 学術講演会 (WEB開催)
薬 剤 科			
当院の抗がん剤治療の流れと薬剤師の関わりについて	有元いずみ、高橋篤	2023年 2月24日 (Zoom開催)	足柄上地区薬薬連携セミナー 連携充実加算・特定薬剤管理指導加算2に関する研修会
抗がん剤治療の副作用管理			

研 修 ・ 研 究 等

研 究 会

研 修 名	担 当 者	年 月 日	研 究 会 名
整 形 外 科			
仮SC固定術により治療した若年性キーンベック病の一例	清水裕貴、瀧上秀威 牧田浩行、草山喜洋 中村祐之、志賀輝 松本淳一朗	横浜 2022年 8月6日	横浜市立大学整形外科 納涼会
仮SC固定術により治療した若年性キーンベック病の一例	清水裕貴、瀧上秀威 牧田浩行、草山喜洋 中村祐之、志賀輝 松本淳一朗	横浜 2022年 10月22日	神奈川上肢研究会
MRSAによる手部皮膚軟部組織感染症にピオクタニン・ソルベース軟膏が有効であった一例	瀧上秀威、牧田浩行 草山喜洋、中村祐之 志賀輝、松本淳一朗 清水裕貴、坂野裕昭 稲葉裕	秋田 2023年 1月28日	第37回 東日本手外科研究会

研修・研究等

講師等

内容	講師名	年月日	研修・講演会名
脳神経外科			
講師	濱田幸一	2022年 7月	ITB療法ハンズオンセミナー【横浜】
看護局			
講師	藤澤なお子	2022年 6月16日	神奈川県看護協会 認定看護管理者養成課程ファーストレベル 人材管理Ⅰ 労務管理の基礎知識
講師	藤澤なお子	2022年 12月16日	神奈川県看護協会 認定看護管理者養成課程セカンドレベル 人材管理Ⅱ 人事・労務管理
アドバイザー	杉山恵子	2022年 10月21日 11月5・19日 12月2・17日 2023年 1月13日	神奈川工科大学 看護生涯センター 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 統合演習
演題査読 運営委員	杉山恵子	2022年 11月26日	神奈川県看護協会 第24回 神奈川看護学会
講師	市六輝美	2023年 3月4・5日	東海大学医学部附属病院 第37回神奈川ストーリーマリハビリテーション講習会
講師	加藤清美	2022年 9月5・26日 10月3・17日	積善会看護専門学校 第2学年（第33期生） 講義 医療安全
講師	吉田郁子	2022年 8月4日	聖路加国際大学教育センター 認定看護師教育課程（認知症看護コース）
講師	村松良子	2022年 9月26・28日	平塚看護大学校 発達看護論Ⅳ
非常勤講師	生田正美	2022年 6月23・30日 7月7日	たまプラーザ看護学校 災害看護学
講師	下口史	2022年 6月13日、10月17日 2023年 2月13日	開成町町民福祉部 子育て健康課 開成町ママ・パパ教室
講師	丸岡陽子	2023年 2月28日	公益社団法人日本看護協会 看護研修学校 2022年度 特定行為研修 呼吸器（長期呼吸に係るもの）関連 ＜気管カニューレの管理の実際＞

内容	講師名	年月日	研修・講演会名
演題査読	竹下みのり	—	神奈川県看護協会 小田原支部主催研修会 看護研究発表会
講師	竹下みのり	2022年 7月8日	医療介護地域連絡会 コロナ禍の家族～家族の危機を強みに変える～
非常勤講師	片柳素子	2022年 4月22日、5月27日 6月24日、7月29日 8月26日、9月30日 10月28日	横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 博士前期課程 周麻酔期看護学演習 I

研修・研究等

執筆

内容	担当者
放射線技術科	
感染対策を講じた当院の検査フローから把握できる接触感染の実態調査について 令和2年10月 全国自治体病院協議会雑誌2020年12月号	大谷慎
放射線治療施設の廃止及び廃棄の経験 令和5年3月 全国自治体病院協議会雑誌2023年4月号	高根信明

研修・研究等

Webセミナー

内容	担当者
整形外科	
安全かつ確実にステムをセメント固定するための基礎知識-BCIS (Bone Cement Implantation Syndrome) とその予防法- 医療従事者向けウェブマガジン Zimmer Biomet Times. 2023. 01. 30配信	牧田浩行

取材協力

内容	担当者
整形外科	
第8回ラジオME-BYOサミット2022「未病コンディショニングセンターについて」 FMヨコハマ、2022. 10. 23 ラジオ配信	草山喜洋
首都圏情報ネタドリ！「医師の働き方改革」, 2023. 01. 27. 放映	牧田浩行

神奈川県立足柄上病院年報

印刷発行 令和5年10月

発行者 神奈川県立足柄上病院
〒258-0003
足柄上郡松田町松田惣領866-1
電話 (0465) 83-0351 (代)

編集責任者 事務局 経営企画課

印刷所 (株)あしがら印刷
電話 (0465) 74-0353



地方独立行政法人

神奈川県立病院機構

Kanagawa Prefectural Hospital Organization